

## ④ 環境整備事業等に関するご意見

【平成20年2月6日現在】

多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	江川、トンボグランドにカワセミがいます。	貴重なご意見ありがとうございます。	-
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	鶉飼広場でイソの香りがした。珍しい。大切にしたい。	貴重なご意見ありがとうございます。	-
アンケート	-	「国破れて山河あり」ということわざがありますが、自然を大切にしながら利用したいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も引き続き、適正な河川管理にと努めてまいります。	-
アンケート	-	水がキレイですごしやく、みんなが楽しめる。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も引き続き、適正な河川管理にと努めてまいります。	-
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	③河川敷の公園化 田鶴地区の河川敷を公園化。先日長良川右岸野寺地区の河川敷でグランドゴルフ大会実施、実によい。	貴重なご意見ありがとうございます。皆様の公共物である河川を管理する立場として、今後も適正な利用が行われるよう一層努力してまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	河川敷のグランドとしての使用は大変有難く思います。先日も平田道の駅の所で行いました。	貴重なご意見ありがとうございます。皆様の公共物である河川を管理する立場として、今後も適正な利用が行われるよう一層努力してまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	名鉄犬山橋上流右岸(鶉沼南町7丁目)1.樹木群が、人が川に近よることができない。人が川にふれあえる樹木群にしてほしい。	いただいたご意見については、河川整備計画原案(案)に反映していません。ご理解願います。なお、川と人とのふれあい増進を図るため、水辺のふれあい拠点や河川利用施設、沿線の名所・旧跡等を結ぶ、遊歩道、散策道、サイクリングロードなどの整備を推進するなど川と人とのふれあいネットワークを構築することとし、木曾川においては、美濃加茂市の水辺の楽校である化石林公園から、名勝木曾川、犬山城と一体となった風情ある河川景観、河川環境楽園などの国営木曾三川公園、水辺プラザ、祖父江砂丘、国営木曾三川公園羽島地区水辺ふれあいゾーンを経て河口部を結ぶネットワーク構想を地域のニーズを把握しつつ、自治体など関係機関と連携して策定していくこととしています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	子供達が川遊びをできる場所キャンプ場とかを作りたい。	「木曾川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえた整備をおこなっております。なお、公園等の整備については各自治体が行っております。	第3章第1節第3項 3(1) ゾーニングによる環境の保全
アンケート	-	キャンプ場をつくってほしい。	「木曾川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえた整備をおこなっております。なお、公園等の整備については各自治体が行っております。	第3章第1節第3項 3(1) ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	荒地を整備	木曾三川は良好な自然環境を有しており、この自然環境を保全しつつ、高水敷や水辺、水面等の河川空間の利用を考慮し、さらに地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と整備、河川空間の適正な保全・利用を図るものとしています。	第3章第1節第3項 3(1) ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	緑化	木曾三川は良好な自然環境を有しており、この自然環境を保全しつつ、高水敷や水辺、水面等の河川空間の利用を考慮し、さらに地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と整備、河川空間の適正な保全・利用を図るものとしています。	第3章第1節第3項 3(1) ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	自然が豊かな場所として、ずっと人々に愛される様な環境であってほしい、と思うが人工的に手を加えた方が良く思うところもあって、そのバランスが難しい。	貴重なご意見ありがとうございます。木曾三川は良好な自然環境を有しており、この自然環境を保全しつつ、高水敷や水辺、水面等の河川空間の利用を考慮し、さらに地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と整備、河川空間の適正な保全・利用を図るものとしています。	第3章第1節第3項 3(1) ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	堤防がコンクリートなので、自然を残しながらの改修や、ジョギングや散歩がしやすく、また景観にも配慮した整備を望む。	木曾三川は良好な自然環境を有しており、この自然環境を保全しつつ、高水敷や水辺、水面等の河川空間の利用を考慮し、さらに地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と整備、河川空間の適正な保全・利用を図るものとしています。	第3章第1節第3項 3(1) ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	瑞穂会場	木曾川、長良川は大変手が入っている様ですが、揖斐川にも同様に手配をお願い出来ましたらよろしくお願います。	貴重なご意見ありがとうございます。河川整備計画原案(案)においては、本支川のバランス、上下流のバランス、左右岸のバランス等を考慮し計画的に整備してまいります。	第3章第1節第3項 3(1) ゾーニングによる環境の保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	三派川地区の公園でも、本来あった樹木を除去してその土地に合わない樹木を植栽し、その結果都市公園と同じ景観になった部分が多く、年数がたつてそれらの樹木が数年後に枯れるといったようなことが起きています。近年はその反省から本来の樹木を生かした空間が形成されています。	公園のコンセプト上必要な場合があります。きめこまかい維持管理をおこなっていきます。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	豊富な資源があります。有効的活用、個性あふれる活用が特に望まれます。提案は別添参照して下さい。	木曽三川は良好な自然環境を有しており、この自然親環境を保全しつつ、高水敷や水辺、水面等の河川空間の利用を考慮し、さらに地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と整備、河川空間の適正な保全・利用を図るものとしています。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	3.堤防内の土地利用	木曽三川は良好な自然環境を有し、高水敷や水辺、水面等の河川空間では、散策や環境学習、伝統行事等の多様な利用が行われていることから、「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ります。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	今渡の発電所から土田(?)までの区間は良い環境なので、環境や史跡等をいかした整備をしてほしい。	木曽三川は良好な自然環境を有し、高水敷や水辺、水面等の河川空間では、散策や環境学習、伝統行事等の多様な利用が行われていることから、「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ります。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	川の下流は上流の環境に影響されることを意識しないとイケないと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曽三川の多様な利用が行われていることから、「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ってきます。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	人がはいれるように整備し、親水性を高めることと自然の保全とのバランスがむずかしいと考える。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曽三川の多様な利用が行われていることから、「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ってきます。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	あちらこちらに公園ができて、市民のいこいの場になっているようです。が、一方では、川の浄化機能が寸断される事になるのではないかと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曽三川の多様な利用が行われていることから、「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ってきます。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	羽島の堤防の方で時々見かけますがイベント等スポーツ大会が実施されていますが、起提の方ではあまり見かけません。堤防等の利用方法が違いますか。	「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえた整備をおこなっております。 なお、グランド等の整備については各自治体が行っております。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	水の利用というより、河川敷地内のスペースをもっと有効利用出来ないだろうか。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曽三川の多様な利用が行われていることから、「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ってきます。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	環境への配慮を十分にしたいうえで利用可能な区域と用途を指定して、公共、民間を問わず開放してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曽三川の多様な利用が行われていることから、「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ってきます。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	堤内のスペースについては自然環境に十分に配慮しながら、公共施設民間施設共にもっと利用権を開放したらどうか。 河川敷内の土地利用については流域全体をながめながら利用可能な用途区分をするべきでは？	貴重なご意見ありがとうございます。 木曽三川の多様な利用が行われていることから、「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ってきます。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	もっと多様(多面的)利用があるはずです。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曽三川の多様な利用が行われていることから、「木曽川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ってきます。	第3章第1節第3項3(1)ゾーニングによる環境の保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	「親水空間」と「そうでない所」を明確に分け整備する。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曾三川の多様な利用が行われていることから、「木曾川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ってきます。	第3章第1節第3項 3(1)ゾーニングによる環境の保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	何が「木曾川らしい」のか分からない。人それぞれ地域により異なる物である。各地域で地域の発展を尊重しつつ、きめの細かい合意形成、地域と連携した取り組みを望む。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曾三川の多様な利用が行われていることから、「木曾川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえ、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図ってきます。	第3章第1節第3項 3(1)ゾーニングによる環境の保全
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	高水敷を、牧草地としてばかりではなく、地域住民がレクリエーションなどに利用できる様に整備してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 グラウンドの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	高水敷にドッグランの場所を確保してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 グラウンドの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	高水敷にトイレを設置してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 トイレ等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	釣り人用にトイレを設置してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 トイレ等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河川敷内の公園等に、樹木・公衆トイレを整備してほしい。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	親水箇所を点在させるのではなく、数箇所に集約すれば、目が行き届きやすく犯罪も減るのではないか。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園などの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	堤防廻りに遊歩道を設置し、休憩できる四阿などを整備してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 四阿等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河川利用のために、利用できるスペースをもっと確保してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 グラウンドの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	川に舟をおろしにくいことが長島町の様にマリンスポーツが盛んにならない原因だと思う。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園などの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	小熊町の長良川左岸堤防の中段は平面でなく(高さ・幅とも断20センチ)のコンクリート段差が約2メートルごとにあり、散歩しようにも歩きにくい、段差をはずすことはできないか。	護岸平場部は、格子を設けて施工しています。基本的に公園施設として占用を与えていない部分ですが、堤防天端や高水敷きに適当な遊歩道の場所が確保できない場合は、公園等の整備や管理を行う市町での対応となります。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	犬山緑地公園程でなくてもいいですが桃太郎公園は野外パーベキュー会場として整備、トイレ、もの洗い場として自然体の公園を。	現在民間施設等として整備されています。頂いたご意見の観光公園施設については犬山市に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	桃太郎 渡船場のイベント 対岸へ渡る楽しさを再現させる。	現在民間施設等として整備されています。頂いたご意見の観光公園施設については犬山市に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	桃太郎 河川敷内に本流、支流より導水して、子供家族で安心して水に親しめる場所を市民と共につくる。	現在民間施設等として整備されています。頂いたご意見の観光公園施設については犬山市に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	桃太郎公園も含めて栗栖地区全体の緑地公園化、農業公園化などを検討しては如何。	現在民間施設等として整備されています。頂いたご意見の観光公園施設については犬山市に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	H19年から一宮の花火大会は、濃尾大花火に一本化されると聞か、会場スペースが心配である。狭すぎる。	大会開催者にお伝えします	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	公園の整備が行き届いているのにびっくりしました。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	若者が水上オートバイを楽しんでいる姿がうれしかった。	事故が発生しないように、適正なルールのもとでの河川・水面利用がなされること多くの利用者にとって重要です。	—
アンケート	—	昔は長良大橋付近の川は砂地が多く、子供の頃はここで遊んだ記憶があります。現在は水辺にも近寄れず残念に思う。	河川整備計画原案(案)では川づくりの取り組みとして、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する河川環境の整備と保全を計画しております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	—	今すぐ長良川河口堰のゲートを上げてアユ、サツキマス呼び戻そう。	アユ・サツキマスについては、学識経験者からなる委員会において、年変動は見られるもののアユは順調に遡上・降下していることを確認されています。	—
アンケート	—	河口堰をつくったら、川が半分死にます。魚道が機能してないアユやさつきますが昔日のごとくでない。	長良川河口堰に設置されている魚道については、モニタリング調査・フォローアップ調査結果を受け、学識経験者からなる委員会において、十分に機能を果たしていると確認されています。	—
アンケート	—	とってもいい国だと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	いつまでもきれいな川で	貴重なご意見ありがとうございます。 今後も引き続き、適正な河川管理にと努めてまいります。	—
アンケート	—	地球の美しい姿を残したい。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	138タワーいいですね。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	下流域に大規模の河川公園	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園などの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えます。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	—	子供と釣り等行くには河川敷に車を駐車したい。	河川利用は原則自由使用になっています。利用にあたっては危険の無いようご注意ください	—
アンケート	—	オストメイトトイレを使ってほしい。	オストメイト対応トイレにつきましては、現在の所計画がありませんが公園管理者にお伝えいたします。	—
アンケート	—	楽しかったよまたきます。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後も引き続き、適正な河川管理にと努めてまいります。	—
アンケート	—	長良川と揖斐川の合流する河口に風力発電施設は出来ないのでしょうか。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考にさせていただきます。	—
アンケート	—	よく木曾三川公園等を利用しています。今後も気持ちよく利用できるようにお願いします。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	河川の整備に伴い水を知ることで河川の大切さを知る。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	もう開発は要りません。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	何が一番大切かという意識を変える時代にきていると思います。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	川はみんなのもの。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	これからも環境整備していただき、水を大切に暮らしていきたいです。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	昔のきれいな水で、子どもがあそべる環境を希望します。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	木曾三川の川底をきれいになりたい。夢の様な願いです。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
アンケート	—	自然環境が失われていく今、少しでも自然が残ればよいと思います。	河川整備計画原案(案)では川づくりの取り組みとして、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する河川環境の整備と保全を計画しております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	水中生物だけでなく、食物連鎖に係る全ての生物・植物に安心・安全な河川	河川整備計画原案(案)では川づくりの取り組みとして、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する河川環境の整備と保全を計画しております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	全国的にみてこんな美しい広い風景のある公園はそんなにない。いつまでも大切に環境維持をのぞみます。	河川整備計画原案(案)では川づくりの取り組みとして、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する河川環境の整備と保全を計画しております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	堤防を広くして、花をたくさん植えるときれい	貴重なご意見ありがとうございます。堤防の幅は洪水を安全に流下させるために必要な幅となっています。ご理解下さい。	-
アンケート	-	木曾川の方が近いのに長良川の景色がとてよいでいつもこられるとか、流れがゆるやかでポーッと帰るとの事でした。やっぱり私も長良川の景色がとて好きです。これ以上川を汚さない今のままの川で残して行きたいと思っています。	河川整備計画原案(案)では川づくりの取り組みとして、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する河川環境の整備と保全を計画しております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	筏川からの排水汚泥(環境基準?)が気になります。	貴重なご意見ありがとうございます。愛知県に伝えます。	-
アンケート	-	木曾川の鵜飼をやってみたくらざっと続けてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。ご意見については、犬山市に伝えます。	-
アンケート	-	コスモス、ひまわり畑にする。	貴重なご意見ありがとうございます。公園管理者に伝えます。	-
第1回ふれあい懇談会	瑞穂会場	長良川の天然アユが激減しています。その原因を真摯に明らかにし、対策をとることをしなければならぬと思います。さてその原因を国、県の方々は何か考えておられますか。	長良川のあゆについては、堰の運用以前の平成5年より、遡上数を把握する調査を行っています。この調査結果を受け、学識経験者からなる委員会において、年変動は見られるもののアユは順調に遡上していることを確認されています。	-
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	長良川の河口堰を開放し、鮎が海へ下ったり、海から上がってくるようにしないと天然鮎は絶滅してしまいます。人工の魚道ではだめ。長良川は以前は全国から釣り人が集ったが、現在は地元の人、岐阜県の人も行く人が減っている。アユの姿が極端に少なくなった。	長良川のあゆについては、堰の運用以前の平成5年より、遡上数を把握する調査を行っています。この調査結果を受け、学識経験者からなる委員会において、河口堰の魚道は十分に機能を果たしていると確認され、年変動は見られるもののアユは順調に遡上していることを確認されています。	-
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	長良川河口堰の影響による環境悪化が深刻な状況になっている(ヘドロの堆積、ヨシ原の半減、アユ・サツキマスの激減、環境ホルモンの増加等)ゲートは開放すべきである。	長良川河口堰モニタリング調査・フォローアップ調査等の環境調査を実施しており、学識経験者からなる委員会から環境面においては堰運用後の環境の変化は概ね安定していることから、総じて問題のないことを確認されております。今後ともフォローアップ調査を実施して参ります。	-
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	川は恵みと恐怖をもたらすことを暮らしの中で忘れてはならない。	貴重なご意見ありがとうございます。	-
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	ヌートリアが多く農地が被害を受けることもある。	いただいたご意見は、農作物への被害に関することから、岐阜市に伝えています。	-
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	用水をふたをし道になってしまうのは残念。所々をあかさず工事も大切に思う。	貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見は関係機関にそのような意見が合ったことを情報提供してあります。	-
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川河口堰のせせらぎ魚道、水量、魚道の拡大	長良川河口堰に設置されている魚道については、モニタリング調査・フォローアップ調査結果を受け、学識経験者からなる委員会において、十分に機能を果たしていると確認されています。	-
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	お紅の渡しを中心に文化を残し整備	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)には反映していません。ご指摘の箇所は、河川空間管理計画で整備ゾーンに含まれており、いただいたご意見は管理者の県等関係機関に伝えます。	-
ハガキ	-	木曾川は日本の母なる川と親しまれる川でネーミングアップが肝要。川の両岸に桜などを何百万本単位で植栽する世界一の桜のスポットにすること。	木曾三川らしい河川環境を目指し、皆様から様々なご意見をいただきたいと思います。	-

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
ハガキ	-	私は木曽川の側に住んでいます。夜になると水の音が疎音のように聞こえ、時は怖さを感じます。犬山はいままでに川の災害が一度も有りません。それは一番うれしい事です。ニュースで他の県の水害状況を見ると心が痛みます。もし木曽川が氾濫したならば多くの人達が不孝になります。今までに地方に行っても多くの川を見てきましたが木曽川のような優雅な河はそんなに多くありません。小、中学校のころ犬山城の下で泳いだ時の水の冷たさでした。もう一度川で泳ぎたいと思っています。安心した川をつくってもらい、又健康にも良い癒しの河川を作ってもらいたいです。河川の中に樹木を植えて木陰を作ってもらって多くの人が散歩等で河川の看視をしてもらうために。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	-
ハガキ	-	<木曽川における整備事業> 環境・管理 馬飼頭首工による魚類の上・下りに問題が有る。近代研究による魚道も今後考える必要が有る。	頂いたご意見につきましては、施設を管理する水資源機構に伝えます。	-
ハガキ	-	木曽川八百津地内について 3.丸山ダム湖畔の整備 ハ.湖畔数ヶ所に基点となる乗船場の設置	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。河川管理者としては土砂崩れ防止、濁水発生防止のため、貯水池周辺の樹木伐採は必要最小限にすべきと考えます。湖岸道路の維持管理については関係機関と十分な協議・連携を図ります。	-
ハガキ	-	<長良川における整備事業> 環境管理 岐阜市中心部を流れる清流のため県外からも多くの人達がおとずれます。人が参加し安心して安全な河川をどう整備するのか、多くの人達と話し合い未来の水辺事業になる事を望みます。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	-
ハガキ	-	私たちは川に魚がいるのは当たり前、川を守るのは行政の大切な仕事、それなのに今頃意見を求めるにはこれを期にやる気でマスタープランを紙上にしめてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も地域住民の皆様と連携して河川環境を守って生きたいと考えております。	-
ハガキ	-	木曽川へ行く(降りる)階段などが欲しい。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川河口堰の水門を運河の水門のようにして、アユの遡上を助ける構造に出来ないか。	長良川河口堰に設置されている魚道については、モニタリング調査・フォローアップ調査結果を受け、学識経験者からなる委員会において、十分に機能を果たしていると確認されています。改造等は考えておりません。今後とも適切な管理に努めて参ります。	-
第1回ふれあい懇談会	江南会場	「すいとぴあ」のところ堤防を緩勾配にするという話を伺ったが、どうなっているのか？	関係者と協議をして上流部2割5分、下流部3割としました。	-
第1回ふれあい懇談会	可児会場	水辺は集う場所にして欲しい。生き物全ての…。河川工事は土木工事という発想は是非やめてほしい。自然工法学会をもっと活用してほしい。一般の人にも河川工法はこんなにもあるますよと知らせてほしいものです(やってみると思いますが…ますます…)	貴重なご意見ありがとうございます。河川整備計画原案(案)では、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	視察ルートでは大変環境もよく勉強になった。	ありがとうございます。	-
第1回ふれあい懇談会	可児会場	堤防に植栽する。	堤防への植樹は根による堤防強度の低下を招くため、腹付け盛土や嵩上げ盛土を行って、堤防の断面に支障が支障が無いように植樹を行っています。	-
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	古来より「水流れるところにより人が住む」河川から水を直接利用して、飲用に灌漑に風景を成している。	貴重なご意見ありがとうございます。	-

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	自然環境は地球規模で変化するもので人が行うアクションと結果は記録に留め、ハード、ソフトの開発を進める必要があります。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	ダムや直線化により、川の水質が変わってしまった。新しい考え方に変えなければいけない。川に対する尊敬の念、川に逆らわない付き合い方、川に生えている草一本でも大切にすることが重要。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	水利のために大変都合のよい方法ではあるが、その目的だけに目が向いた。コンクリート三面張りの水路が田畑の中にはりめぐらされた。いくつか反省点も出ているものではないだろうか。これからの対策として何か案は出ているのでしょうか。	貴重なご意見ありがとうございます。水田の中の水路付きまちは、農業施設であり、農業関係の管理者の管轄になります。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	坂祝・・・全体に降りて見る時間が少なかった。一色の堤防の嵩上げてないところが見たかった。将来的に一色橋のところが川はどう利用するのだろうか。	「一色橋のところが川」というのは一色派川のことを言っておられるかと思えます。質問では「どう利用するのだろうか」については、従前と同様に通常時はランド等に使用され、洪水時は木曾川の洪水を分派する派川として使用します。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	下流公園(土協地内)では以前は桜をボランティアで植樹しようだが、可児市河川敷の担当者によれば「今はほとんど許可がおりない」とのことでしたが、なぜ方針が変わったのですか？	いただいたご意見は、可児市に伝えてあります。桜等の植樹については、「植樹基準」に基づいて許認可していきます。	—
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	新犬山橋より上流～坂祝町ロマンチック街道までの右岸側については前箇所、整備されて第一と思われたが、反面自然が生かされた現状のままで良いと考えられていられるのか？	今後の河川行政の参考とさせていただきます。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	法の規則を緩めて欲しい。	河川関係の法律については、従来から適正に執行しているところであり、いただいたご意見については今後の河川行政の参考とさせていただきます。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	笠松(北及)公園、又は37k地点白鳥が冬から春ごろたくさん来ます。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	伊木山(55k)付近での碎石場について 岐阜県より、営業停止とおもわれるが、自然環境の角度から速やかに撤去されるべし。	いただいたご意見については、権限外事項であるため、河川整備計画原案(案)には反映していません。	—
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	桜堤防の桜を増やしてほしい。	現在整備している桜堤については、計画堤防断面の外側に桑名市が整備しました。関係機関との連携・調整を図ります。	—
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	堤防に桜の木を植えてほしい。昔の桜堤防の復元してほしい。	現在整備している桜堤については、計画堤防断面の外側に桑名市が整備しました。関係機関との連携・調整を図ります。	—
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	ワイルドネイチャープラザ内の松の木にカラスの大群がおり近くのゴミ箱などあらしめてこまります。	公園内のゴミ箱には蓋を付けて対応しております。今後の公園維持の参考とさせていただきます。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	2.化石産地でもあり調査を国の段階でやってほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	5年ぐらい前までは深田側からも鮎の姿が見えて釣りをする人もいたが、ここ4、5年鮎の姿が全く見られないし釣り人も全くいない。川が汚れているのではないか、原因は他にあるのか。	水質については、環境基準の一つの指標であるBODを見ると環境基準を満足しております。アユが減少したといわれる状況の把握や原因の特定等はしていません。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	昔桑原川で水遊びや泳いだりして楽しんだことを思い出しましたが、今はとても想像できない。汚れやにおいが気になり、川の色はいつも黒ずんでいます。何とか、川に魚がいる状態にしたいものです。	いただいたご意見は、河川管理者である岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	鮎(魚類)がとれなくなってきている。川の汚れか、川苔がなくなってきたのか？	水質については、環境基準の一つの指標であるBODを見ると環境基準を満足しております。アユが減少したといわれる状況の把握や原因の特定等はしていません。	—
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	川は2回大きく変わった。小中学校時代は瀬切れが発生していた。浚渫により、砂場、草原がなくなって変わった。堰ができてまた変わった。	貴重なご意見ありがとうございます。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	—



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	豊かな川を取り戻すためには、当初からの環境対策を流域に関わる行政全体が一元化できる仕組みづくりが必要です。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	河川環境についての責任省庁は何処？河川環境については国交省の一元管理が必要。川は森林の一帯から始まる。これからは、関連行政が連携をとって、流域の総合的な河川行政の出来る仕組みを作るべきです。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	工事をするたびに大きな石が取りのぞかれ魚の居場所がない。川の生き物には最悪な環境であると思います。 人工的に川の生き物が生息しやすい環境を作って頂きたいものです。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	「ガマダ」川で砂防堰堤が整備され、藻がついて釣りができない。浄化機能がなくなっている。昔は大木が流れて石も流れ、浄化機能となっていた。	河川整備計画原案(案)は大臣管理区間を対象としているため、いただいたご意見については河川整備計画原案(案)には反映していません。	—
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	河口堰のゲート操作、魚道の運用について、川で生計を営んでいる人の意見を受け容れて下さる機会を作って頂きたい。	長良川河口堰のゲートを開ければ堰上流域への塩水の進入や周辺土地の地下水の塩水化を招き、現在、堰上流で取水している水道用水や工業用水、農業用水の水利用ができなくなるなど、地域住民の生活や経済活動などに甚大な影響を与えることとなるため、平常時にゲートを開けることはできません。たとえ短時間であっても、ゲートを開けて堰直上流に一旦塩水が入ると、洪水がなければ塩水が堰下流に押し戻されず、真水より重い塩水が長期に川底に滞留して川底の酸素量の急激な低下を招き、環境上大きな問題となるため解放は出来ないと考えています。フォローアップ調査等で環境影響調査を実施しており、概ね良好とご意見をいただいております。ゲート操作・魚道の運用についても引き続き、河川水の適正な運用に努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	瑞穂会場	長良川河口堰について。現在少し疑問に思うのはあの河口堰が必要であったか。魚の問題にしてもアユ等が遡上できない実態である。堰上流部の底には汚土が蓄積されているとか、上流に住む我々としてはいまでも疑問に思う。	長良川河口堰モニタリング調査・フォローアップ調査等の環境調査を実施しており、学識経験者からなる委員会から事業目的である治水効果・利水効果が発揮されていること、及び環境面においては堰運用後の環境の変化は概ね安定していることから、総じて問題のないことを確認されております。今後ともフォローアップ調査を実施して参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	桃太郎公園下の芝生のところ、増水で水が来るような所は、危険な所は公園にすべきではないと思う。もしものとき保障問題が国土交通省へこないか。	当該公園については、占用許可を受けた公園管理者が責任をもって管理しています。	—
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	堤防に植樹する事は禁止されていますが干本松堤の様な場所もあります。許可制にして申請内容を検討の上堤防の強度が充分な所は許可されたらと思います。	樹木等の植樹については、「植樹基準」に基づいて許認可しています。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	テレビで知ることであるが、長良川河口堰ができてから、ヘドロがたまっている、貝が採れない、アユが少なくなったの声が出ている。治水が環境要因となってしまうことがあるために、非常にむずかしい問題だと思う。	長良川河口堰モニタリング調査・フォローアップ調査にて魚道についての調査を実施しており、概ね環境の変化は安定していることから、総じて問題ないことを確認されております。引き続き、治水対策の実施にあたっては、動植物の生息・生育環境等に配慮して実施していきます。	—
第1回ふれあい懇談会	大野会場	3.森林が作る自然のダムは環境に優しい。「人工的なダムはいらない」という人がいるが、とんでもない話だ。きれいな事は済まない。環境保全が大切なことは、沿川に住む者として、そんなことを言う人より、はるかに強く知っている。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	(19.6K付近)舟の係留場所を整備してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	舟の係留場所の設置や、その近傍で車の駐車場所を確保してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	船を係留することのできる施設を増やしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	可児会場	3月下旬～4月上旬には、大協地内の木曾川下流公園の近くで「かたくり郡生地」が多くの見学者を集めている。それらの人の為に可児市では短期間、仮設トイレを設置しているが常設のトイレを設置してほしい。東海自然歩道の一部でもあるが、そういった施設は全てに整備されていない。	いただいたご意見は、可児市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	笠松は地内には、トンボ天国、スポーツ施設、みなと公園等数多くの施設利用をさせていただいており、感謝している次第です。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曾川犬山緑地多目的グラウンドについて 今スポーツの愛好者でこの木曾川緑地に無いのが、全国的に爆発的のスポーツでパターゴルフ場が市民が望んでいる。一時人気のあったゲートボール、グラウンドゴルフなどは選手が限られていて全員が出来ない競技であるので、出場出来ない人などは人間関係が原因で今や人気激減してしまった。そこでパターゴルフは子供から老人や女性までがこの施設をと願っている。コース料はおしまず、大会ごとに楽しく、子供会、婦人会、老人会利用者の人気度ナンバワン。各務原市で建設省で東海随一の本格的な天然芝をもつパターゴルフ場 各務原リバーサイド21として長良、木曾、揖斐の3コース有り、全27ホールあり。都市建設部、水と緑推進課で管理運営して、利益も上り、採算が取れている。地元、岐阜市の住民などで、他県や犬山市などは申込みが困難である。木曾川三川、河川のスポーツ施設事業の一貫として是非計画してほしい。犬山緑地には十分建設用地はある。お願い致します。建設省殿。	いただいたご意見は、公園管理者である犬山市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	化石林公園 よく見えなかった。入り口がよくわからない。シュロス跡地の方から(見る、入ること)できないか。	いただいたご意見は、公園管理者である美濃加茂市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	名鉄の上の河川敷利用について先の望みですが…。	ご意見の趣旨が分かりませんので、見解をお示しすることはできません。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	1.河川の利用に関して「入水禁止」となっており、河岸(水際)に近づけない状況(北方地区)だが、整備して、条件付きで良いが、水と接触できる環境にしてほしい。	いただいたご意見は、一宮市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	名鉄の上流の河川敷を整備して、馬の放牧と、障害者の方も出来る乗馬を作ればすばらしいと思う。	いただいたご意見は、笠松町に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	羽島市正木地区水鳥の鑑賞できる場所を作っては。	いただいたご意見は、羽島市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	私は長良川のインナースポーツ場の中に木を植えてほしい。子供達や大人の遊び場として多く利用しているようです。日陰になる所がないので夏はとてもあついです。	当該箇所は流下能力に余裕が無い区域ですので、日陰ができるような高木の植栽はできません。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	又、以前には太田の渡し場へ降りる道などダムから下に4箇所あったのが、1箇所もない。渡の跡をぜひ整備していただき防災上も消防車が入れるようにしていただきたい。	貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見は、可児市・美濃加茂市に伝えてあります。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	可児会場	太田橋上流で、昔は川へアクセスできる道があった。	貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見は、可児市・美濃加茂市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	川島から笠松の湊に舟で行って、帰りはサイクリングか、馬車で廻れるといい。	いただいたご意見は、各務原市、笠松町に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	川は、いこいの場であると思います。特に港公園が全面的に整備され並々環境がよくなってまいりました。堤防にシバザクラのような花を植えてはいかがか。	植樹については、植樹基準に基づいて許可をしています。いただいたご意見は、公園管理者の笠松町に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	鶺鴒大橋をはさんで右岸に、雄総緑地と竹林広場公園がある。この間の移動は堤防上道路に足らなければならない。この間に遊歩道を設置して、市民に竹林を開放することを検討されたい。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	不老閣の有効利用 名鉄の施設であるが川の施設としての有効活用は出来ないか。	貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見は、犬山市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	江南会場	江南市側は、車で川に行っても駐車場がない。広い駐車場を作ってください。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	(スポーツ利用等で)ライン公園へ車を入れるとき、出る時、途中でバックしたりして、不便。入れないなら、入れないこととして(一般車を)近くに少し駐車スペースがあるとよいと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見は、美濃加茂市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	扶桑町の緑地公園は立派だが、「水辺」を感じるものが少ない以前は河原までおりたりもしていたが、安全上今では難しいのか？	いただいたご意見は、扶桑町に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	憩いの緑地公園、ウォーキング路の整備は気持ちよく利用できるが、トイレの数と清潔なトイレの整備を願いたい。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	緑地公園内での飲料水の確保。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	町内で木曾川リパーク一宮が完成し3カ月が経った。お年寄り等から階段のことから、手すりのことから、夜の照明のことなどの問題が出ております。早期に町内でまとめて、要望したいと思います。	みなさまからのご意見、お待ちしております。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	河川環境楽園の東駐車場附近とかさだ広場との連絡橋がほしい。(県道横断が危険です。)	河川法の制約があり難しいです。いただいたご意見は関係する自治体に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	木曾三川公園は憩いの場となっている。長島ドーム完成が楽しみである。	完成が11月18日を予定しています。	—
第1回ふれあい懇談会	江南会場	旧小綱橋を遊歩道として再利用できないでしょうか？	管理者により、撤去されました。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	境川排水機のすぐ下流にある浄化対策エリアの1部(芝生部)をグランドゴルフ練習場として開放して載きたいと思いますが、検討下さい。	当施設は、河川管理施設ですのでグランドゴルフ練習場等としては使用はできません。	—
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	木曾川、長良川にはよく見かけますが堤防中段にサイクリングロードがあったり、河川施設にスポーツ広場が造られていますが、安全と防犯を特に考えて造ってほしい。でないとし人数での利用することが難しくなります。	頂いたご意見は、施設管理者である関係自治体に伝えてあります。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	水辺プラザ計画の区間が濃尾大橋上下流1.5kmと説明がありましたがもう少し長い区間整備してほしい。特に河辺の木の伐採を願いたい。	基盤整備を除く部分は、公園管理者の施工となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。延伸の計画がされていると聞いております。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	ハイキングコースなどは現在使用させてもらって居ます	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	岐阜市への要望。「長良川水浴場」を復活させ、整備して下さい。岐阜市への要望。他県、他市からも泳ぎに来る環境を作りたい。岐阜市への要望。教育委員会は、河での遊泳禁止を解除されたい。	貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見は、岐阜市へ伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	河川利用でも述べたが、一宮市にとって木曾川の積極的利用は、残された資源(土地・自然環境)の活用として大きいものの一つだと思う。特に2市1町の合併で、木曾川沿いの距離も伸びた現在、とりあえず、河畔の近隣町村とタイアップした川下り観光を企画するのは、どうだろうか。寒い時期を別として、納涼に、移りゆく四季の変化を見ながらの企画は、楽しめるものになる様に思う。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	一宮市水辺プラザの完成を楽しみにしています！	いただいたご意見は、一宮市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	尾濃大橋の川下200～300mの場所が初日の出の名所(?)。立て札でも立てたら如何ですか。毎年正月はにぎやか(参拝)ですが。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	長良川は河川敷の整備が進み、自然を生かしながらスポーツ、レクリエーション等々、楽しめる空間が作られています。近くに住む私たちは有り難い事です。感謝して利用させて頂いています。整備されていない所も順次きれいにして頂きたいです。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	河川敷内にある私有地を国に買収してほしい。特に東町東側のゴルフ場予定地を国の運動場にされたらどうか。	原則として、河川工事に伴う必要な用地以外については買収していません。	—
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	木曾三川公園をはじめ、地元、杭瀬川スポーツ公園等充実した整備が進められていると思う。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	木曾川的美濃加茂地区に限定。 (1)川沿いに化石公園、ライン公園があり、それなりに除草や清掃も行き届き、自然と触れ合える環境が整っている。	貴重なご意見ありがとうございます。管理者の美濃加茂市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	杭瀬川スポーツ公園は素晴らしい施設です。もっとこういった河川敷を利用したものを作ってほしい。できたら堤外を利用し、緑地公園として。雨の時は洪水をためておく様にしたら良い。	貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見は、大垣市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	公園、スポーツ施設の利用も多く、伊木山を北に見て楽しく家族でも遊べる場所だと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	尾西の一部公園化するとの事ですが、せまい場所と思いますが、本地区は伊吹おろし等、季節によりますが風が強吹きます。これを利用して風力発電(コストが合わないかな?)光明寺公園ではツインアーチなるものもあり風力のプロペラが林立したら見事ではないか。尾西の木曾川畔に一宮尾西の名物にしたらどうか。実現したいです。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)には反映していません。いただいたご意見は、公園管理者の一宮市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	長良川の河川敷をもっときれいに整備して利用できるようにしてほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	尾濃大橋のすぐ上流で右岸側(正木町南及)を一般の方々利用できる公園化、スポーツ施設などに活用できぬか?	現在、国営ではありませんが、一般の方が利用出来るスポーツ施設となっています。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	濃尾大橋の上下1キロ、水辺プラザ計画と何か遊歩道ができるということになっております。ぜひとも早くつくっていただけたらと思います。	現在一宮市と共に、整備しております。早期の整備をし、より多くの方に利用していただきたいと考えております。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	笠松町港公園は素晴らしいと思います。私共老人クラブとしては此の夏にはグランドゴルフ、ベタンク等軽スポーツを計画して居ましたが駐車場の完備が出来ない事から先延ばしして居りますが今の期待は大きいものがある。上流を見上げた時先方の景観等考えた時、今少し駐車場の廻りが何とかならないかなあと思います。	いただいたご意見は、笠松町に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	港公園内に救助艇着水スロープをつくってほしい。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	公園整備事業 特に子供の安全のため ・水際が整備されましたが、すぐに深くなっているため、転落防止のため、手すりが必要と思われれます。 ・町内から堤防への道路横断が危険のため、横断歩道、歩道橋(車椅子対応)の設置をお願いしたい。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	木曽川公園に船形ステージ兼大人、子供用健康トレーニング設備	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	大敷大橋の水辺の学校の予定地に、もっと多くの木があれば良いと思います。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	町内から堤防への道路横断が堤防道路の凹凸があるため危険です。横断道路と標示、地下道か歩道橋の設置をお願いします。もちろん車椅子の方も通行しやすい方法をお願いします(高齢多い)。又階段を降りた所(道路側)にガードレールをお願いしたい。 公園から木曽川橋の下を通過してパターゴルフ場に行けるような道路の整備をし、一体化する。	道路に関するご意見については、道路管理者の岐阜県に伝えます。 公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	今見た限り港公園主な駐車場が立派に完成しつつありますが、全く木陰がない事からもう少し何とかならないかな。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	タワー附近の公園整備の10分の1でもよいから、左岸42k附近の公園化を図って貰いたい。	国営公園事業ではこの付近の公園整備はできません。	—
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	河田橋から渡橋までの右岸を公園化し運動場、遊歩道、休憩所等の整備してほしい。	いただいたご意見については、公園管理者である各務原市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	一宮市水辺プラザ計画を本日聞き、地元人間としてうれしく思いました。楽しみにしています。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	河川敷に公園や野球場、サッカー場を作ってほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 グランドの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	高水敷整備について、多くの人が集まり利用できる施設を優先してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 グランドの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	高水敷に公園や運動場などをもっと整備してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 グランドの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	競馬の馬では利用できるか、わかりませんが乗馬は、自閉症の治療やダイエットには最適である。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	公園整備が進められていて良いと思う。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	江南会場	花卉公園の裏側等につり場を作ってもらいたい。	都市公園法にて都市公園内で動物を捕獲することを禁止しているためできません。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	東方にあるインラインに小さな花壇を作っていますが大変です。住民からきれいなと言われるうれしくなります。	日頃の河川管理へのご協力ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	河川敷にグラウンドなど整備されているが、連絡道などで点と点を結ぶ様にグラウンドなど遊びスペースを結ぶことが出来ないか。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	笠松公園の上流側のスペースに、競馬でリタイヤした馬を使って、乗馬、障害者乗馬ができるといい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	河川環境は整っていると思いますが、遊歩道の場所では道路等整備は不十分なところがある。	頂いたご意見は道路管理者に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	河川敷の有効利用、自然散歩道の開発、野球、ミニゴルフ、アーチェリー等娯楽施設の開発等、市当局とも協力しての推進をお願いし期待しております。	いただいたご意見は各務原市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	公園・グラウンド等の人が集まり、尚かつ安全に利用できる。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	河川公園の安八・墨俣地区の事業計画はあるのか(水とのふれあい公園などの計画)	国営木曾三川公園の事業範囲ではありません。今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	長良川に水上飛行機の発着場を作り、他地域との交通手段として利用できないか(中部国際空港へのアクセスなど)。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。	—
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	木曾岬の堤防状況も伊勢湾から見学してみたい。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	江南会場	これから川の治水等について勉強していきたいと思えます。	木曾川の治水の歴史については、事務所ホームページにも情報がありますのでご参考ください。 木曾川上流河川事務所ホームページ: <a href="http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/">http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/</a>	—
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	長良川サービスセンターについて、設備や利用方法について知りたい。	お気軽にお問い合わせ下さい。長良川サービスセンター: 0584-54-2075	—
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	東海大橋下のグラウンドをもっと活用できるように利用方法を検討するべきである。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映されておりません。今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	長良川サービスセンターの駐車場を、今度、どのように活用するのか知りたい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映されておりません。今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	花火大会。上記と同じ市民の楽しみで開催については賛成ですが、駐車対策・交通整理についてどのように考えて許可されているでしょうか。	個別の許可申請について、駐車場の確保や交通整理、安全対策を判断した上で許可いたします。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	一年の内数日は本来の川の役目を確実に果たさなければいけないが、後の300余日は安らぎの場所であってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	(パラグライダー?)飛行、村の禁止区域の上空に侵入してくる。住宅に落ちてくる心配があるので侵入させないでほしい。	上空を飛行するパラグライダーは河川管理者の管轄外となります。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	漁業組合にお金を払わなければ魚釣りができない?親子連れには開放できないか。	遊魚料は漁業権に関する事項であり、河川管理者の管轄外となります。	—
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	ワイルドネイチャープラザなぜ7:00でしめてしまうか?	アウトドアで使用する施設なので、日没後の利用は安全な使用が出来なくなるため、日没となる前に閉園とさせて頂いています。	—
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	私は過去に教育関係の出版社に席を置いた関係で全国の支社、出張所を転々とさせられこの岐阜へ赴任して参りました。最初にこの地方の方とお話を致しました折に感じたのはことは、地方でよく耳にした汚い尾張弁の話。尾張地方の影響もあろうかと存じますが「言葉の汚さと自分にいちばん優しくする人達」が多く暮らす街、地方だと感じました。今も「自分勝手に人の迷惑などほとんど感じない」我が儘で単細胞な人達が多く住む街、そんな思いで私もこの大垣に根を下ろし暮らしています。『河川環境』のみならず、この地方に住む多くの人達が「少しずつ我が儘を捨て、相手の立場に立った思いやりの考え方」に改め日々を過ごしていただくこの事が全ての環境により良い影響をもたらすものと確信しています。教育は大きな影響力をもちます。現在の状況下では環境は破壊の進むでしょう。保育園から「少しずつ我慢をする、人に優しくする」そんな思いやりを幼児教育に取り入れれ中学卒業までに一人一人が自覚できる人間形成が尾張を初めこの地方に今求められている叫びではないかと考えます。国を初め県市町村一丸となって全ての教育の場、行政広報等を通じて声を大にして呼びかけて頂きたく存じます。	貴重なご意見ありがとうございます。「木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目指す」ことを目標とし、今後も河川環境の整備等を行っていきます。	—
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	各種設備の利用方法のPRIに関してそれぞれの設備の使用方法及び申込先等を市の広報紙等を利用して定期的にPRしてもらえたいをお願いします。	貴重なご意見ありがとうございます。沿川施設の役割効果をできるだけ多くの方に分かっていたらよい、主体となる関係市町に協力を依頼し、PRに努めて参ります。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	木曾川河川敷は国交省の管轄である為か制約の為か知らないが、民意が反映されていない。例えば立派な堤防が完成し、環境として樹木等が植える事が出来ないとか…。桜の木を植えるとかレクリエーションの空間を作るとかetc…※素人であり専門的なことはよくわからないが	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	木曾川の水量(湧水期、岩屋ダム貯水量)にもよりますが、祖父江広口水路を利用して、領内川に流水して自然環境美化、大切さの意識向上のPRをしたらどうかと考えます。	いただいたご意見は、河川管理者である愛知県に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	下水整備による木曾川の水質浄化状況はどうなっているのか。	岐阜県の汚水処理人口普及率はH17度は79.4%、H18度は82.4%となっており、それに伴い、水質も良くなってきたと考えられます。	—
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	日本の河川が急峻であることから、行政は治水を中心に管理してきたし、人々を河川から排除することを考えた施策を行ってきた。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	水を押しさえ込むのではなく、水と共に共生できないものか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	自然に逆らった巨大プロジェクトはやめてください、水生物環境に力を入れるべきです。ドイツで見られるハイレベルの行政指導を希望します。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	整備されてよくなってきていると思う。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	水幅をもう少し広げて水量を多く、自然ゆたかになるとうれいします。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	中国最古の王朝(伝説上?)夏の国のは水を制するものは世界を制すると語ったことは名高い。日本は地形上急流の川が多く、治水は最重要な事業であります。が、一歩間違った開発を行うと国の荒廃につながります。現在の治水は“法”の名の元ますます人間の力が及んで破壊されていくばかりです。人間か力をつけなかった所、、そこには豊かな自然と生物との調和があります。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	柳の再生力は大切な事ですね。数増えすぎても間引適度にはどんなもので、強いものを育むために、自然治癒力に少し手を貸しながら水と緑の豊かな川づくりを。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	下中谷側、保育所のところにツルボ(?)という植物があり、調査を行っている。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	自然を大切にしたいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	私は魚釣りを楽しむのですが(主に鯉)、河川と漁業組合は一帯のものでありますが、漁業組合の事業で会費をとり、鯉、アユなどを放流して釣りを楽しむようにしていますが、現実にはそれだけの効果があると思えない。鵜のエサになりそれによって鵜の繁殖を手助けしているように思われる。又同じ種類の魚のみ放流しては生態系もおかしくなっている。極端な意見かもしれないが、この際放流はやめて自然の生態に戻し、河川を自然なものにしてほしい。それによって私の鯉釣りの効果がなくても自然の中で楽しめれば良いと思っている。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	安全は大事であるが、自然が忘れられていないか。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	地元地域の視点 白鳥は無理でも野鳥が毎年やって来る様な河になれば良い。鹿児島島の出水市の白鳥や秋田の大館市や新潟等はそれだけで十分か観光に役立っている。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	自然を考慮した治水・利水を！ 一世紀先の人々に感謝されるようなやり方で！	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	水質等は改善され、また河川の清掃活動により、表面上はきれいになったように感じられるが、鮎の遡上の減少、魚類の漁獲量の減少など何が原因かわからないが、よくなったと思われない。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	魚の住める川としての確保。環境面。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	この半世紀で豊かな川が姿を消してしまった。(地球時間では瞬時の変化) 河川事業の大転換をすべき。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	昔、私達が子供の頃は河川の中は木があまり生えていなかったけれど、今は木がいっぱい生えている。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	<要望>・遊び心で！！昔は川に魚(ウナギ～鯉～ハエ等)が多くおって、ひき時等には釣りなど楽しみ事が行える河川敷を作ってほしい。 ☆各工事区の詳細図が付いていればく地元との場所などの関係で☆意見を出す場合の範囲！！工事の出来る区分等(明確度)木曾川、河川でもどこからどこまでとか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	観光的に見れば良いが、上流へカワウが飛来して来ることに疑問を感じる(漁業問題等々)	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	水都大橋あたり文化を掘り起こせ。実名・底抜大橋、(石田)三成大橋。野口は歴史文化が多い。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	観光事業にも今以上のご理解をお願いします。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	川が遠くなってしまっている。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	安全であることを基本に河川より直接水口をとり、魚、トンボ等とふれあい、又昔みたいに一部をせきとめ魚を手でつかまえたいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	右岸浄水事務所周辺は、場内外とも、非常に管理されていてきれいでした。自然と公園(野球場)がうまくマッチしたよい例と思いました。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曾川右岸浄水場は岐阜県が管理しています。	—
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	ワイルドネイチャープラザの名称にしては、ワイルドさがない。 木曾川での魚道観察 河辺の砂浜化	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	レクリエーションが楽しめることにより、住民などとの河川に対する理解が得られるとともに、環境意識が向上する。 川島地区にある河川環境楽園、水族館など。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	たいへんよく整備・整美されています。が「ふれ合い」⇔活用・利用するという観点からすればやや十分ではないように思います。特定の方々、サーフィンとかゲートボールを楽しむ方には十分かも知れませんが、だれもが親しみ、ふれ合うには施設面での充実も図りたい。環境保全と背中合わせということは承知していますが…。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	木曾三川公園の充実に感謝している。木曾川の水辺でファミリーが入れるエリアがあってもいいと思います。(小魚、エビ等水生動物との自然にふれあえる所)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	グラウンド ・日影が欲しい ・トイレが欲しい	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 トイレ等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	バーベキュー場所の駐車場の拡大	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園などの整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	大河木曾川の歴史文化の発掘と伝承が必要 北方町区域には歴史遺産があります。 名鉄～JR区間 ・代官所資料館(川の駅利用)	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	各イベントと開催するのに十分な面積の確保、又季節によってバーベキューとか軽スポーツの出来る様な施設ができればよいと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	川と親しめるイベントなど(Eポート大会)のサポーターをやっているので施設が良くなる事を願っています。未端町村が財政難の時代国交省にお願いする事が多いと思います。何卒よろしくお願いします。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	レクリエーション的な交通手段として活用し流域の地域を結ぶ事が出来る計画があれば楽しい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	川を体験することがあるといい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	水浴が楽しめる長良川。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	河川敷が人の和みになるような場所になるといい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	河川で子供たちの姿が消え、さみしいかぎりです。時代は変わりこのごろでは水のレジャー(カヌーやラフティング)が盛んで嬉しいのです。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	私の子供の頃はよく川へ行って遊び、魚釣りなどしていました。そんな連中が多かったと思いますが、今川は危険な所となってしまっています。また、アユ漁解禁ともなれば本格的な釣人が多く川の中に入り、その風景も一つかもしれませんが、やはり子供がいない川は少しさみしい気がします。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	子供を対象とした親水施設を設け、意識啓蒙したらどうか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	今後は、それぞれの点(拠点)からそれらを有機的に結んで利用できる線や面の整備がされる必要があると考えられる。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	国営木曾三川公園を主体とした河川環境の整備が進んでおり、良好な環境であると思う。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も引き続き、適正な河川管理に努めます。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	ロマンテック街道にはゴミがなく、人の目にもよい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も引き続き、適正な河川管理に努めます。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	分散する河川公園を結び緑地帯とするなどで、川としての景観を残しながら、環境を整備することはどうであろうか。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	—
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	新しいコミュニティのあり方として野外ですることでも・・・ハコ物の中です生涯学習もいいがフィールドでのコミュニケーションも本物の豊かさを創造することが出来るでしょう。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	河原をもっとオープンにすべきと考える。堤防にチェーンを懸けているが、それでも不法投棄されるとのこと。これは人がいないから悪いことがし易いということなので、もっとオープンにして、市民の憩える場所として多くの人々が楽しめる場所としてほしい。河原は人手を加えなくても、立派な自然あふれる公園になると思います。扶桑町の遊歩道が良い例。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	小学校・中学校等の教育の場として、多面的な利用を考えるべきであろう。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係機関と連携、協力して支援していくこととしています。	第3章第1節第3項 3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	安八会場	昨年度揖斐川掘削工事を行っている業者のほうが生徒対象に「揖斐川についての勉強会」を開催して下さいました。昔の揖斐川の流れとの比較工事現場での説明、揖斐川に住む生き物についての話など大変興味深いお話が伺えました。自分たちの住んでいる地域の川について関心を持ち親しむという点で大変ありがたい企画でした。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係機関と連携、協力して支援していくこととしています。	第3章第1節第3項 3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	他の都市部にくらべればまだまだ未利用地が多く、地域住民と協力で老若男女すべての世代で利用できる可能性があり先が楽しみです。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	多度会場	肱江川にホテルが増えた要因は、下水道整備が進んだからと思われる。	貴重なご意見ありがとうございます。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	自然の恵みを受けている皆様に川の認識も浅いのでPRが必要であり、魚貝類の生息実態(魚貝類)が泣いているチラシ、ポスター等にてPRすべきと考える。下水道の普及も一要因であると思ふ(家庭用水)。	貴重なご意見ありがとうございます。広報に努めてまいります。	—
第1回ふれあい懇談会	北方会場	支流の糸貫川流域の環境整備への配慮をお願いしたい。特に八つ又地区から上流は、早急に対処をお願い致します。万葉集「田鶴のすむ いつぬき川のしき並みに いよちまさる 御代の数かな」。これは糸貫川を詠んだ代表的な歌であります。歌の中に詠まれている様に「しきなみ」は次から次へと押し寄せる波を指しますが、昔は水量が豊富で田鶴が住み、その状況が頭に浮かんでくるようです。本巣高校校歌の一部「昔、糸貫川水清く、田鶴のむれたる平和の国の・・・」。この様に、この地域は、糸貫川は水量が多く田鶴が住む、風景が一派的なイメージが固定とと考えております。従って環境(糸貫川)整備が喫緊の課題と考えております。	頂いたご意見は糸貫川の河川管理者である岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	土田の鳩吹山から可児川を見ると可児平野(御嵩方面含めて)を蛇行して、土田で木曾川に灌いでいる。”ふるさと川”です。昭和30年頃までは”ほたる”も舞っていた。	貴重なご意見ありがとうございます。ご意見については、可児川の河川管理者である岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	馬飼頭首工の魚道の性能が悪くウナギなどは遡上出来ない。木曾川を遡上してくる全ての魚が遡上出来る構造にすべき。	いただいたご意見については、施設管理者である水資源機構に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	中山道会館 木曾川沿いにありながら、川が見えない。何とか木曾川がゆっくり眺められる工夫を地之市とタイアップして考え川をPRすると良い。	いただいたご意見は、美濃加茂市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	穂積の鉄橋の上方のスポーツ運動場は増水毎に流土します。支流の弱い所に出来ないでしょうか。	いただいたご意見は、スポーツ運動場の占有者である岐阜市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	鶺鴒は有名。アユは10年前の約半分しかいない。河口堰の問題ではなくカワウが増え、その食害にあっているためではないか?観光資源を守るためにもカワウの食害をなくしてほしい。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	岐阜の長良川の鶺鴒(あゆ、魚釣り)あいが十年前と今ではあいが半分になっている。川鶺が増えてあいを食べてしまうので川鶺を退治してください。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	福束橋の下流の野鳥のコロニーの川鶺の巣をとり除くことはできないか。川鶺による鮎等の被害が近年大きい。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	川鶺の以上繁殖が見受けられ今のうちに対策をしないと琵琶湖等の二の舞にならないか、危惧する。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	鶺鴒の駆除: 木曾川又付近の河川(先日も琵琶湖竹島の鶺鴒をTV放送していましたが)には白ハエもいないと言われていました。御承知のように今渡ダムの下にはかなりの鶺鴒がおります。是非お願いします。たの機関、漁協担当かも知れませんが	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	徳山ダム完成に伴い、下流部揖斐川本流、流域杭瀬川田川も大きく改修促進して頂き、河川環境が変化してまいりました。大変うれしくわくわくした気持ちです。今後も継続して整備してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。順次改修を進めていきます。	—
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	長崎、神明津地区に現在、すごいゴイサキの野鳥が来て、そのふんが多量散乱して地元ではこまっています。どうすべきか?一度考えて頂きたい。	河川管理上は鳥類を駆除するという観点はありません。いただいたご意見は、稲沢市に伝えてあります。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	神明津の松、サギ、ふん害	河川管理上は鳥類を駆除するという観点はありません。いただいたご意見は、稲沢市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	41.0kポイント 新しく出来た堤の南側に「シバ」による土止めがありますが「シバザクラ」を多様した明るい堤にしてほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。基盤整備を除く部分は、公園管理者の施工となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	漁協として毎年鮎の放流に多額の金額を使って行って居ります。川鶺の数が多いのには非常に困って居ります。何か良い対策をお願いします。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	カワウが増えた。アユ放流をしているがカワウが食べてしまう。対策を取らないと琵琶湖ようになってしまつて問題。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	集水などにお金を使って、魚と共存できるように。カワウ対策も。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	カワウが多く、アユがいない川となっている。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	利水権の関係と思われるが、近くの田の水路に水が流れていません。流れているのは生活污水だけです。常に上流からの水を流して、水路の水をきれいにして欲しい。以前は藻が生えていませんでした。	いただいたご意見は、関係機関や農業施設の管理者などに意見のあったことを伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	加茂川に魚がそ上するようにしてほしい。	本計画は大臣管理区間を対象としています。いただいたご意見については河川整備計画原案(案)には反映していません。いただいたご意見は、加茂川の管理者である岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	可児市の中央を流れる可児川は年中水量が少ない。魚が住めるようで住めない。	河川整備計画原案(案)は大臣管理区間を対象としているため、いただいたご意見は河川整備計画原案(案)には反映していません。いただいたご意見は、可児川の河川管理者である岐阜県に伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	近年関市以降津保川の水質が悪化。魚が住まなくなった。原因は色々と思いますが真剣に対応してほしい。	いただいたご意見は、河川管理者である岐阜県へ伝えます。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	伊木の山の付近にセメント工場と他の工場があり、河川環境と自然風景が損なわれている。	貴重なご意見ありがとうございます。ご意見に関しましては、河川法の規定では制限する事が困難です。景観法等については、地元自治団体が規制していますので、関係機関にご意見を伝え、整備してまいります。	—
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	右岸堤防側(伊木の山)にセメント工場と他の工場があり、河川環境と自然風景が損なわれている。	貴重なご意見ありがとうございます。ご意見に関しましては、河川法の規定では制限する事が困難です。景観法等については、地元自治団体が規制していますので、関係機関にご意見を伝え、整備してまいります。	—
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	観光の視点 札幌の時計台や小樽の運河には撮影スポットが設けてあり、1番美しい場所のカメラ位置が案内してある。犬山城の一番美しいところの目印の案内でも置いたらどうか。	いただいたご意見は、公園管理者である犬山市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	可児会場	土田排水ひ管68.0k地点に桜の木を植えたらどうか、景観も良くなると思う。	桜等の植樹については、「植樹基準」に基づいて許認可しています。いただいたご意見は、公園管理者である可児市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	まるごと博物館の意味がわからない。	いただいたご意見は、岐阜市に伝えてあります。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	浅木西の水辺の楽枝の利用について スポーツ(サッカー)だけの利用なのか？当初できる前の浅木住民への説明では皆さん自由に使って下さい、だったと思う。 家族連れが遊んでいるとサッカーをやるから“どけ”。それが当然のような態度。だから浅木の人は誰も利用しない。	ご指摘の施設の管理は本巢市が行っていますので、いただいたご意見は本巢市に伝えてあります。	—
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川の鶺鴒いは世界遺産を目指して欲しい。	いただいたご意見ご意見は、文化財登録の手続きを行う岐阜県及び岐阜市に伝えてあります。	—
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	整備計画の内容は、自然再生や遊水地の問題などの議論で今までとの違いを感じている。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	川は、日本人の心を育てる場所である。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川水系神崎川の支川円原川にカワノリが生育しています(2007.9.8確認)。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	魚道整備、三町大橋上流階段式→扇形に	三町大橋上流の床固については、構造上の評価から整備の予定は無いため、河川整備計画原案(案)には反映していません。ご理解願います。	—
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	・往時の「白砂青松」を、何とか取り戻したいと思えます。この場合、安心して飲める水が、たっぷり流れる川あってこそです。 ・新設時点に於いてはそれなりに力が入っているのに、暫くすると見るかげもない有様といった状況が発生し易い。こうしたことが起きないように、予めしっかりしたシステムを確立させて頂きたい。換言すれば、後々の在り方に責任を持つことが出来ないような設備、施設は計画すべきでない。	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	長良川については、魚が利用できない魚道というのはいつごろまでに改修されるのか。	長良川河口堰に設置されている魚道については、モニタリング調査・フォローアップ調査結果を受け、学識経験者からなる委員会において、十分に機能を果たしていると確認されています。	—
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	鏡島の風揚大会が増々発展するからその会場整備のお願い	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えます。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	流域の視点で他省庁、県、市町村と連携し安全性の確保と美しい自然を生かす方法を考えるべき。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も、関係機関と連携してまいります。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	化石林公園内の水路を活用してより良い水辺環境とするために、木曾川の水を通してほしい。	ご指摘については、美濃加茂市に伝えます。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	環境資源を活かした川づくりを願う。また、住民の側としても、河川敷に記念公園や自然公園などをつくるなどの運動を積極的に行っていきたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	馬飼大橋に魚道をもっと大規模な物を作り鮎等の遡上をもっと促せるような手だてはないものだろうか。	いただいたご意見は、施設管理者である水資源機構に伝えます。	—
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	可児市土田地区にある化石林(河道内)の保護も検討してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。 いただいたご意見は、可児市に伝えます。	—
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	「生物の棲みやすい河川環境」の観点は非常に大切だと思います。国の管理外ではあるが、一ノ瀬堰、前ヶ瀬堰の様な工法は今後見直すべきだと思います。これらの堰の魚道はまったく役にたっていない。	本計画は大臣管理区間を対象としています。いただいたご意見については河川整備計画原案(案)には反映していません。 いただいたご意見は、管理者である岐阜県に伝えます。	—
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	R21線直ぐ下流に洗いざきがあって、市民の絶好の水辺憩いの場となっている、角に「遊泳禁止」の表示はありますがこれは、 1)水難管理上の理由ですか。 2)水質は、どう考えればよろしいか。 (イ)水難は自己責任で遊泳すれば口に入りますが健康上どんな見解？ (ロ)キャンプ等炊事に利用は？ (ハ)魚類を食べるのは？	国土交通省では「遊泳禁止」の看板は設置していません。 いただいたご意見は、大垣市に伝えます。	—

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	河川敷の整備と貴重植物について知りたい。	貴重種の公表につきましては、乱獲の恐れがありますので差し控えて頂いております。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	鮎は長良川が一番遡上する。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	木曾川の愛知県側は公園など開発が進んでいるが、岐阜県側は何も出来ない、もっと平等に出来ないか。	関係自治体と連携して整備を進めていきたい。	—
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	千本松の堤防を拡幅してほしい。よし山船での航海、・・・(・)見返してほしい。	今後の公園整備の参考とさせていただきます。関係する機関に報告します。	—
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	昔からの河川整備の歴史を学べる資料館を整備してほしい。	河川管理者では整備できる範囲等は限られており、本計画には位置づけられていませんが、河川整備の歴史等については事務所ホームページ等で情報提供していますのでご参考ください。	—
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	木曾川34k地点を中心とした、地図記載項目の疑問点について。尾濃大橋下流付近にカモの越冬地マークがありますが、疑問があります。①39k付近まで流水域であること静止水域との境に鳥の集中が見られます。②この7～8年鳥(白鳥)の飛来などがあって明らかにカモの集まる場所はもう少し上流③「カモ」(ムソウ)の設営区域がもう少し上流に集中していることから越冬地はこの(尾濃大橋下流)でないことは明らかです。この場所での越冬事情がありません。	貴重なご意見ありがとうございます。	—
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	今渡ダム下流の中濃大橋、川鷺の対策をしてほしい。昨年から釣り人が川に入らないようです。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	カワウの対策をしてほしい。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	—
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	今回の利水計画は国営公園整備と連動してますか。国営公園のことも議論してください。	現在、国営木曾三川公園も基本計画改訂の作業を進めております。今後、沿川自治体へのアンケートを実施していきます。	—
第4回ふれあい懇談会	桑名会場	塩分が一番気になる。これがふれられていない。どうなっているのか	塩分遡上のデータについては事務所にて説明いたします。	—
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	水温の違う水を長良川に流した場合の影響について調査すべき	長良川への放水による環境への影響については、事前に調査を実施します。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	長良川の水流も良くなっていると思うが生活用水の排水が多くなるのもっと国土交通省の努力で住民にビデオ等で関心をもてるようにしてほしい。	地域住民等とともに木曾川水系の水質改善を促進するため、地域住民等にわかりやすい水質基準について調査を進めるとともに、住民との協働による水質調査等の水環境改善の意識向上のための啓発活動を継続していきます。	第3章第1節第3項4(5)わかりやすい水質基準の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	私は数年前に市内(各務原市)の河川を独自に調べた事があります。その記録を市に提出しましたが答えは基準値を見たしているので問題ないとの事です。担当職員に「本当に水質がキレイだと思っか」の問いに汚いと思うとの事でした。BOD(化学酸素量)SS(浮遊物量)共にクリアしていても一般的な目線では実に汚れた川になっています。行政の基準は水魚、生物側から視たら勝手な基準で自然がこわれています。河川事業は治水はもちろん本来の自然を取り戻す事業に力をいれて水に親しみたい昔の川にして下さい。※航空写真で木曾川を見ると帯状に汚水が川岸を流れています。これでは子供を川へつれていけませんです。	貴重なご意見ありがとうございます。木曾川水系の水質改善を促進するため、BOD等の科学的指標のみでなく地域の皆様にもわかりやすい水質基準について調査を進めるとともに、住民との協働による水質調査等の水環境改善の意識向上のための啓発活動を継続していきます。	第3章第1節第3項4(5)わかりやすい水質基準の整備
アンケート	—	水質の保全(八百津町の方の意見なので丸山ダムに関する意見)	ダム貯水池においては、流入水質や湖内の滞留による水環境の悪化を防ぐため、水質が適切に保全されるよう必要に応じ対策を講じます。	第3章第1節第3項4(3)ダム貯水池の水質保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	揖斐川の水質が2～3年悪化しているように思う。原因として考えられるのは横山ダムの浚渫があるように思う。	ダム貯水池においては、流入水質や湖内の滞留による水環境の悪化を防ぐため、水質が適切に保全されるよう必要に応じ対策を講じます。	第3章第1節第3項4(3)ダム貯水池の水質保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	ダムにより下流のにごりが常時化している。早くきれいにできないか。	ダム貯水池においては、流入水質や湖内の滞留による水環境の悪化を防ぐため、水質が適切に保全されるよう必要に応じ対策を講じます。	第3章第1節第3項4(3)ダム貯水池の水質保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	岐阜県郡上の出身の為、川は流れるものきれいなものと思っていたが30年代名古屋に住み川の汚れに驚いた。現在は江南であるが木曾川は上流にダムが有る為か水が汚い、透明度が悪い。もっと自然浄化する方法はないのだろうか？	ダム貯水池においては、流入水質や湖内の滞留による水環境の悪化を防ぐため、水質が適切に保全されるよう必要に応じ対策を講じます。	第3章第1節第3項4(3)ダム貯水池の水質保全
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	丸山ダムなどのダムのために洪水後も河川の水が濁ったままとなる、新丸山ダムで嵩上げを行うともっと濁りが長期化するのではないかと心配である、何か対策を考えてほしい。	ダム貯水池においては、流入水質や湖内の滞留による水環境の悪化を防ぐため、水質が適切に保全されるよう必要に応じ対策を講じます。	第3章第1節第3項4(3)ダム貯水池の水質保全
アンケート	-	子供たちが楽しめる安全な川。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	水害のことを考えるといろいろな人工構造物をつくることになってしまうのはわかりますが、これ以上川の姿をかえていくのは望ましくない。生物も減ってしまうなど取り戻せないことになるのでは。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してまいります。	第3章第1節第3項1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	木曾川は釣りが出来ることで有名な川ですが、両親、親戚と一緒に掛けてまた釣りをしてみたい。長良川・揖斐川は岐阜県の境の有名な河川ですが、問題が新聞等で報じられておりますが問題ゼロの1級河川を目指してもらいたいです。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項2 河川環境の整備と保全
アンケート	-	ほたるが生息できるような、自然環境が豊かな川	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してまいります。	第3章第1節第3項1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	夏にはかなり「カブト」虫が生息しているが、雑草で子供では採集不可、きれいにし、「カブト」虫等が生息しやすい環境づくりをするとよい。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項2 河川環境の整備と保全
アンケート	-	私がこの大野町の今の場所に来たころは、用水の中にも鯛、フナ、なまず等が泳いでいて、ホテルも飛んで自然豊かな所でしたが、近頃はみる事が少なくなりとても残念ですので、その頃の川であってほしいと望みます。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してまいります。	第3章第1節第3項1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	子ども達が自然体験活動を通して遊び、学ぶことが出来る川づくりをして欲しい。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援してまいります。	第3章第1節第3項2 川と人とのふれあいの増進
ホームページ	-	親しまれる今後の川作りとのことですが、桑名市近辺には川と親む施設がありません。水害から守る為の立派な堤防はコンクリートで固められつつありますが、果たして市民及び観光客はその様な冷たい施設を望んでいるのでしょうか。	当地区は高潮対策区間であるため、コンクリートによる堤防補強となっております。歴史的に重要な地区であるため、景観に配慮した施工となっておりますが、今後も関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項2 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	川を生かした計画	河川環境を保全、再生し、河川機能を再生を計画しています。河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項2 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	自然保護を第一に取り組む必要。馬飼頭首工上流付近のグランド作りは如何かと思えます。	河川敷地は市町村等がグランド・公園などの目的で占用できることとなっておりますが、グランド占有者である稲沢市と協議し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図っていきたくと考えています。	第3章第1節第3項3 河川の特質を踏まえた環境の保全



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	坂祝漁協の三品様きた様の御尽力を頂き毎年坂少児童ではアユの放流をして頂いております。命や自然を教えて頂ける大切な機会を頂いております。また、今年3年目は一色大橋元でます釣りも体験し、魚や餌を触ったことのない児童が多くおり良い体験となりました。 また、支流の追間川で勝山地区のほたるを守る会中心にボランティアにより清掃活動が活躍しております。本流は支流あってですから、ぜひ本流から活動がおきてくる支援活動の推進をしていって頂きたいと思っております。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係機関と連携、協力して支援していくこととしています。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	江南会場	猿尾堤を活かした遊水地やビオトープの整備をしてみてもどうか。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援していきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	子供達が自然の中で学習として学ぶ場所を作る考えはどうでしょうか。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援していきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	河川の整備等を行なう場合、総合的に考えた整備を願いたい。環境面、地域の者が河川をうまく利用した地域活動の出来る設備も含めて考えてほしい。	河川整備計画原案(案)では、木曾三川は良好な自然環境を有し、高水敷や水辺、水面等の河川空間では、散策や環境学習、伝統行事等の多様な利用が行われていることから、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図るものとしています。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	全国民が、自然の恵みを楽しむことができるよう、各省庁が、日本國の地図、地球儀を見ながら自然環境計画することが必要と思っております。	流域の豊かな自然環境を保全しつつ、より良い河川環境を実現していくため、水生生物調査等の環境教育や自然体験活動を通して、地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動を地域住民やNPO等関係機関と一体となって実施する。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	近年どの川も汚れがひどい。もっときれいな川にするため行政住民が一体となって取り組むべきだ。そうした運動の展開が必要だ。また、川下をいくら良くしても川上の環境整備がよくならなくては駄目。原点に戻れと言言葉があるように、川も水源地から見て川上から川下まで一気つうかんでなくてはならないと思う。	流域の豊かな自然環境を保全しつつ、より良い河川環境を実現していくため、水生生物調査等の環境教育や自然体験活動を通して、地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動を地域住民やNPO等関係機関と一体となって実施する。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	高水敷にグランド等を整備するだけでなく、自然のまま存置することも大切である。	河川整備計画原案(案)では、木曾三川は良好な自然環境を有し、高水敷や水辺、水面等の河川空間では、散策や環境学習、伝統行事等の多様な利用が行われていることから、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図るものとしています。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	限定して必要な箇所は残し、整備保全する。	河川整備計画原案(案)では、木曾三川は良好な自然環境を有し、高水敷や水辺、水面等の河川空間では、散策や環境学習、伝統行事等の多様な利用が行われていることから、地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図るものとしています。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	・河畔林を利用した河川広場づくり ①水辺の楽校 ②水辺づくりプラザなど	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	説明用の図面を見て、このように多種多様な河川利用実態があることに驚いた。	貴重なご意見ありがとうございます、今後も関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	病院患者が行き来できるよう緩傾斜スロープ。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	河川の高水敷等に誰もが気軽に立ち寄って遊べる又は休めるような施設等がもっと増えてくるといいと思う。そこに河川についての説明及び歴史等の掲示物があれば子供達にも利用でき理解できるようになると思う。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	もっと子供達に川、水についての勉強会があれば良いと思います。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援していきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曾三川の利用は河川整備であると思う。犬山市の場合、木曾川犬山緑地でスポーツ施設があり、多目的グラウンドで全国大会など、この施設で景色が良いし、自然が豊かなことで参加者に喜んでスポーツを満悦してもらっている。	「木曾川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえた整備をおこなっております。なお、公園等の整備については各自治体が行っております。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	地域の文化を生かした川づくりをしてほしい。	「木曾川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえた整備をおこなっております。なお、公園等の整備については各自治体が行っております。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	圃場整備により堤外の建設省の管理道路の側溝にふたをしてほしい。	いただいたご意見については詳細な場所が特定できないため、大変申し訳ありませんが地元市町及び土地改良区へご相談ください。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	昭和天皇御巡行之碑が放置されたまま。	「木曾川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえた整備をおこなっております。なお、公園等の整備については各自治体が行っております。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	私は戦後の生まれですが昭和30年代の川はとてもきれいで魚が数多くいました。現在は水質が基準値をクリアしていると報告されていますが悪臭がたどよい、魚がいません。これでは人間、行政の身勝手な基準値で環境悪化を先送りです。大きなプロジェクトよりも身近な生活排水を厳しくし、工場排水も監視してください。(基準値の見直し)	河川の水質については、定期的な水質調査等を行い良好な水質の維持に努めるとともに、流域から木曾三川へ流入する汚濁負荷削減に向けた取り組みを流域が一体となって進め、良好な水質の維持に努めます。	第3章第2項第3項 1(2)水質の維持
第1回ふれあい懇談会	江南会場	排水路などで高水敷の縦断利用が出来ない箇所があるため、縦断利用できるようにしてほしい。	高水敷の排水路の蓋等につきましては、洪水時に流下しないような措置を講ずる事で設置できますが、高水敷を管理している占有者(公園管理者)が設置する事となります、公園管理者に要望して下さい。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	自然環境が豊かなと言っても生物多様性の事を念頭に置いて放置＝自然でなく現在の人口林の山や人の入らない里山の様になってはダメで適度に人の手が入ったところの自然環境つまり保全(管理型)から順に利用者のマナー向上につなげ河川はみんなの共有財産である事を知ってもらうようにしたい。	整備計画原案(案)では、河川環境の保全については、河川の特質を踏まえた環境の保全として右記記載箇所のとおりと考えております。	第3章第1節第3項 3 河川の特質を踏まえた環境の保全
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	水質浄化の向上はどうなるか	水質のチェックは管理者が実施しています。河川の水質については、水質自動監視装置、河川巡視等により監視しています。	第3章第2節第3項 1(2)水質の維持
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	水質悪化の場合の処理はどのように行うのか?	水質のチェックは管理者が実施しています。河川の水質については、水質自動監視装置、河川巡視等により監視しています。	第3章第2節第3項 1(2)水質の維持
アンケート	-	とにかく生き物がいっぱいいて、きれいな川。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	護岸工事(特にブロック等)のやり過ぎ。	多自然川づくりにより、コンクリートの剥き出し状態を避け、良好な自然環境の保全に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	自然を守りながらの環境整備が必要な所がありました。	河川整備計画原案(案)では、環境整備については、河川環境の整備と保全として、右記記載箇所のとおりと考えております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	生き物たちにとって住みよい川になってほしい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	昔の様な、大きな鮎が取れる川にもどしたい。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	竹やぶで木曾川を眺めることができないので竹も切って欲しい。	竹林は、持ち込まれて生育したものが多く存在しますが、河川管理上支障となるものは適切に管理していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	魚がほしい	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	魚を増やして！	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	コクチバスのいない川	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	五明会場	魚釣り、貝拾いの出来る川に	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、干潟の再生に努めるとともに・・・汽水域の水環境の保全に努める」ものとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	五明会場	以前のようにしじみ貝が取れるようにしてほしいですね？	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、干潟の再生に努めるとともに・・・汽水域の水環境の保全に努める」ものとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	どろのない長良川中流域(岐阜市より上流) 水流の多い揖斐川	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。 揖斐川の水流通については、万石地点において1/10規模の濁水時に20m <sup>3</sup> /s、異常濁水時にも20m <sup>3</sup> /sの流量を確保するとともに、水利用の合理化を促進し、維持流量の一部を回復することとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	これまでの整備により治水および利水の安全度は高くなったが、河川環境を悪化させた。平成9年の河川法改正により河川環境の整備と保全も法的に加えられたが、依然として旧態のままである。45才以上の河川管理者は〇〇退いて天下りせず、これからの川づくりを若人に任せるべきである。御用〇〇についても同じことがいえる。いい川づくりをされたい。	河川整備にあたっては、治水、利水、環境というそれぞれの目的が調和されながら達成されるよう努めていきます。 河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により、影響の回避・低減を図ることとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	カワウが多く、アユがいない川となっている。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川環境を良くするには最小限度の魚、水生動物の数を守る。維持すること。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	人的な環境よりも河川は本来魚等の住み家ですのでもう少し彼等の住みやすい河川にしてほしい。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	魚が豊かに住む川であって欲しい。昔は本当にたくさんいたように思う。魚がいるとすぐに釣ろうとするが・・・アユ釣りもほどほどに！	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	養老会場	自然豊かな河川づくりとしても実効ある魚道の整備を。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	北方会場	上流はとてもきれいな水で、魚がたくさんいるところでしたが、下流に行くほど汚れてきて残念です。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	河口せきができ、自然体系がこわれてしまわないか心配	貴重なご意見ありがとうございます。長良川河口堰については、完成後フォローアップ調査等で環境影響調査を実施しており、概ね良好という結論をいただいております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	今後、橋(1号線)の架け替え工事が予定されているが自然との共生を十分考慮したものにしてほしい	貴重なご意見ありがとうございます。伊勢大橋掛け替えに伴う影響については関係機関と調整を図りつつ調査を行い、必要に応じて対策(ヨシ原・干潟再生等)に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	キノガワフユスリカへの対応について、もう少し検討の余地があるのではないかなと思うのですが・・・	ユスリカ対策については、関係機関と調整を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	川鶺の数が多く、鮎の生息に影響があると思うので、一斉に駆除が実施できればよいと考えます	カワウの駆除につきましては、市町村の方へお問い合わせください。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	ユスリカの対策を講じてほしい(木曾川)	ユスリカ対策については、関係機関と調整を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	生き物が豊かな川にしてほしい	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	日本の風土になじんだ川、外来種の少ない川にしてほしい	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	無料であさりやしじみが豊富に採れる川であってほしい	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	イメージとして木曾川は昔からの風光明媚な(松林があり、美しい土堤がり、渡しがあり)そんな昔や昭和の原風景のような河川にしたい。三川ともに。	河川環境の整備と保全に関しては、木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目差すものとしており、皆様から様々なご意見をいただきましたと思います。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	最近の木曾川周辺は整備されすぎている。昔は河川敷でクワガタやカブト虫を捕っていたが、この環境楽園が出来たおかげで虫もとれなくなった。これ以上の公園化を望まない。	今後の公園整備の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	美しくキレイな川を期待しています。次の世代、その次の世代までも。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	人工的な設備をあまり設けるべきでないと思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	この美しい河がいつまでも保たれますように	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	自然環境を残しながら豊かでおいしい水が飲めること、安全に暮らせること	河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により、影響の回避・低減を図ることとしています。 また、河川の水質については、定期的に水質調査等を行い良好な水質の維持に努めることとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	将来に残る美しい川の存続	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	美しい川であり続けることを願います	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	いつまでもきれいで誇れる川であってほしいと思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	魚が住める川	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	魚の遡上する川にしたい	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	魚が住める自然のままの石や砂のある川	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	自然は残し、魚がいる川にしてほしい。揖斐川上流は鮎・アマゴなど年々減少しているため	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	水がきれいで魚が住める川	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	美しい川	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	できるだけ自然なのがよいと思う。草も木も鳥も虫も魚も！	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	豊かな川が良いですね	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	生態系を壊さないようにしてほしい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	自然が豊かな川に住む生き物にやさしい川は、結局人にとってもやさしい川だと思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	もっと自然を残して美しい川。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	いろいろな設備をつくるより、昔からの自然な姿の川を残していきたいし、残して行ってほしいと思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	コンクリートやブロックで囲った川はいりません。昔の様にホテルや魚がいっぱいいる川が欲しいです。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	工事、工事で川をあまりなぶらないで自然なままの川がよいと思います	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	保護のための整備であり、開発はあからのもの。守る為に整備を！	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	人工物を無くし、ありのままの自然を子供たちに残していきたい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	地域住民のいこいの場となる河川	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	自然豊かな環境としたと願っています。ご協力よろしくお願いします。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	自然を残す為に出来るだけ人工物をつくらないこと	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	人間だけの川ではない。水の利用だけを基準に考えてはいけません	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	きれいな川を保って環境にやさしい川であり続けてほしい	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	水をきれいにしてよしをふやして魚やえびのすみかを増やして下さい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	キレイで魚がいっぱいな川	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	千葉県より風景が良い	貴重なご意見ありがとうございます。 「木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目指す」ことを目標とし、今後も河川環境の整備等を行ってまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	今や鎖付で川に入れず親しみがない！安全護岸は大事ですが、もっと川を眺めて市民が遊べ、親しめる自然(河川)環境が望み！	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	川から子供たちが自然を学べるような豊かな川づくりをしてほしい	貴重なご意見ありがとうございます。 「木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目指す」ことを目標とし、今後も河川環境の整備等を行っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	それぞれの土地固有の自然環境が活きていることが第一です。画一的な管理は却ってよくありません。	貴重なご意見ありがとうございます。 「木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目指す」ことを目標とし、今後も河川環境の整備等を行っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	なるべく自然と人間が上手に付き合っていける整備に努めて下さい。よろしくお願ひします	河川整備にあたっては、治水、利水、環境というそれぞれの目的が調和されながら達成されるよう努めていきます。 河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により、影響の回避・低減を図ることとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	自然のままの美しい川であってほしい。人が自然を支配する事は自然界のピラミッドをこわす事を考えるべきである	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	魚や川の生き物たちが豊かにくらす川	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	これからもどんどん川全体をきれいに覚えていけるといいですね	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	江戸時代に埋めたものを何故今の技術をもってして元のそこまでにできないのか。できれば江戸以前までに(土木及び失業者への安定の為)戻すことが色々な点で望ましい	河川整備計画原案(案)では「河川環境の整備と保全については、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する。 河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により影響の回避・低減を図るとともに、ワンド等の水際湿地や砂礫河原等の再生に努める。」としております。治水工事で改修する際には、もとの自然を復元する様に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	五明会場	自然豊かな環境にやさしい川を望む	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	五明会場	河川の美しい自然環境が豊かな川である様希望する	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	徳山ダム、河口堰の運用の中止も含め、できるだけ自然そのままの豊かな川に戻していくことが必要だと思います。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)には反映していません。 河川環境の整備と保全については、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
アンケート	-	魚が多く見受けられるようなきれいな川にしてほしい	河川整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として右記記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	ヌートリアが繁殖 このため農地被害が多発。	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	高須輪 中会場	自然環境に配慮した河川整備と伴に適切な維持管理を実施してほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。また、定期的なモニタリングを行いながら、環境の悪化状況や生物の生息・生育状況等の重要度により、優先度を設定し、保全・再生に努めるものとしております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全
第1回ふれあい懇談会	桑名会 場	環境に配慮した河川整備をおこなってほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会 場	川原やヨシ原のある自然によりいっそう配慮した河川整備をすすめてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全
第1回ふれあい懇談会	桑名会 場	川の中には人工的なものが目立ち、生き物の生息が無視されているようで残念である。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会 場	木曾川の川原に雑木、特にニセアカシアが大量に茂っている	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会 場	外来魚ブルギル、ブラックバスが繁殖している	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会 場	次に生命力の強い“ニセアカシア”などの繁殖であります。また水中にはブルーギルやブラックバスが大量に繁殖しています。今更ダムは撤去できませんが、“ニセアカシア”など伐採すべきです。外来種の魚も対応すべきです。	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会 場	大キンケイギグとかニセアカシア等の処理をどうするのか？	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全
第1回ふれあい懇談会	高須輪 中会場	魚類等の生物保護のために、ヨシ原等、水辺の自然再生を進めてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全
第1回ふれあい懇談会	長島会 場	昔のようにウナギやアサリがたくさんとれるような川にしてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備 と保全



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	これからの治水は、長期的に考えて、河川の自然の力を利用しながら、子孫のために緑豊かで穏やかな木曾川を残してほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	今の技術であれば、自然と環境の両立も可能ではないか。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	水際で生物が生きられる環境づくりをしてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	ヨシ原が大切であるとわかったが、工事によってヨシ原は減っているのか。増やす対策を実施しているのか知りたい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	河川改修工事を進める際に、自然環境の保護・保全、さらにはピオトープ等代替施設の建設をしてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	コウノトリ、ダイサギなどの大型鳥類が生息できる水郷づくりを目指してほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	「川は生き物」と考え、自然の力を借りることを人間は考えるべきである。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	無理にヨシ原を作る必要はないと思う。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	ヨシ山を増やし、魚、貝が増えると良いと思う。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	河川整備においては、人工的になりすぎず、自然の景観も生かすように配慮してほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	昔のようなヨシ群落がある情緒豊かな川にしてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	ヨシ原の再生活動を愛知県側でも行ってほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	ヨシ原が堤防近くにないので、ヨシ原を多くしてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	ヨシ原を造ってほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	干潟・ヨシ原の再生を進めてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	ヨシ原の再生を進めてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	ヨシ原を増やしてほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	移入種問題・対策。	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	外来種のブラックバス、ブルーギルなどがこれ以上増えない様にした上で自然を大切に環境の整備をしていって頂きたい。	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	瑞穂会場	モグラとヌートリアは内水に影響していると思う。駆除しないと堤防が弱体化してしまうのでは？	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	木曾川の流が今渡ダムの為に変わったように思う。	貴重なご意見ありがとうございます。河川整備計画原案(案)では良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	汽水域の視点を整備計画に入れて欲しい	河川整備計画原案(案)では「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	水制工を用いた干潟の造成、昔の風景に戻る、環境に戻るといった意味からどんどん進めていってほしい	河川整備計画原案(案)では「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	揖斐川の中部では河川では魚道などを整備して頂いて喜んでいるが、川の水の流れが工事によって川の真ん中を流れ、工事の度に石が取り除かれて、川に魚が住む環境が無くなってしまっている。県の方から魚の放流を行うように言われるが、魚の住むところがない。揖斐川の中部に沈床を何ヶ所か作って欲しい。それにより外来種の被害も少しは防げるかと思う。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	ヨシ原の復元	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	堤防などに木を植えるなどして緑の多い河川にしてほしい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	<長良川における整備事業> 環境管理 55km地点から51km 地点に外来魚(ブラックバス・ブルーギル)が多く生息している。除去を早急に行う事。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	<長良川における整備事業> 環境管理 河川敷内に範茂している外来植物の除去を今後どのように施うか研究が必要です。	貴重なご意見ありがとうございます。 外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	<木曾川における整備事業> 環境・管理 河川敷内に範茂している外来植物の除去を今後どのように施うか研究が必要です。	貴重なご意見ありがとうございます。 外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	<長良川における整備事業> 環境管理 54km地点付近に人的に持ち込まれたケンタッキ31、クレーピングラフグラス等が範囲を広げ●って来た、早めの処理が必要。	貴重なご意見ありがとうございます。 外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	護岸工事など魚などの生物を害することなく行う必要がある。植物や生物による河川の浄化は大変大事です。	河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により、影響の回避・低減を図ることとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
ハガキ	-	<長良川における整備事業> 環境管理 工事のため大きめの玉石が持ち出され残った石に砂がかぶり生物の生息に問題が出始めた。(中流部)	今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	<長良川における整備事業> 環境管理 10月にはハチクマの渡りが53km地点～55km地点で確認され、千鳥橋上流部左岸では秋～冬にかけオンドリが200～300羽飛来する、これらを保護するため上・下流5kmくらいの間は工事作業の注意、ナラ系植物の管理等必要。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ホームページ	-	環境保全のための緑化施策	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	景観、動植物等に配慮した整備をお願いします。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	<長良川における整備事業> 環境管理 最近魚類も復元しつつあるが増力出来るよう考えるべき。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	川へ一般人が立ち入ることが少なくなってきましたが関係者どのように考えているでしょうか。又川には魚が生きられない状態です。戦後COMPOUND荒れ放題で後始末出来ず生体●的な要素が元々復興できません。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ホームページ	-	一般には河原など公園的なグラウンドを造りそこで遊ぶことを考えて利用されています。 町の発展などで曲がりくねった道路やちょっとした林や住居の周りの木樹も落ち葉や日陰を嫌われ切れ景観がひどく悪くなっています。河の風景も自然に出来た美しい部分が無くなってきているのは残念です。どうもわれわれ日本人はこの景観と自然保持という貨幣価値で計ることの出来ないものに対する価値観を最近では失い気味でないかと思えます。 川が持っている重要な役割の1つは自然環境の保持があります。幸い八開地区から立田地区にかけては自然の状態が残った部分がたくさんあり四季の野生の花々や鳥獣がみられます。愛西市のただ一つの自然と接することが出来る場所だと思えます。この点を考えてこの地区に自然保護地区を作って立ち入り禁止にしてはどうですか？ もっと推し進めるには堤防の一部の改造やワンドをつくり曲線の多い風景(自然界には直線は存在しない)に変えたりしては？ 都市公園的なものにしなないことが重要だと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 河川整備にあたっては、治水、利水、環境というそれぞれの目的が調和されながら達成されるよう努めていきます。 また、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	<木曾川における整備事業> 環境・管理 水深が有るため水生生物が多く生息している。今後の調査が必要。	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
ハガキ	-	<長良川における整備事業> 環境管理 水深が有るため水生生物が多く生息している。今後の調査が必要。	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	以前のような白い(小石・川砂)河原がみられるとよいですね	河川整備計画原案(案)では、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	可児会場	可児合いの下流公園の整備と貴重植物の保護	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 今後関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	長島会場	恵まれた豊かな自然環境を後世に残すためにも、いっそう河川改修、管理が不可欠だと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。 河川整備計画原案(案)では河川環境の整備と保全については、右欄記載箇所の記載のとおり考えており、河川整備と管理を進めたいと考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	低水護岸は、水辺に近づけるように整備してほしい。	堤防の緩傾斜化や親水護岸整備など安全に水辺に近づける河岸等を整備する水辺の楽校の整備を推進してまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	護岸工事は、コンクリートは使わないなど、環境に配慮してほしい。	多自然川づくりにより、コンクリートの剥き出し状態を避け、良好な自然環境の保全に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	コンクリートで固めない。ぜひ自然な感じでの治水に努めて欲しい。自然工法学会に入っているのですが、実にさまざまな工法があるのでビックリします。予算や地形や環境にマッチした河川であってほしい。その場が安らぎの場、つどえる場であってほしい。	多自然川づくりにより、良好な自然環境の保全に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	三川とも、上・中流においては自然環境に恵まれ、河川環境としては他に誇れる河川環境にあり是非後世に残したい。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の保全・再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	治水事業は本当によく出来たと思っているが、反面美観的には、ヨーロッパのような自然を活かす工夫がされていない。具体的に言えばセメントで出来た堤防等、やはり人が川辺に必然的に歩いていく(近づいて)或は、魚が住みやすい堤防にするなどの工夫がほしい(費用面は上がるが)	河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により影響の回避・低減を図るとともに、ワンド等の水際湿地や砂礫河原等の再生に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	木及び竹などもうすくし少なくするなど河川にあるべき環境にしてもらいたい	河川管理施設に影響を与える樹木及び河川巡視等に支障となる樹木については、環境に配慮し、伐開等を実施します。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	昔のように木曾川で泳げるようにしたい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してまいります。また、水質の改善、親水性の向上を図ってまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	竹林が自然の環境を壊している。	河川整備では、河川環境を保全し、河川景観にも配慮してまいります。河川整備計画原案(案)では河川環境の整備と保全として、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	子、孫まで伝える川にするため、是非、川の自然を守る環境整備の施策をお願い致します。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してまいります。また、水質の改善、親水性の向上を図ってまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	公園で管理されており、見かけ上ゴミはないが、浄化機能は低下している。目に見える利用はわかるが、目に見えない川の持つ能力についても考えて欲しい。	河川環境を保全、再生し、河川機能を再生を目指しています。河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として、右記載箇所に記載のとおり考えています	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	自然を充分生かし、住民が親しめる水量の豊かな環境を望みます。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	自然を生かした改修	貴重なご意見ありがとうございます。 良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	コンクリート護岸が露出して、水ぎわが近すぎると感じました。断面不足箇所の所ではありますが、これでは魚等の生物が生息できないですね。	河川整備計画原案(案)では川づくりの取り組みとして、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する河川環境の整備と保全を計画しております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大野会場	人間、植物や魚が共存できる河川。	河川整備計画原案(案)では川づくりの取り組みとして、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する河川環境の整備と保全を計画しております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	環境のことについては関連がないのかどうか。説明ではほとんどない。利水面だけが強調されている。	導水路建設に伴う環境影響については、別途検討を進めております。整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として右記載箇所のおりと考えております。河川整備計画原案(案)では、河川水の適正利用については、河川水の適正な利用として右記載箇所のおりと考えております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	青木川放水路の放出される南派川への水量を増加して汚染度を下げないようにしてほしい。	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	南派川に水が流れない	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	木曾川の支流“南派川”に木曾の流水を蘇生させ、来秋開演予定の(仮称)花卉園芸植物園に清水を流し、伴わせて下流には一宮市が誇る“ツインタワー”があり、そこへも清流が蘇ったらどんなに素晴らしいことでしょう。	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	南派川の水位は相当低いので、常時水を流すのが難しい。	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	南派川の中はゴミと雑木が多く非常に汚い。環境を良くするにはまずと通水が一番と思われる。幅5m程の流れでもあるとよい。	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	南派川にも常時水を流してほしい。	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河川整備を進める上で自然の破壊はないか知りたい。	風土や景観、親水、動植物の生息・生育環境に配慮し推進していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	河畔林などは、鳥の移動ルートともなっている。三派川地区では鳥の数も減っている。利用するにしても環境を残していけないか。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	揖斐川下流の辺りまで車を走らせると春は菜の花畑、秋はすすき、と季節を感じさせる景観に満足しています。上流のほうにはそのような箇所が少なく、少し残念に思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	護岸工事等についても多自然型を取り込んだ設計になっており、外観的には特にもんだいは無とします。	引き続き河川環境に配慮した川づくりを行っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	河川改修は安全が最優先だが、治水に偏ると環境が破壊される。自然に配慮した工法も進められているため、治水と合わせて環境にも配慮した工法を取り入れて欲しい。	良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、工法の工夫等により影響の低減等を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	江南会場	低水護岸工事について 従来のコンクリート一辺倒ではなく、自然石とか蛇かごとか魚の住みやすいもの(特徴のある)を使用してください。	良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、工法の工夫等により影響の低減等を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	昔の工法、知恵を利用して、川にやさしい河川整備をしてほしい。	良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、工法の工夫等により影響の低減等を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	栗栖地区、河原が無く石がない。竹藪や草木で景観が損なわれている。昔のような、河原があって見通しの利く川にして欲しい。	河道内の樹木については、洪水の安全な流下に支障となる樹木、河川管理施設に影響を与える樹木や河川巡視等に支障となる樹木の伐開を実施します。また、景観の保全については、地方公共団体と連携し、沿川に存在するまち並や自然景観と調和した水辺景観の維持・形成に努めるものします。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	コンクリートの堤防はやめて緑あふれる堤防作りを考えてほしい。	堤防の護岸は、洪水による侵食から堤防や河岸を保護するため設置しているものですのでご理解願います。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	多度会場	肱江川にホタルが増えた。	「多度川、肱江川では、水際までヨシが広がる緩流域の保全・再生に努める。」としています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	徳山ダムが100%運用された後、治水安全度も向上するので、環境対策など、色々と考えてほしい。	「揖斐川下流域では、ヤリタナゴ等が生息するワンド等の水際湿地保全に努め、カヤネズミが生息するヨシ原、ヤマトシジミ等が生息する干潟の保全・再生に努める。治水対策については、河岸に連続する魚付林やヨシ原を保全しつつ、水際湿地の再生に努める。」としています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	多度会場	赤須賀の方が以前よりもかなり上流まで来てシジミ漁をおこなっており、シジミ減少の原因となっているのではないかと。	ヤマトシジミ漁については、水温、塩化物イオン濃度、溶存酸素量(DO)により生息に影響があるとされており、年により豊漁不漁があるため一概減少しているかには言いきれません。今後も関係機関と調整を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策(ヨシ原・干潟再生)に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	川原でほたるの出るような場所をつくることはできませんか。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	揖斐川河道掘削の際の水制のように昔のもの大切に、じっくり検証し原点に多って自然環境も保全してゆきたい。	河川環境の整備と保全に関しては、木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目差すものとしており、皆様から様々なご意見をいただきたいと思えます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	犬山頭首工付近で工事資材をおいているが、カワラサイコが自生しているところであり、配慮がされていない。	希少種などの生息・生育環境について、河川水辺の国勢調査等定期的なモニタリングを行いながら、樹林化の進行や外来種の侵入などにより悪化した箇所について、環境の悪化の状況等の重要度により優先度を設定し、保全・再生に努めていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	木曾川下流域全体で干潟が少ないと思う。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	自然浄化作用がある干潟を、もっと多く作ってほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」また 伊勢湾再生への連携として「河川並びに伊勢湾の水質改善に寄与する施策として、木曾川水系の下流部及び河口部の干潟及びヨシ原の保全・再生を適切に行う。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	長島会場	国道1号線より下流の河川区域内に、緑を増やしてほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、干潟の再生に努めるとともに…汽水域の水環境の保全に努める」もとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	メダカ、カワニナ、ホタルを見なくなった。 タニシが増えたせいか、白サギなどが田に多くなった。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施します。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	2.川原一面を河鹿の里(かじかかえる)としたい。 今では河鹿の鳴き声はなくなってしまった。もう一度よみがえりたい 3.うぐいすの里 いまでもうぐいす音がいっぱいです。(雄総排水樋管のすぐ東の森)	河川整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として、右記記載箇所のように考えています。ご理解願います。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	自然の浄化作用を損なわず、動植物の生態系を大切に人と共存できる河川整備を心がける必要がある。	自然の浄化作用を損なわず、動植物の生態系を大切に人と共存できる河川整備の実現のため、河川環境の整備と保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	川魚及び水生動物がゆくり生息できる川。川床に木工沈床の設置。 自然河川の姿を守る為に洪水後の川の姿(川原)を最大限残す。石原の部分は木、草をはやさない。昔の川原に戻す。昭和30年前半の姿。 魚、水生動物を生息してもらう為には、最大限人工的に川を作らない。川をいじれば川の水の流れが不自然になり、川床が荒れ、川土が堆積し、不自然な川藻が生え、石の間に魚が住めない状態になり、死の川になる。	貴重なご意見ありがとうございます。 河川の整備では、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施することを考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	環境に配慮した工事が求められており、魚類を含む生物の生息環境の保全や再生の努める必要があると考えます。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施します。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	私達が子供の頃は夏の遊び場が川であったが、現在は近づくにも近づけない状態である。事故等に心配もありますが、昔の様な状態にならないのか。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施し、川と人がふれあう「水辺のふれあい拠点」等の整備を行います。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	自然を残しながら、より一層の流れのよい河川にして欲しい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施し、川と人がふれあう「水辺のふれあい拠点」等の整備を行います。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	自然の造形をそのままにしている「川」らしい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施します。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	他種の外来生物等の状況(ヌートリア、バス) 鵜などの本来からいる日本種の状況。	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	環境に関しての調査を十分把握しておく必要があるのではないかと。希少種も多く生息している。	貴重なご意見ありがとうございます。希少種などの生息・生育環境について、河川水辺の国勢調査等、定期的なモニタリングを行っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	もっと自然に！(あるものがあり、ないものがないのが自然だと思います。)	河川の良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施します。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	魚や虫などがたくさんいる川にして欲しい。	河川の良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施します。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	この付近の木曾川に関して30年～45年前と比較すると年間を通して水量が少なくなり、毎年変化していた川の流れが固定化し、美しい花崗岩と清流の景観は、雑木の生い茂る中州となってしまった。あれほど多くの人々が川に親しみ楽しんだ憩いの場ではなくなった。	貴重なご意見ありがとうございます。川づくりの際に参考にさせていただきます。河川環境の保全と整備については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	河川自体が持つ自然浄化作用が働かなくなってしまった原因の一部に上流部の砂防堰堤の作り過ぎ下流部の河口堰等も原因の一つとしてあると思う。治水、治山、利水と河川環境の保全は相反する部分がある為非常に難しいが、是非とも生命が宿る生きた川にして欲しい。	貴重なご意見ありがとうございます。川づくりの際に参考にさせていただきます。河川環境の保全と整備、自然再生の取り組みについては、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	川に入って水が耳に入ると川の石をあてて水を取っていた。今は石にヘッドロがついている。自然に親しむ、水の中に入りたいと思える川にして欲しい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。また、水質の改善、親水性の向上を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	養老会場	またコンクリート等で固めた現在の工法を考えなおし自然と一体化した工事を進めればと思います。	良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、工法の工夫等により影響の低減等を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	護岸工事のあり方について表面を自然形態に近づけることによって植生が保たれて水辺環境が守られると考える。	良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、工法の工夫等により影響の低減等を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	川から恩恵を受けながら毎日を生きてきた先祖と違って今は川に近づくこともほとんどありません。風光明媚な揖斐川治いをもう一度見直す機会をあたえられた気がします。ふるさとを思うときは是非その中に子供時代にふれ合った揖斐川が浮かんでくるようになってほしい。	河川環境の整備と保全に関しては、木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目差すものとしており、皆様から様々なご意見をいただきたいと思えます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	河口より59km地点の提塘に居住している。子供の頃から揖斐川の流れは自分にとって空、山と一体の認識であったが50年の間の生活環境の変化で道路が整備され、山が伐採され谷川の治水が進んだ。春の山菜採りを例にしても車が山奥迄通行出来る環境になっている。大変便利になって来ているが、川、山の姿が消えて来る。下流部の生活にとって治水は大きな問題と思うが自分達の生活圏においてだけ考えると治水は自然の川の姿が失われて行くことを意味すると思うが…。水が流れるだけの川の姿になって来ている。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。また、水質の改善、親水性の向上を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	昔 川の中を素足で歩くことが大変難しかった…滑って転んだ。今川の中に足を入れると泥が浮いてくる。砂利ばかりの川になってしまっている。上流部まで生活環境が向上し開発が進み自然が消えていくこれはどうすることも出来ない。取り戻すことは出来ないがせめて現状より悪くならない様ストップは可能か？対策を希望する。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。また、水質の改善、親水性の向上を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	安八会場	自然の形態をあまり壊す事無く水害を少なくできればと思う。	河川整備では、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	国土交通省では、干潟の再生、ヨシ原の復活、桜並木等に配慮されているが、ほかにはどのようなものがあるのか知りたい。	その他に、河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により影響の回避・低減を図るとともに、フンド等の水際湿地や砂礫河原等の再生に努める。」としておりま	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	ヨシが減少している理由が知りたい。	地下水汲み上げによる地盤沈下や木曾岬干拓等の浚渫また高潮対策による高水敷造成により、干潟・ヨシ原の適地が減少しました。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	可児会場	・竹林の整備	竹林は、持ち込まれて生育したものが多く存在しますが、河川管理上支障となるものは適切に管理していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	59k地点に居住している道路が整備され山が伐採され谷川の治水が進んだ。自分たちの生活圏においてだけ考えると治水は自然の川の姿が失われて行くことを意味する？川が流れるだけの川の姿になっている。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	自然との共生 河原の確保 長良川の清き流れと河原との景観が期待できる。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	洪水の後、長良大橋～鶯飼大橋で石の河原が出て、長良川の風景は素晴らしい。昭和30年代以前は、白い石の河原であった。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	水辺環境の再生も河川環境には大きな効果を発揮すると思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	河川法の改正によって自然環境との共生をベースにこれからする河川工事については充分配慮されると思いますが、今迄、治水に余りにも重点をおいた工事のため過去完了工事部分を如何に再生していくかの課題も平行して検討してほしいと思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	河原の部分が昔より少なくなったと思いますし、草木が多くなったことにびっくりしました。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	河川敷を全てレクリエーション広場にしないで調和のとれた、自然を作って頂きたい。	河川環境の整備と保全に関しては、木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目差すものとしており、皆様から様々まご意見をいただきたいと思ひます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	レクリエーション施設が多くなって河川敷の自然が失われている。レクリエーション施設も必要ですが、自然を如何に残すかを施策して頂きたい。調和のとれた自然を構築して頂きたい。	河川環境の整備と保全に関しては、木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目差すものとしており、皆様から様々まご意見をいただきたいと思ひます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	川原に自生するカワラサイコ、アキグミ等の保護をしてほしい。	希少種などの生息・生育環境について、河川水辺の国勢調査等定期的なモニタリングを行いながら、樹林化の進行や外来種の侵入などにより悪化した箇所について、環境の悪化の状況等の重要度により優先度を設定し、保全・再生に努めていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	10年前には河原に木はなかった。川のもつ力を活かすことによって、人が集まり、生物が豊かになると考えられるため、川のもつ力を活かした川づくりをしてほしい。	河川環境の整備と保全に関しては、木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目差すものとしており、皆様から様々まご意見をいただきたいと思ひます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	従来あった川、多様性を取り戻せばおのずと問題は解決にいくと思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	先人の知恵に学ぶ：おおかたの都市の河川はコンクリートで固っていて自然美は全く失われている。幸い木曾川左岸(可児市地内)は緑樹帯が広がっている。広重の版画「太田の渡し」に見られる「鳩吹山」が時代を超えて我々の心を和ませてくれる。	河川環境の整備と保全に関しては、木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目差すものとしており、皆様から様々まご意見をいただきたいと思ひます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	堤防や河畔林など、生態は単純になっていると感じる。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	栗栖地区、河原が無く石がない。竹藪や草木で景観が損なわれている。昔のような、河原があって見通しの利く川にして欲しい。	木曾川、揖斐川では、上流ダム群に堆積した土砂のダム下流域への還元や攪乱について調査・研究し、適切な対策を実施していきます。 また、景観の保全については、地方公共団体と連携し、沿川に存在するまち並や自然景観と調和した水辺景観の維持・形成に努めるものします。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	北方会場	ヨシなどを植える事業は下流の方でしかやってないのか。水質浄化効果もあると聞いたが上流ではそのようなことはやらないのか。	ヨシ原は、河口域から下流域の水際付近における砂泥質に生息しており、中～上流域での再生事業は考えておりません。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大野会場	2.私の子供の頃は付近の川に魚がうようよいたし、ホタルも乱舞していた。このことは誰がなんと言おうと事実である。昔の川に戻せないものか？	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	揖斐川でヨシ原が減少しており、ヨシ原の減少の原因や再生について考える必要がある。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	津市の揖斐川の整備は三重県と比べて遅れているように感じられるが、ある面、自然のままでもいいと思う。	「揖斐川下流域では、ヤリタナゴ等が生息するワンド等の水際湿地保全に努め、カヤネズミが生息するヨシ原、ヤマトシジミ等が生息する干潟の保全・再生に努める。治水対策については、河岸に連続する魚付林やヨシ原を保全しつつ、水際湿地の再生に努める。」としています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	ユスリカの対策。	ユスリカ対策については、関係機関と調整を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	ユスリカ対策をしっかりとやってもらいたい。	ユスリカ対策については、関係機関と調整を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	春先になるとユスリカが、大発生したり秋口(?)になると、ウスバカゲロウが、堤防の道路に雪のように積もったりするが、水質はどのように管理しているのでしょうか。発生源の地域は、わかっているのでしょうか。河川の樹木がおいしげっている所を見て、河川の自然環境の整備が気になりました。	ユスリカ対策については、関係機関と調整を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	木曾川大堰の近くに冬場になるとユスリカが発生して野菜、洗濯白いものに多くとまり迷惑をしていますがこれはなんとかならないですか。	ユスリカ対策については、関係機関と連携を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	馬飼頭首工(堰堤)が出来て水が淀むためか「ユスリカ」が異常発生して目を開いていられない程の場所がある。	ユスリカ対策については、関係機関と連携を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	ユスリカ対策について 今までの対策では変りなし。今後の改善は？34km	ユスリカ対策については、関係機関と連携を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	・年2回位 黒い虫とユスリカ 白い虫 ユスリカ 対策をしっかりと	ユスリカ対策については、関係機関と連携を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	ユスリカ対策でキンギョや小魚(ハヤ、オイカワ、アブラハヤ)を放流しては・・・？	貴重なご意見ありがとうございます ユスリカ対策については、関係機関と調整を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	ここ数年大きな災害は起きていないので、治水に関してはよいと思うが、その方法が最善かどうかは少し疑問に思う。木曾川の馬飼堰、長良川の河口堰等治水、利水の名の下に造られたが失ったものも大変多いと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	五明の西から尾張大橋までの区間に、川の中央を水が流れるように堤の下に干潟を作してほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、干潟の再生に努めるとともに・・・汽水域の水環境の保全に努める」としています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	多度会場	多度川→香取橋より下流通称「船渡場」付近までの柳の木を撤去し昔の面影を復元してほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。治水対策とともに環境の再生を目指した計画となっております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	何年か前、子供の夏休みテーマ学習で長良川の河川環境を調べたことがありました。源流から河口まで水質、水量、砂礫の状態、動植物の生態などでしたが、上流から下流になるに従い、かなり環境の良い長良川ですら、相当変化してくることに驚きました。川(河)は自然が豊かなことが第一だと考えます。それを見て人は景色がよいと思いますし、安らげる場所であるとも思うでしょう。河口の公園から上流の公園まで総延長何十kmの公園計画も良いですが、自然と共存した開発を望みます。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	長島会場	堤防の川側のヨシなど、植物体系の保護はどのように実施されているのかわかりたい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	木曾川は昔から魚・貝類の多くとれる水の美しい風光明媚なところである。私達の生活の拠り所としてあり続けてほしいと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	長島会場	自然保護をする場合に基準としているレベルが知りたい。	現在の河川が本来有する自然環境を保全します。また、昔に比べ、失われた又は劣化した環境の再生に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	水をきれいに魚又はとり又はむしの住み安くする	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	長良川の川底が汚れている。ヘドロ状態になっているので昔のいた魚が大変少なくなっている。鮎、アエ等	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	川に魚が少なくなった。魚がなかなか釣れない。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	ブッシュは魚の逃げ場や野鳥の住かとなるので必要。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	最近魚等の不漁が続いていますが、いろんな観点から原因を究明してもらいたいです。	河川整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として右記記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	魚の生息できる環境を作る。大きな人工の石の設置→鮎用、他の小魚にも必要。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	河川環境の多様化が感じられない。 ・水域と陸域の境界での環境の多様化 ・水辺断面、構造の多様化 ・水生生物の生育環境の劣化	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	ホテル、ザリガニ等が殆ど見られなくなった。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施してい	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	大自然のすばらしい環境を未来へ継承したいもの・・・。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	長良川については河口堰建設問題で汽水域の重要性が認識されたはずである。文言として是非「汽水域」を入れるべきではないか。河口域では汽水域が守られるかというかが豊かさの尺度となる。生物からの視点をもっとはつきりさせてほしい。	「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	砂礫河原の再生	良好な自然環境の保全を図りつつ、砂礫河原等の失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	土砂堆積量が多くなっています。昔の川の環境を復活させたい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。また、水質の改善、親水性の向上を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	自然との共生を図り、河川域住民の環境条件の向上に役立つ河川を信じています。	豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目指して、河川環境の整備と保全や川と人とのふれあいの増進などの施策を推進いたします。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川敷地の高水敷に植物昆虫が少なくなった	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	半世紀ほど以前の河川環境と今の川を比べるとずいぶん変化していると思います。川の流れも違って来たようにも思いますし、なんと言っても川辺まで近寄る場所もなくなり、堤防の上から岸が見えなくなったようにも思います。魚類も減少しています。今の時期ですと「さっき鱈」を食す機会がよくありましたが、最近ではほとんどありません。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	子供達の美しい古里になるよう。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	緑が豊かで多くの自然が残っており、その環境を大切にしたい。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	野鳥が増え、水質悪化(大腸菌etc)が懸念される。	河川管理上は鳥類を駆除するという観点はありません。いただいたご意見は、岐南町・笠松町に伝えてあります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	日本一素晴らしい川だと惚れ込んでいます。水がきれい、景色がいい、生物層が多様です。この環境を守りながら治水をしなければならず、経費も増大しますが、この最大の財産を保護するためには止むを得ません。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	下流域では、長良川河口堰で整備されていますが、中流域・上流域での河川環境を見直す必要があると思います。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川環境 現状①長良川の石ーツーツに光を失っている ②川の中の石がべとついている ③川岸の雑草が生い茂っている 原因1.上流における森林の乱伐か 2.企業の垂れ流しか 3.河口堰か	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	何でも全て自然のまま放置する事が良いとは限らないと思います。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	河川敷地の利用について野方途とは言わないが、国有地的扱いの為、充分その使い方、環境的活用が吟味されていないと考える。唯、水が恐いと許りに手の出しにくい方針に徹している感がある。もっと、活用すべきである。河川は決して恐い存在ではなく恵みを持たらずものであるという見識に立つべきである。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	残念ながら築堤に根を張る草木は植えられない。規定がりの利面から何メートル植樹はダメのこと。何か対策はないのか。	堤防への植樹は根による堤防強度の低下を招くため、腹付け盛土や嵩上げ盛土を行って、堤防の断面に支障が支障が無いように植樹を行っています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	川に住む生きものたちに対して住みやすい河川環境作りの継続	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	利用 憩いの場として堤防、散歩道以外は出来るだけ自然環境を守る。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河川敷地に生息している樹木を残しながら整備を進めるよう工夫・努力をしてほしい。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	河川がいつまでも鳥や魚、植物が生息できる環境であることを望む。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	私どもの裏の南派川の将来ビジョンはどうなってますか？河川というよりも林と言わざるをえません？	南派川については流水環境の確保に努めます。 また、今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	背割堤の良好な環境を維持してほしい。	背割り堤のような環境についての保全については良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	木曾川に馬飼頭首工ができて、大きなマスがいなくなった。堰は自然を極端に変えるものであり、失ったものは大きい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。また、木曾川大堰上流の緩流域における河川環境についても調査・研究を行い、必要に応じて保全・再生に努めることとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川 長良橋から上流域への魚の住める環境維持	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川について護岸を多自然型にしてもらいたい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	養老会場	長良川の鮎が釣れないのは川の環境が悪くなったことが影響しているのではと思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	アユが取れる川にしてほしい。つりの出来ない川では悲しいと思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	私釣りしたいへん好きです。アユ釣りもです。ですが木曾川今渡ダムより下流では昔程釣れなくなりました。釣り人もまばらです。以前のように釣れる川に戻ればよいと思いますが。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	馬飼大橋が出来てから起付近の木曾川河原の砂浜がなくなってしまいました。名古屋市の水道供給のために必要との認識はありますが、淋しい気持ちが強いんです。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	福東大橋付近 2.植物で「たこの足」が群生していると聞くと保護については。	希少種などの生息・生育環境について、河川水辺の国勢調査等定期的なモニタリングを行いながら、樹林化の進行や外来種の侵入などにより悪化した箇所について、環境の悪化の状況等の重要度により優先度を設定し、保全・再生に努めていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	自然環境を重視して、優しい人と自然の調和を創造する。	河川整備にあたっては、治水、利水、環境というそれぞれの目的が調和されながら達成されるよう努めていきます。 河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により、影響の回避・低減を図ることとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	下流や一部に環境整備が集中して施工されてきているように思われる節がある。それぞれの河川の全体にもっと見直し拡大すべきである。薄くてもよい。	河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により、影響の回避・低減を図ることとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	この辺のチャートに木曾川が穏やかに流れていてもべつとりと泥がついている。30年位前はこんなことはなかった。清流を取り戻したい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	河川敷の下大牧から塩田にかけて、自然の雑木林がなくなり、鳥の住処がどうなったのか気になる。ホテルもここ20年くらい横ばい状態で増加していない。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	以前、干拓地先に離島(防波堤?)を作ると聞いた。もし作るのであれば、レクリエーションや自然環境に配慮した整備となれば良いと思う。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、干潟の再生に努めるとともに・・・汽水域の水環境の保全に努める」としています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	自然公園内(河川公園)に小動物を飼育しては、昔は当然の様にいた野ウサギ、タヌキ、キツネ、キジ、ニワトリなど	現存している生き物と共存できる整備を進めています。河川公園内での飼育については、公園管理者に要望して下さい。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	長島会場	湿地性の植物保護について、保護すべき生物があれば知りたい。	湿地性の植物としてはヨシが挙げられるが、ヨシに生息するオオヨシキリやベンケイガニなど保護すべき生物が多数存在します。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	60年間で川の地形や自然環境などが変化してきたが、これまでに、それに対してどのような対策を講じてきたのを知りたい。	定期的な測量や環境調査でモニタリングは継続し、自然環境に配慮した整備を実施してきました。河川整備計画原案(案)においても風土や景観、親水、動植物の生息・生育環境に配慮し推進して行くこととしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	「コンクリートの見えない川づくり」の促進により自然との共生を図って欲しい。	多自然川づくりにより、コンクリートの剥き出し状態を避け、良好な自然環境の保全に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	基礎工事は現代的に、又見た目には自然の様に整備したら良いと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。多自然川づくりにより、良好な自然環境の保全、景観の保全に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	近年河川工事は治水上安全で地域の人々が水と親しみやすく水生生物が生息できる河川工事へと移り変わりつつある。大変良いことだと思うが一方で治水上安全であれば昔ながらの自然環境を残すことも考えてほしいと思う。(最大限自然環境に配慮すべき)多自然型河川改修	貴重なご意見ありがとうございます。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	河川は治水が大切ですが、あまり人工的にコンクリートのテラポットなど使わず他の方法で安全を守って欲しい。	多自然川づくりにより、コンクリートの剥き出し状態を避け、良好な自然環境の保全に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	河川の自然型川作り	貴重なご意見ありがとうございます。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	「多自然型川づくり」をリーズナブルに追求して下さい。	多自然川づくりのコスト縮減を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曾三川の治水は大変なことだと思います。歴史的にも多くの先人たちの努力は大変なものだったと思います。近年一時コンクリートを中心とした直線的な方法がとられ、問題にしてきましたが、近年は多自然型工法導入等で本来の河川の持つ機能を生かした工法が導入されたことは喜ばしいことです。	貴重なご意見ありがとうございます。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	地球環境のためにも、堤防整備等に際して、コンクリートを使用しない方法を考えてはどうか。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備では、多自然型川づくりに取り組み、自然環境に配慮した護岸工法を採用していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	治水工事については多自然型工法を是非取り入れて下さい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	護岸対策として単にコンクリートの構築物で対応するだけではなく、林木岩石などの活用も如何。	良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、工法の工夫等により影響の低減等を図っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	ワンドを早く残してほしい。人工的なワンドの造成も	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	長島会場	自然環境の監視が重要だと思う。	河川環境の整備と保全については、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた自然環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	川だけきれいにしても魚は戻らない。田圃や水路との連続性が必要。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	昔の「沈床」という護岸工法は今では時代遅れなのでしょうか。鮎やハエなどの魚の住み場所としていい処でした。	多自然型川づくりでは、伝統的な護岸工法の採用が検討されます。経済性を考慮したうえで、採用を検討していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	木工沈床等の優れた伝統工法は現在どの程度施工されているのか？(もっと施工したらどうか)	多自然型川づくりでは、伝統的な護岸工法の採用が検討されます。経済性を考慮したうえで、採用を検討していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	川鵜をなんとかして欲しい。利水も目的で水量を少なくした河川にこれだけ川鵜が大量繁殖しては魚は全滅です。人間が原因の一端を作ったんだからその責任はとるべきだと思う。自然をコントロールするの、河川を管理するのも仕事だと思う。	岐阜県においてカワウの駆除対策を支援していると聞いており、ご意見については、岐阜県に伝えます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河口堰の魚道のアユの遡上状態について知りたい。	長良川河口堰HPIに紹介されていますので、ご覧ください。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	五明付近の水制工に、近年、土砂が堆積してきている。	五明付近の水制は、干潟・ヨシ原の再生のため、土砂を堆積させる目的で設置したものです。ご理解願います。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	是非鹿の子裏の堰を切って下さい。現在の形は自然を変えてしまっています。	具体の場所が不明ですが、南派川については河川環境の整備と保全に関する事項として、流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	北方会場	揖斐川を河口近くまで車で走る事がよくあり、河原など河川環境が良くなっている事に気づいている。平素から浚渫船で川底をさらっている様だし、大水の出した後になると、流木を固めて処理している様子も見受けられる。長良川の河口近くでは、公園の整備やボートレースの会場設営等、人との触れ合いを大切に考えられているのも良いと思う。揖斐川堤の両面に芝生を植えたりしてあるのも、景観上良い。	貴重なご意見ありがとうございます。良好な河川環境保全・再生したを行い、定期的なモニタリングを行い、必要に応じて再度対策を講じるなど適切に管理に努めていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	木曾川南派川花弁公園向こう側に作通水を望む	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	今日までに色々となされてきた事についてはとても良いと思います。ただ、木曾川太田町より坂祝間については今渡ダムが出来て以来ここ10年程度の間に死んだ川になったと思っています。なぜなら河川の浄化、洗浄が洪水時玉石によって流れなくなったのも一因かと思えます。苔・藻が又泥が岩や玉石に着きアユにとっても生息できないような状況になっている。	貴重なご意見ありがとうございます。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	春先に発生するユスリカ対策について ・馬飼頭首工による水のたるみが原因とも言われているが実状は？頭首工の堰、開閉も部分的に開閉して流水を変へ対応してみれば？	貴重なご意見ありがとうございます。ユスリカ対策については、関係機関と連携を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	南派川に水を流して欲しい。生態系が豊富にならない。	南派川の流水環境の確保については、右欄記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	河川環境が美化された	貴重なご意見ありがとうございます、今後のより良い河川環境を目指してまいります。河川整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として右記記載箇所のとおりと考えております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川、溪流、海岸などの水辺の自然や風景、豊かで清らかな水の確保などの河川環境に対する要望も多様化しており、貴重なオープンスペースとしての河川環境の保全と創造に関する施策の総合的かつ計画的な整備の推進が必要と考えます。	河川整備計画原案(案)では「河川環境の整備と保全については、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する。 河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により影響の回避・低減を図るとともに、ワンド等の水際湿地や砂礫河原等の再生に努める。」としております。治水工事で改修する際には、もともとある自然を復元する様に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	環境は自然の節理によって日々変化し続けるものと思います。人は今有る技術で、その変化を読み取り積極的な対応を企り、記録し、後世に伝え、その繋がりを明らかにしながら国家的な富を築く長期的な努力が必要です。	河川整備計画原案(案)では「河川環境の整備と保全については、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する。 河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により影響の回避・低減を図るとともに、ワンド等の水際湿地や砂礫河原等の再生に努める。」としております。治水工事で改修する際には、もともとある自然を復元する様に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	美濃加茂地内のコンクリート堤防の外側水路南については希望する箇所にはあまり大きくならない樹木(桜)などの植栽をみとめてはどうかと思う。堤防近くの住民の理解が必要である。	河川整備計画原案(案)では「河川環境の整備と保全については、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施する。 河川整備においては、多自然川づくりに取り組むものとし、良好な自然環境の保全に努め、河川環境に影響を与える場合には、施工形状、工法の工夫や代償措置等により影響の回避・低減を図るとともに、ワンド等の水際湿地や砂礫河原等の再生に努める。」としております。治水工事で改修する際には、もともとある自然を復元する様に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	高水敷に動物・昆虫が少なくなった生息できる原野も残して欲しい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	新しい流水路をつくっても、自然の力には勝てない場合が多いのでは？実際に新しい流水路が台風などの土石流によって、昔ながらの流水路になってしまった例もあります。自然は自然のままに下手に手を加えないほうがいいのでは？	貴重なご意見ありがとうございます。 河道整備の際には、河川の流れの力や土砂流を勘案して、行います。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	環境面で、外来種に対する対策がメニューにない。	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	鵜区として藍川橋より忠節橋の間は、砂礫河原にしてもらいたい。河床に大中小石を残してもらいたい。 鮎の食べる珪藻が生える石を河床に残してもらいたい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	木曾川については「清流に、白砂青松が映える」これをメインとして進めて頂きたい。 但し、この清流については「百年清河を待つ」しかない?! 何にしても、往時の「直接に飲用可」の水質を取り戻して欲しいものである。	河川環境の整備と保全に関しては、木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目差すものとしており、皆様から様々なご意見をいただきましたと思います。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	川の環境を良くするには、第一は水生生物が力強く生長する条件は、洪水後の砂礫河原を含めた川の流の道をできるだけ、いじらない事、自然界が作った最高の作品である。その姿は人間の心を育てる場所でもあり、水生生物が力強く生長する環境でもあり、川の水生生物が「わく」「育ち」それにより水に力がつき、川の魅力ができ、人間が育つ《精神的、肉体的）	河川環境の整備と保全に関しては、木曾川水系として、豊かで多様性に富み、潤いと安らぎのある木曾三川らしい河川環境を目差すものとしており、皆様から様々なご意見をいただきたいと思えます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	木曾川左岸一宮市富田地先での整備に当たっては、往時の「白砂青松」を想起して頂きたい。 遊歩道整備、その維持管理を早期に取掛って欲しい。現況では、雑草茫茫である。これは、前NY市長の破れた窓理論に照らしても汚れ物、ゴミの拡散を招くものである。	河川の整備においては、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。 遊歩道の整備については、一宮市に伝えます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	鮎の孵化稚魚放流事業の拡大(国交省にて)をお願いします。	河川管理者としては、良好な自然環境の保全に努めて参ります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	魚道の清掃、野鳥対策。	具体的な場所がわかりませんが、今後も適正な河川管理に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	木曾三川は豊かな自然あり、特に長良川では人工護岸が多いにもかかわらず多様な自然が保たれている。	今後も引き続き良好な自然環境の保全に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	安全・安心と利用環境を両立させるような水辺の保全・再生を沿川で地道に進めて頂きたい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	堤防から川原に素直に行って水に親しめる→砂、砂利の音が歩く聞こえてくる川原がほしい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	魚が住む水が流れる川	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	魚が住みやすい川づくり	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	現在河川は機能水の流れが第1で生物に対する環境が忘れられているように思えます。今魚の環境を今一度見返し作って頂きたい。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	人にとっても安全で豊かな川でありたいと思いますが、魚達にとっても魚道の実効ある整備で自然豊かな河川でありたい。	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	帯工的な所でも、魚道としてその役割を本当に果たすものにして欲しい。	魚類等の移動の障害となっている床固、堰について関係機関と調整を図り、魚道の設置、改善等を推進いたします。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	魚の気持ちになった魚道づくり、形式的なものは順次なおしてほしい。	魚類等の移動の障害となっている床固、堰について関係機関と調整を図り、魚道の設置、改善等を推進いたします。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	【美しい景観の形成、保険休養・安らぎの機能。 自然環境の保全：水鳥、ホタル、トンボ、小魚。ピオトープ(野生動植物の生息場所)】	川づくりでは、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	国定公園になっているので堤防の内の管理されている川に。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	これだけすばらしい環境をもつ川の存在は、是非保全しなければなりません。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	平野部(田園地帯における野生生物、特に哺乳類の生息出来る環境が減少している。今、河川敷内の雑木林等をむやみに伐開を行う事がないよう配慮いただきたい。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	川は身近に残された唯一といえる貴重な自然空間であり、人々の「おだやかでゆとり」の心を育む場であるので、より自然豊かな川にして行きたい。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	河道掘削に伴う河道内樹木の伐開はやむ得ないが、河川法改正に伴い環境面への配慮もあり、河畔林の機能にも配慮すべきと思うのですが？(関連13)	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	木曾川ではダム等による水量管理のせいであるのか中流域の三派川地区では水辺がない状況にある。(南派川)やはり川には水辺が必要と思う	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	牧田川の魚道について魚道として実効ある施設としてください	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び漁道の整備等の魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	三町大橋上流の堰堤の魚道を扇型にして頂きたい。水量が少なくなると登らない。現在階段式魚道 ・沈床の作式 揖斐川中部10カ所程 魚種保存、増殖、鶺鴒の対策用 ・土砂の流出の●×	魚がすみやすい川づくりのため、魚類等の移動の障害となっている床固、堰について関係機関と調整を図り、魚道の設置、改善等を推進してまいります。 なお、ご意見にある三町大橋上流の床固については、構造上の評価から整備の予定は無いため、河川整備計画原案(案)には反映していません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	多自然川づくりには「本来の川とは何か」に対するコンセンサスが無いといつまでも川をおもちゃにしてしまう傾向が止まらないだろう。本来の川、あってほしい川の姿を模索するテーブルを作って欲しい	河川環境の整備と保全については、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施いたします。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	懇談会でも発言したが、自然環境の保護を掲げるのであれば「河川水辺の国勢調査」で実施されていない河川について早急に実施してもらいたい。	河川整備計画原案(案)では、既往の「河川水辺の国勢調査」を基に、河川環境を把握し計画しています。河川管理者と連携を取りつつ、自然環境の把握に努めてまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	各市町村、自治体毎の環境、観光、景観、自然再生、浄化対策等を一連性のある国交省でまとめて全体案を作成願いたい。	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	多自然川づくりの定義を示してほしい	河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境、並びに多様な河川風景を保全あるいは創出するために、河川の管理を行うことです。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	本来の多自然川づくりの指導をお願いします。(各市町行政に対して)	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。 また、いただいたご意見については、自治体に伝えます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	昔は松があつて白い砂があり、白砂青松が木曾川の原風景であつた。今はグリーンプラザに少し残っている程度であり、あとは伐られてしまった。頭首工の影響で白砂もなくなってしまった。少しでもこのような環境を残せるようにしたい。	河川整備計画原案(案)では、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	干潟の再生事業については、今後も行ってほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	カワウが多くなりすぎて魚が居れなくなった。駆除してほしい。	魚がすみやすい川づくりを実施していきます。 カワウの駆除につきましては、大垣市の方へお問い合わせください。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	南派川の河道を掘削してもらえると、河川断面が大きくなり多くの水が流せるようになるとともに、水が常に流れることで景観が向上する	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。 流水環境の確保のため、対策について調査検討し、対策を講じて行くこととしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	南派川の河道掘削 通水断面の拡大 流水のある景観の向上	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。 流水環境の確保のため、対策について調査検討し、対策を講じて行くこととしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川の河原石の多さ、白さが植物群生で失われている。 土砂の流入が原因と思われ、対策を望みたい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	河川敷、堤防上に外来種の黄大キンケイギクが大量に増えています。何とか全滅の対策はないものでしょうか。	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	オオキンケイギクは渡来系植物であるため各務原市では排除の動きがある(民間団体?)が…。今後排除していかれるのか。	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	外来種問題を解決してほしい(オオクチバス)	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	外来種問題を解決してほしい(オオキンケイギク)	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	外来種対策を長良川でも進めてほしい(魚類、植物)	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	よし山を作ってほしい。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の整備と保全として「木曾川、長良川、揖斐川の河口域では、ヨシの植栽、水制の設置、土砂の投入などによりヨシ原、干潟の再生に努めるとともに、ハマグリ、シジミ、シラウオ、海苔等の水産資源の生産に適した汽水域の水環境の保全に努める。」としています。良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	(2)河川環境の整備の保全計画見直し 1)ワンドの再生 (ア)揖斐川上流部粕川の合流点付近(右岸揖斐川、左岸粕川)のテトラ等埋設場所は魚類の産卵場でありました、又岡島橋下流部付近の同様です、岡島頭首工が出来 水の流れが大きく変化し砂利等が入り魚類を始めとする水生生物が住めない状況になっています、再生の必要有り (イ) 渇水時にも逃げ込めるか所を少しでも多く考えられればと思う	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	(5)などにより中流部活用のための問題点 (3)小河川排水口付近の外来魚除去 (4)54K地点の外来草(ケンタッキー31、クレーピングラブグラス)除去	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	魚が山の奥の支流まで登れる魚道作り。人と自然がルールを守りながら親しむ環境作り。川釣り公園。(ゴミをしないマナーを知るように)	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。また、今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	外来種対策として子供が川に近づける様にしてほしい	外来生物については駆除対策について調査・検討を行い、必要に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	柏川合流点に湿地の復元となっているが、元々湿地など無い	揖斐川の中流域におけるワンド等水際湿地の保全・再生区間については、昭和30年代から現在までの空中写真を比較し、滞筋が固定化され、ワンドやクレークが減少している区間を設定しています。なお、自然再生事業として取り組む場合には、環境の悪化状況や生物の生息・生育状況等の重要度により、優先度を設定し、保全・再生に努めることとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	南派川の水の導入、入り口の堀削	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	2.護岸部分にも自然力(流れが持つ自然の力を念頭にしている)の作用を考えて頂きたい。この為には流路の再構築といった事態が発生することも予想される。当面はコンクリートで固める方式から往時の石積み方式他の変換を図って行くことから始めるのが実際的である。	貴重なご意見ありがとうございます。河川の状況を睨みながら、多自然工法を基本として整備してまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	外来種の対応については、全国的な問題であり、今後も継続的に考えてほしい。	既に外来種の調査を行うとともに対策を講じているものもありますが、全てを対策することは困難であり、関係機関、地方公共団体、NPO等の皆様などと情報を共有しながら、駆除対策について調査・検討を行い、優先度を設定し、必要性に応じて駆除等に努めます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	砂礫河原の再生は良いが、河川景観や保全すべき樹木の観点から示されているイメージ写真のとおりで本当に良いのか疑問である。	工事の実施段階において、砂礫河原を復元する箇所や生物環境などから樹木を残す箇所等について調査等を行い実施していきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	名鉄犬山橋上流右岸(鶴沼南町7丁目)ワンド再生計画があるが、以前砂れき河原が現川巾の1/3までであった。ワンド再生計画に砂れき河原の再生を含めて検討してほしい。	当該区間は砂礫河原、ワンド等水際湿地の保全・再生に努める区間として考えており、環境の悪化状況や生物の生息・生育状況等の重要度により、優先度を設定し、保全・再生に努めることとしています。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	キソガワフユスリカ対策 堤防添の住民の方々は大変こままっている。	ユスリカ対策については、関係機関と連携を図りつつ調査研究を行い、必要に応じて対策に努めていきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第4回ふれあい懇談会	岐阜会場	忠節橋上流の左岸に突堤を設けているが、瀬と淵があり、泳ぐのによい。深いところを残して欲しい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第4回ふれあい懇談会	桑名会場	②十万山は河口堰建設後、浸食が激しい。十万山が無くなると揖斐・長良が一体化し、川幅が広くなり危険であるので、十万山の保全をして欲しい。ヨシ原の自然再生も必要であるが、それだけではなく災害面からも十万山を保全した方がよいと思う。	十万山については、治水面ではなく環境面でヨシ原の保全という形で原案(案)に反映させております。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	堤防ができて環境が変わった。洪水から守られている恩恵は受けているが、川にゴミが多くなった。源流から河口まで清掃活動をしていけば将来きれいな川が受け継がれる。	整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として右記記載箇所のとおりと考えております。 整備計画原案(案)では、ゴミ対策等については、河川の清潔の維持として右記記載箇所のとおりと考えております。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全 第3章第2節第3項 河川清掃の維持
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	美しく整備されており、河川環境は良好であると感じています。	ご意見有り難うございました。河川環境の保全にいつそう邁進してまいります。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	竹やぶが生茂っていますが、成長が早く、このまま放置しておく大変な事になる。	整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として右記記載箇所のとおりと考えております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	竹林で自然を壊している。川が見えない。地域の人の力を借りて、竹を伐っていききたい。	整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として右記記載箇所のとおりと考えております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	特に問題はない。いつまでも自然が豊かであるよう望む。	整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として右記記載箇所のとおりと考えております。	第3章第1節第3項 1 河川環境の整備と保全
第1回ふれあい懇談会	多度会場	水をきれいにしましょう、と色々な施策がされてきたが、実際にどれだけ川がきれいになったのか教えてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。 木曾川水系の水質改善を促進するため、BOD等の科学的指標のみでなく地域の皆様にもわかりやすい水質基準について調査を進めるとともに、住民との協働による水質調査等の水環境改善の意識向上のための啓発活動を継続していきます。	第3章第1節第3項 4(5) わかりやすい水質基準の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	木曾三川の下流環境はすばらしいと思う。反して中流の環境は全く整備されていないと思う。美濃太田側にしてももう少し工夫があったも良かったが、突貫工事をやむを得ない面があったと思うが・・・	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	国営の公園が整備され、他地域に比べて良好な河川環境が保たれていると認識している。 河畔林(堤外)がかなり伐採され、グラウンドが出来ているが、保全すべき箇所を定めておかないと全てなくなってしまいますのではないかと。河川敷利用と環境保全はトレードオフの関係なので十分な議論をする場が必要ではないかと。	河川環境に対する整備については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	自然をそのまま残そうとすればその自然に触れようとするものはある程度危険が伴う。ある程度自然に手を掛けて安全を確保した上で、子供達も学習できるような場があっても良いと思います。	川と人のふれあいの場の整備や学習の場については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	堤防に芝桜とかを植えられるか？	堤防に関する一定の管理基準を満たし、堤防の安全性に支障がないことが必要です。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	上記の工事が行われた後草もなく土の見える状態です。あれを花でかざるとか出来ないものかと思っています。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	堤防道路両面に根の強い草花の花道路を作ってはどうか。	堤防に関する一定の管理基準を満たし、堤防の安全性に支障がないことが必要です。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	堤防に雑草がはびこっているが、草花を育成してはどうか。	堤防に関する一定の管理基準を満たし、堤防の安全性に支障がないことが必要です。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	夢のような話だけど、木曾川より“とんぼ池”に導水できないか。	木曾川の北派川のトンボ池については、湿地環境の保全・再生に努めます。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	基本的に河川の整備が治水が万全であるならば河川の利用も考えていいと思いますが、利用環境が整っていなければ利用するのに危険が伴うと思うので、まず、整備する事が大事かと思えます。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の保全については、河川の特質を踏まえた環境の保全として右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	犬山に製紙工場ができて、木曾川はつるつるの川になってしまい、アユも魚も食べられない。	製紙工場との関係は不明ですが、失われた、または劣化した良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	南派川の方～フラワーパーク公園から水を流れるようにしていただきたい。	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	138タワー付近の水が少ないので水を流してほしい。	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	希少植物「タコノアシ」が見つかったので河川敷の公園計画が止まっている。	具体的な場所は不明ですが、場所の特定を行った上で、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めてまいります。	第3章第1節第3項 河川環境の整備と保全に関する事項
アンケート	-	地元人間が川を汚している 赤須賀の港に夜中、川にゴミを捨てる人を夜釣りをしていて見ました。一度、車の中から(夜中)観察してください。	ゴミの不法投棄の禁止やゴルフ練習等他人に迷惑となる行為の注意喚起を図るため、夜間・休日巡視や関係機関との合同巡視を実施するとともに、マナーの順守を目的として、注意喚起については、チラシ配布や看板設置等を行い、適正な河川利用の推進を図ります。 迷惑行為は人目が見えない場所で行われるケースが多いことから、河川利用者や市民団体等の協力による通報連絡体制の確立等、多様な監視方法を検討し実施します。	第3章第1節第3項 3(2) 河川利用の ルール策定とマナー教育
アンケート	-	私の近所の友達が木曾川で泳いでしまったので、およぐな！とかかんぱんをいっぱいたててほしい。	お亡くなりになった方には、お悔やみ申し上げます、今後の安全な水辺については、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項 3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	子供が安全に水遊びのできる所がたくさんできてほしい。	安全な水辺については、右欄記載箇所のように考えています。 また、今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 3(2)② 安全な河川利用の推進 第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	犬のふんの後始末がしてなくて不快である。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	犬の糞が大変多く見られる。飼い主のマナーの呼びかけを徹底してほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 3(2)① 河川利用の調整



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	長島会場	運動公園で、公園利用者、ジェットスキー、バーベキューの人たちでトラブルが多い。うまく線引きして利用できないか。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	ジェットスキー等の水面利用者のモラル向上のための対策を講じてほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	水上バイクの利用者を対象にもの売っているものがあるが自由使用の範疇を越えているのではないか。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	水上バイクの利用者、ウエークボートの利用者が水面にブイを浮かべて遊んでいる。これも自由使用の範疇を越えているのではないか。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	高水敷の利用者を、登録制度にしたり、有料にすると、きれいに使ってくれるのではないか。	貴重なご意見ありがとうございます。河川敷地は市町村等がグラウンド・公園などの目的で占有できるとなっておりますが、河川は自由使用が原則のため、今後河川空間の適正な保全・利用を関係機関と図っていきたく思います。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河川敷公園等をきれいに使用するために、有料化してはどうか。	貴重なご意見ありがとうございます。河川敷地は市町村等がグラウンド・公園などの目的で占有できるとなっておりますが、河川は自由使用が原則のため、今後河川空間の適正な保全・利用を関係機関と図っていきたく思います。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	南濃大橋下流船つき場の利用についての管理はどのようにしているのか。	職員及び河川パトロールによる巡視及び点検を実施しています。また、河川美化については啓発看板を設置しています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	左岸でウインドサーフィン等によるゴミ対策が必要で、マナーの悪い人がいるため、時々巡回してほしいと思います。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	毎年、川にジェットをやられる人が多くなると自然にゴミの豊かな河川敷に。多くほかってあります。注意書きをおくとかゴミ箱を大量にしておくとか。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	堤防も改良されて良くなっているが特にゴミをすてる者を厳しく取り締まる条例を作ること。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	河川周辺にはどこでもゴミが落ちているイメージがあります。これは河川管理者というよりも人間個人のモラルになってくるので何とも仕方がないところですが、やはりゴミが落ちている河川というのは少々寂しいです。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	可児会場	最近、地域住民の力によって、清掃活動や遊歩道を作ったりして河川環境に対する意識が定着してきたように思う。可児川も清掃活動が実施されている。でも、ゴミを捨てない事が大切なのに、なぜ毎回多いのだろう。道路でも同じ事になっている。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	水面利用にあたってのルール及びマナー等について、もっと利用者やグループに浸透させてほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	マリンスポーツ利用では、事故防止やゴミ問題対策が必要だと思う。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	水上バイク等の利用は危険が伴うため、水面利用者のモラル向上のための対策を講じてほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	ジェットスキー等の利用を禁止してほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	ゴミが多い。住民のモラルが無いのかもしれない。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	犬を連れて散歩する人へのマナー対策を講じてほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	芝生のある高水敷で花火やバーベキューのゴミが凄く、モラルが無い。悲しい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	河川敷利用者のマナーが悪くゴミ放棄が多い。自然環境も汚染されている。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	堤防敷地内の一部がジェットスキー置き場になっている。許可を受けているのか知りたい。危険であり事故が心配である。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	危ないので一般の車がブランケット内へ乗り入れできないようにしてほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	堤防整備後は、車の進入を禁止してほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	河川敷内には許可を受けたものしか車で侵入できないはずだが一般車が入っていることがある。管理を徹底してほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	ゴミの対策を厳しくするため、船や自動車の乗り入れをもっと厳しく管理してほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	車の進入により河川敷が荒れている。注意してほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	大野会場	河川内のゴミが大変に多い場所があった。環境面はもちろん治水面、利用面においても問題となる。個々人がしっかり注意していただきたい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	「川を汚さない」「ゴミを捨てない」といったマナー教育を学校や地域が進めることが大切である。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	モトクロスは中止出来ないか(地元住民が騒音で困っている)	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	スポーツ施設を数多く利用させていただいておりますが、最近ゴルフ練習者や犬の放し飼いが多く、散歩をする住民が迷惑している。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	サーフィン・モーターボート(水上バイク)・パラグライダーなど地域住民への迷惑になることも多くあり、楽しんだ後のゴミ処理など問題がある。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	河川は散策・スポーツ・水遊び・釣りなどいろいろ活用されている。しかしこれらの施設等を利用する人のマナーや管理のための経費について、十分検討し、真に必要なと思われる場所に設定すべきである。どこにも同じような施設がある必要はない。地域性、地理的位置についても十分考えたい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	よくボランティア活動でゴミ拾いに参加しておりますが、通行者、利用者のマナーが疑がわれます。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	水上バイク等の利用により環境悪化はないのか。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川利用者が減っています。自由に使えるが、用途による住分けを協議できるシステム作りが必要でしょう。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川のレジャーによる利用者が増加の傾向にあるが、利用者のモラル低下によるゴミ問題が大きな課題になっているので、車の進入規制も必要である。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川数が、ゴミの放置、車の進入などにより「無法地帯」のようになりつつあるので、ルールに沿った運用・管理が必要である。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	河川の利用について水上スキーやジェットスキーをされる一部の方のマナーが悪すぎる。橋の上下流区域等の禁止区域でも乗ってみえたりする。場所によっては水上スキーやボートによる大きな波が河岸の浜欠けにも影響しているのではないかと思います。また河川を利用した後、ゴミは各自持ち帰ってゴミのないきれいな河川としてほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	水上レジャー(水上スキー等)を行なう場合は決まっているかどうか分かりませんが、これを明確にさせていただいてその他のレジャー(釣り、バーベキュー等)とトラブルや事故が無いようになると良いかと思いました。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	自動車から投げるゴミが沢山で困っています。皆様もう少し自覚されて河川美化に努力しなくてはいけないと思います。(自分の屋敷にあれほどのゴミを投げられるかと思うとモラルの低さに驚く。がっかりです。)	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	何箇所かにたばこの吸いがらがまとめて捨ててあるのが目に付きまして。マナーの問題ではあるのですがこれについての啓発(なくなる方法)を考えて欲しいと思います。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	江南会場	河原には車を入れないようにして不法駐車場とならないよう入れなくしてください。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	江南会場	人が集まるように整備するのはいいが、その場合、船着き場の舟が壊されないように配慮する必要がある。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	江南会場	秩序ある自由使用。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	「市長と語る会」でも提案させてもらいましたが下中屋町南側の河川敷を、より快適な生活環境になるように「川と緑の回廊をフィニッシュまで」改善してほしいと思います。現状は、ホームレスの住み家の火災(3月末)、不法投棄の絶好の場所となっており、市役所に2回撤去してもらいました。「市堤防北側面には「ツルボ」の群生もみられるそうです。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。ホームレスについては、関係機関と連携して退去いただくよう努めます。不法投棄されたゴミ等の処理は、河川環境への影響を低減するため、地域住民や自治体等関係機関と連携して速やかな撤去処分に努めています。	第3章第1節第3項2(1) 水辺のふれあい拠点の整備 第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	これから水上バイク等のレジャーも多くなると思われますが区域割また規制はさえられるのでしょうか？	基本的に河川は自由使用です。利用者の中から自然にルール、すみ分け等が立ち上がるとを期待します。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河川敷内でのゴルフ練習を規制してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。ゴルフの等の危険行為については、河川パトロール等で発見された場合注意を促していますが、なかなか旨くいっていないのが現状です。モラルの問題とも思われますが、安全な水辺については、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	ルールのある高水敷の利用が図られるよう管理を進めてほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	安全上の理由から水上バイクのエリアを限定してはどうか。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	危険防止の意味からも水上バイクを禁止してほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	高水敷を利用するアウトドアの車のルールづくりが必要である。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	モトクロス等の河川敷利用に対し、パトロールの回数を増やすなど対処してほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	散歩していると犬の糞が多くて困っているという声が多い。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	可児会場	河川環境を守るためには、地元住民と行政側が一体となって不法行為、違反行為を防止していくことが必要だと思います。このことを定着させていくには、住民が不法行為を見たら直ちに通報をおこない行政はこれに厳正に対処することから初まっていくと思います。「言い訳」「例外的なこと」はあるかも知れませんが、まず機敏な対応をされる様に望みます。	貴重なご意見ありがとうございます。河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	長良川中流域では、今年は特に河川利用者(バーベキュー、水上バイク)のマナーが非常に悪かった様な気がする。 リピーターよりも今年初めて長良川を訪れたという人達もいて、河川利用者のマナーアップ向上のため今後も啓発を行うとともに行政・県警などの協力もお願いしたい。(一層の)	護岸整備については、洪水時に堤防を保護するため、必要な高水敷幅が確保されていない箇所や水衝部において局所洗掘等が発生している箇所等において整備を実施していきます。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	堤防を走るとごみが落ちてるのが気になります。 自然環境保全の意識がもっと高まっていけるとよいと思います。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	ゴミを捨てにくいよう、立て札やカメラを設置していただきたいです。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	遊びに来る人の質が、今年はすごく悪くなりました。 それで、ゴミも大型化、多量化しています。たも、のみかけのペットボトルなど。平日もパトロールをしてほしいです。 流域の駐車場などを土にして、水量が回復するようにしていただきたいです。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	「川を汚さない」「ゴミを捨てない」と言ったマナー教育を学校や地域が連携して進める。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	水上バイクは危ないから一定の所のみにして下さい 人の泳いでいない所	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	水上スキーの規制強化	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	河川利用者のマナーアップの啓発強化	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	河川中流域における水上バイクの禁止	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	各々が自由に利用できる川でありたいが近年の川の状況を見るに汚れがひどく節度ある利用が大切であるとする。 利用の規制(時間的)等、自由の中にもきまりある利用が出来る対策を考えてほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	夏は特にそうですが、河川敷でバーベキューや花火を行っているが、マナーが悪く、普通の人は河川敷に近づけない。 気楽に水辺を散歩できるようになればいいのだが。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	水上バイクがあぶないと思います。規則など厳重にしてほしいです。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	規則の緩和をしよう。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
アンケート	-	木曾川水系揖斐川は、自然環境に恵まれ素晴らしい河川だと思います。特に支川(根尾川)は流域住民全員でゴミを始め、きれいな川を守るため個々の努力をおしめない働きをすること。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	子供が川に落ちないようにする。施設を作る。	安全な水辺については、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	子供達が安全な川遊びが出来るように危険箇所を調査、明示する。	安全な水辺については、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	釣りをするときや遊ぶときに安全で遊べるようにしたい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	子供が安心して遊べるようにして下さい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	川はあぶないではなく、安全に親しめる環境作り	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	河遊びが安心してできる川	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	ひとがおぼれないないようにしたい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	川では死にたくない。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	川の事故が減るといいね。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
アンケート	-	きれいで安全な川がいい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	河川等でよく水上バイクで遊んでいる人を見かけるが誰でも入って利用できるものなのか。また、橋付近での水上バイクでの利用を見かけるが橋脚等に接触して危険に見えるのだが遊泳区域についても自由に開放しているのか。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	多々ありますが、どのような関係の意見を求められてるか事例等示されていないので簡単に。バーベキューをやる時の具体的ルール作りと周知徹底。川を利用するにあたり、安全事項の細かなテキストブックの発行。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	堤防の広場で利用方法に規則がありますか。(ゴルフの練習場とかの利用は)	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	川の利用ルール	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	ホームレス、違法ゴルファー等、当局の整備や設置がなまぬるい感がある。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	大野会場	堤防に自動車の駐車が見受けられますが合法ですか。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	その2～3日前においては花火の不始末で堤防の法面が火災となり、消防車出動という騒ぎがあった。河川敷への出入りの責任は誰のか。後始末の指導は誰なのか、明確にして欲しい。地元自治会だけが……	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	水害の危険性の高い場所には表示物を(看板など)を設置できるとよい。それ以前に対応策を考え危険性を除去できればそれに越したことはない。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第1回ふれあい懇談会	養老会場	河川の利用、利水については実際に観てもらふ機会を多くすることが肝要ではないか。	地域と連携する取り組みや、マナー対策については、地域と連携した取り組みとして右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
ハガキ	-	夏に河川を利用して遊びにくるのでこういう人々に散乱しないように遊ぶことをマスコミを通じて訴えた方がよい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
ハガキ	-	生まれ育った木曾川はいつまでもふるさとの大切な自然空間です。最近残念に思うのは河川敷や川の水面利用の人達のマナーが大変悪くなっています。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
ホームページ	-	景観についてはイタリヤのミラノが郊外の非常に広い部分に保護のための法の網(ランドシャフト)をかぶせて景観維持の計画を実行していると新聞記事でみた覚えがあります。その記事では軍事施設を取り払うとか町の雰囲気になじまない建物は補助金を出して改装させるとかをしているとの事。それほど景観というものの価値を認めています。また私の訪れたオーストラリアの島は広大な自然があるにもかかわらず自然林への立ち入りや車の通行を制限したりしています。居住区域も建物の屋根が樹林の上へではいけないと非常に厳しい制限をして景観を保護しています。日本にも景観や自然保護の維持のための指導的な動きのひとつとして河川の利用の面を活用してほしいと考えます。	河川利用のルールとマナー教育及び景観の保全については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整 第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	花を植えると減っているが、川にはやはり魚などの生き物が住んでいないと汚れるのかな。コンクリートの堤防を工夫して自然景観を重視する様なものが完成され、魚が住める川づくりを行っているのを聞くとはやりうれしくなる。ゴミを捨てにくい環境づくりも大切な事だと思う。	ゴミの不法投棄の禁止やゴルフ練習等他人に迷惑となる行為の注意喚起を図るため、夜間・休日巡視や関係機関との合同巡視を実施するとともに、マナーの順守を目的として、注意喚起については、チラシ配布や看板設置等を行い、適正な河川利用の推進を図ります。迷惑行為は人目につかない場所で行われるケースが多いことから、河川利用者や市民団体等の協力による通報連絡体制の確立等、多様な監視方法を検討し実施します。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
第1回ふれあい懇談会	可児会場	H16年工事完了部分(新太田橋下の左岸)に階段がある、又本日の図面には(釣り人)の表示もある。是非、市民として利用し釣りなどをしたい。	河川利用は、原則自由使用になっています。利用にあたっては、危険のないようにご注意ください。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	市内の小さな川まで護岸工事が整備されてしまい、少し水遊びをしようと思っても、なかなかそういう場所が無くなってしまった。そのため大きな川に遊びに行き、事故になっていることが多いと思われます。	貴重なご意見ありがとうございます。河川利用は、原則自由使用になっています。利用にあたっては、危険のないようにご注意ください。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	青少年の健全な育成において、精神や肉体を作るにはもっと河川を利用してはどうか。地球上の水のわずか数%しか真水はないなど水の大切さの教育がなされていない。川に捨てた物はいずれ自分の口にはいる事など知識の普及をしてほしい。	川と人とのふれあいの増進や河川利用のルール策定とマナー教育については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	使用者のマナー	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	河田橋から渡橋までの右岸を公園化した時の、河原でのパーベキューの禁止と花火の厳禁の表示してほしい。ゴミの分別収集場を設置。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	モトクロス禁止	河川の利用については、河川施設への被害の発生や公序良俗に反しない範囲では、自由使用です。法令違反や目に余る行為や被害があれば警察対応と考えます。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	揖斐川中流域で無許可でバイクのモトクロス場になっている所があるが住民はその砂ホコリで非常に迷惑しています。一部の人の趣味で遊ばれるのは困ります。早急に禁止して下さい。	河川敷地は自己責任において自由な使用が原則ですが、他の人の使用を妨げるなど迷惑をかける行為については、河川巡視時に取締りを行うなど河川敷地の適正な利用に努めます。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	揖斐川右岸東町内、花火打上、付近、モトクロス禁止を強く要望致します。	河川敷地は自己責任において自由な使用が原則ですが、他の人の使用を妨げるなど迷惑をかける行為については、河川巡視時に取締りを行うなど河川敷地の適正な利用に努めます。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	〇〇会とか〇〇隊とかの一種団体が自分の趣味の領域でもって河川の一部を占有化してはならない。特にQ7にも関係するが堤防アンダーパス入口のカギの存在は、ゴミの不法投棄防止のためとしながら一部特定者がレジャー用に所有・活用している事は納税者の目を意識しなければならない。	河川利用については違反行為があった場合、是正・適正化を行うよう関係機関と連携して進めていきたいと考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	ボート等を利用するスポーツレジャーの場合、特定団体の一部がアンダーロープのカギを占有している問題は見逃しにできない。	河川利用については違反行為があった場合、是正・適正化を行うよう関係機関と連携して進めていきたいと考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	昨今は「何でも管理責任」が先行する。①パーベキュー・飲酒、その上水泳で行方不明。②自転車・自動車・家電の不法投棄。③河川敷の除草。時に「坂祝町」では年間上記①による行方不明者の捜索に消防団が出勤している。いずれも町外・導外者の若者で木曾川を知らない者であった。消防団員は職場を休み、おにぎりを持参し、日の出から日没まで出勤しているのに遺族は「立て看板も無い」「早くダイバーを出してくれ」「行方不明者の捜索」は消防団の仕事でないか、もっと多人数投入してほしいなど上記をどう考えたらよいか分からない。	河川利用は、原則自由使用であり自己責任であります。河川利用については右欄記載のとおりと考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	43キロ付近の左岸ですが、漁業組合がマスの釣りの体験場をやっている。しかし、四駆の連中が体験場のところへ入り、走って故障した車を放置し、それを燃やしてそのままにしてある。そこへ四駆が入れないように、何か検討してほしい。	河川利用者や市民団体等の協力による通報連絡体制の確立等、多様な監視方法を検討し実施していきます。河川利用のルール策定については右欄記載のとおりと考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	42.5k附近、川の中に雑木が密集し車で乗り入れ若者の天国。それに毎年車の水辺での事故も多い。多少のルールも必要だと思う。	河川利用者や市民団体等の協力による通報連絡体制の確立等、多様な監視方法を検討し実施していきます。河川利用のルール策定については右欄記載のとおりと考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	河川敷、堤防等での枯れ草火災やゴミ等を焼いた後の火災が発生し、消防が出勤する事があります。防災のPRと共に取締りの徹底、罰則の強化をお願いします。	河川利用者や市民団体等の協力による通報連絡体制の確立等、多様な監視方法を検討し実施していきます。河川利用のルール策定については右欄記載のとおりと考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	可児会場	個人的に化石の採取をする人がいますが、それを止める方法をしてください。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	消防用として、河川内においてバーベキュー及びレクリエーションなどで火を使用されてから、そのままにされて帰宅される事がある。火災などになるおそれがあるので管理などをしてもらいたい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	良くはなったが利用する人がマナーを守ってほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	犬の糞、ゴミの問題は河川ばかりでなく観光地、居住地でも同じであり、個人のモラルの問題であり、大人が手本になり幼児期より社会全体での教育が必要と思います。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	河川敷と思われる場所に大型自動車が駐車されている。占用されていれば良いが。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	毎日散歩をしているのですが食べた後ゴミを残していく人が多くマナーの悪さを感じます。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	ゴミ等はよくわかりました。地道ですが心のケアをしない限り減少しないと思います。幼少からの教育だと思います。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	河川利用については充分検討し規制は強化すべきだと思います。例えば、4WD車の河川乗入などは禁止すべきです。又河川敷でのゴルフなども法規制が望まれます。一部少数の利用者のために河川環境が破壊されることは残念なことです。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	水量や地形等にもよるが、気楽に近寄れて水際でボート遊ぶなどだれでもいつでも楽しめるように、規則をゆるめて欲しい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	河原でバーベキューなどを行う者があり、不法投棄が多数発生する。河原では禁止する。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	養老会場	ゴミによる汚染防止は住民への啓発と川をきれいにする住民運動が進むようにしたい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	養老会場	河川環境を守るのは住民一人一人の意識の問題であり、住民が連携し美化に努めれば以前の様な美しい河川に変わってくると思います。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	北方会場	自然が豊かでいい環境だと思います。しかし、やはりゴミが多いのに驚きました。増水時の上流からの木などのゴミは仕方がないにしても、一般のゴミが目立っている。住民ばかりではなく、川に遊びに来た人のモラルにも問題があるのではないかと。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	北方会場	〇の下(?)等キャンプの後始末が出来ていないよう。利用した人たのマナーが目立った。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	北方会場	床固、桜堤等いろいろ勉強になった。橋の下等キャンプの後始末がしてないようだ。利用した人たちのマナーの悪さが目にある。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	北方会場	家庭のゴミの投棄が多く、沿川住民の川を汚さないようにという意識も低いと思う。環境への啓蒙をもっと進めて欲しい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	バーベキューなどゴミが散乱するような使用は禁止できないものか。場所は規定するなど。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	大野会場	3.今年度農林水産省は試験的に(具体的な事業名は忘れた)「農地(農地、農道、用排水路など面的)を農業者だけでなく他の団体(老人会、子供会、NPO団体、小学校PTA等々各種団体)と合同で保全していく活動に補助金(10ha当り40万円?)をだす。」と言う制度を始めた。請負業者が川を清掃するのは当たり前で感動はしないが、住民自ら参加すれば、ゴミも捨てなくなるのではないかと? 国交省も一度研究してみられると良いのではないかと。	貴重なご意見ありがとうございます。河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	大野会場	河川環境は、生活のレベルアップと共に悪くなっているようです。河川にゴミを捨てる人が多く、マナーの改善自覚が急務です。自分も役目柄、樋管の管理を委ねられている関係で月2回巡回点検を行っているのが、支川ではありますが、ビン・缶類の捨てられているのには驚きます。そのゴミはいずれ三川に流れていくのです。河川環境は個人がやらねば、また、捨てないマナーを身につけなければできません。行政だけでは絶対出来ません。	貴重なご意見ありがとうございます。河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	大野会場	1時間半程のツアーでしたが、至る所でゴミが目につきました。利用者のモラルの問題だと思いますが、何とかならないでしょうか?	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	グラウンドが整備され、駐車場も立派であるが、南側のグラウンドは草ぼうぼうである。整備した以上はPRを行い、モラル向上を図っていく必要がある。良い行いをしている団体などには表彰するなどしたらどうか。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	住民の意識の低下(環境に対する)が甚だしい。啓蒙活動をもっとしたらどうかと思う。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	ゴミを捨てて火を付けていく人がある。モラルが低下しているのでPRが必要ではないかと。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	堤防や河川敷がゴミ捨て場になっているので、非常に残念である。日本人のモラルの低下をどうしたらよいのか。家庭の中での教育というか話し合いを大切にしたい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	北方会場	シジミの採取が趣味で、揖斐川の河口まで行く事が多い。毎年同じ場所で採るのだが、ゴミの多さにびっくりする。特に電池やバッテリー等、川の近くに住む住民の環境に対する意識が低いと思う。流れ着いたのではなく、その近くの方が使用済みごと捨てていると考えられる情景だ。有害物質に対する意識が低い。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	人間が近づきやすい川。利用に際してはその時期優先しながらルールを人間優先社会→生き物、お魚にも配慮した共生できるものに。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	閘門での釣りが禁止されているがその理由が知りたい。	閘門周辺は危険なため、釣りは禁止されています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	堤防道路が混雑するのに伴い、ゴミの問題も増えた。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	釣り人や車で来た人と思われるゴミが多く放置されている。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	多度会場	ゴミの不法投棄を防ぐための看板を設置してほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	長島会場	危ないので一般の車がブランケット内へ乗り入れできないようにしてほしい(下坂手地内)。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	アウトドアの普及により、河川際でのキャンプやバーベキューなどの遊びも増えている。それに伴うゴミ処理や川遊びでの死亡事故も毎年起きている。高水敷きで適地があれば、安全に遊べる区域と河川管理者が明確に区画し、可能な限りボランティアとも連携しながらオートキャンプ場やバーベキューサイトを設けることも、河川の利用を広めるために必要ではないかと考えている。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	江南会場	すいとびあ緑地公園は景色が良いが洪水時に使用が不能になるので、復旧は早めてほしい。	すいとびあ緑地公園は江南市が管理する公園です。いただいたご意見は、公園管理者である江南市に伝えてあります。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	木曽岬会場	河川敷を駐車場として利用できないか。	貴重なご意見ありがとうございます。河川は自由使用が原則となっております。河川敷を適切に管理できる公共機関(国営公園等)では駐車場として利用していますが、個人的な駐車場については、出水時に流される危険があるため禁止しています。また不法投棄の温床となるため、難しいのが現状です。河川整備計画原案(案)では安全な水辺については、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	木曽川での遊泳は今でも可能なのか?(愛岐大橋付近でできるらしいが)こういう情報も開示すれば集まってくる人も少しは増えると思う。	河川における遊泳については、各自治体において決められております。利用にあたっては、危険のないようご注意ください。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	堤防の草刈り等による本川への草の流れる量が近年多くなりました。若者に気を付ける様に指導してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見は関係機関に情報提供致しております。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	揖斐川での水泳禁止とのことをつたえ聞いていますがいつ頃からそんなことになったのですか。また、どのような理由があってそんなことになったのでしょうか。	河川は原則、自由使用です。遊泳禁止区域等については、各市町にて設定しています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	看板のセンスも少し考えてほしい。水に親しむ、親水という教育的な見地からももう少し考えた対策をして、どのように危険かを教える場にする必要がある。	貴重なご意見ありがとうございます、看板につきましてはどの看板か特定できませんが、今後の参考とさせていただきます。なお、安全な水辺については、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	遊泳は禁止ですか。水難を恐れてですか。水を口にすることが水質等で危険なのですか。	河川は原則、自由使用です。遊泳禁止区域等については、各市町にて設定しています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	木曾川で貝取りに際して、安全にはくれぐれも気をつけてほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	護岸工事、河川改修が終わった場所を見ると、万が一川に落ちた時子供や大人でも上がれない昇れない構造があります。まず、10m毎に昇れる階段や設備が必要です。それが無い場合は手すり等設備が必要と思われる。	完成した護岸の勾配は、一般的に横2に対して縦1ですので、登ることは可能と考えています。ただし、護岸形状が異なる箇所もありますので、具体的な箇所をお知らせ下さい。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	広い河川敷にある雑木を適度に伐採して見通しを良くし、遊歩道などを作ってホームレスが住みにくいような方法を講じてほしい。	河川整備計画原案(案)では、地域と連携する取り組みや、マナー対策については、地域と連携した取り組みとして、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	木曾川下流河川事務所が発行する広報誌などで、ゴミ問題の実態、処理にかかっている費用、河川美化の必要性を広報・啓発してはどうか。	今年(平成19年)3月には、木曾川下流管内5市町の皆さんに不法投棄の実態をまとめたチラシの新聞折り込みも実施しました。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河川敷にゴミを捨てないように啓発等を実施してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。河川は自由使用が原則となっております。ただし不法投棄防止等により、川に入る坂路等乗り入れ規制させて頂いている箇所があります。しかしなかなか旨くいっていないのが現状です。河川整備計画原案(案)では安全な水辺については、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	上中流からのゴミが川下に流れ出ないように、対策を協議する組織づくりを講じてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の悪化を招かないよう、ご提案いただきました方策を含め、様々な措置を講じていきます。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	木曾三川はまだまだきれいです。しかし小樽川のきたない事。グランドワークの清掃に参加して思いました。環境の町輪之内の川とは思えませんでした。何とか一人一人の皆様の環境への意識を高めてきれいな小樽川にする事ができたらすごいです。と思います。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係機関と連携、協力して支援していくこととしています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	色々な施設が設けられているがゴミが問題になっている。来た時よりも美しくを合言葉に。施設利用者が毎日12:00に一齐に清掃するよう指導(or自主的に)する事で皆が気持ちよく施設を利用したい。	河川整備計画原案(案)では、地域と連携する取り組みや、マナー対策については、地域と連携した取り組みとして、右欄記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	杭瀬川にスポーツ公園が整備されて10年経つが、利用状況に問題がある。スポーツ利用は団体に限られているような状況で、一般市民が使えるような状況ではない。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は、大垣市に伝えます。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	水上ボートの騒音を取り締まる制度をつくってほしい。	河川利用者や市民団体等の協力による通報連絡体制の確立等、多様な監視方法を検討し実施していきます。河川利用のルール策定については、右欄記載のとおりと考えています。いただいたご意見は、迷惑防止条例の策定権限のある地方自治体に伝えます。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	モトクロス対策について 私の住む東町地内の揖斐川には、主として休日にモトクロスが行われている。河原畑耕作者にとって騒音、砂ぼこりetcで困っている。堤内民家でも洗濯物の汚れの実態がある。強力で対策してほしい。ナンバープレートのない2輪車が大半→法的にいいのか！	河川の利用については、河川施設への被害の発生や公序良俗に反しない範囲では、自由使用です。 法令違反や目に余る行為や被害があれば警察対応と考えます。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	自然河川の長良川を岐阜県を挙げて整備して、レジャーが楽しめる川づくりを。場所によっては、鮎の友釣り禁止区域を拡げて、一般人が楽しめる川づくりをする。	貴重なご意見ありがとうございます。 チラシ配布や看板設置等を行い、適正な河川利用の推進を図ります。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	水上バイクの音がうるさいという苦情があります。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	自治会活動のなかで、全町で「河川美化」として、清掃活動を実施されてきている。近年、河原でバーベキューをしているグループを多く見かけるが、ゴミの持ち帰りマナーで残念なことがある(ゴミの多い所はより一層ひどくなっていく)	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	水上バイク等の対策とそのゴミ対策に人が入れない場所を明確にする。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	川の利用者のマナーが低下しているので啓発に取り組んでほしい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	私自身も以前にとじ込められて立ち往生した経験がありますが、下流域では所々に水辺へ降りるための坂路があり、それを鎖で閉鎖できる仕組みですが、利用時間とか管理先の明記もない現状はどうかと思う。何か地元民以外の者でも一部の特定される人たちに限り、開錠のすべが分かっている様子で自由きままに利用しています。私たち市民が年に数回訪れて河川の恵みであるシジミやハゼを捕って食する事はこれこそ究極の河川との深い関係であり、河川を大切にしようと思う原点であります。市民が平等に楽しく河川を利用できる様、鍵の管理や説明を判りやすく開示して頂きたいです。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	モータースポーツは若者にとってそのものであり、これらは夢を拡大するものです。排除する方向でなく、好的な場所を提供する事が大切だと思います。その上で監視・管理・規制の下、河川管理・環境を良く理解してもらえようなベース作りが必要と考えます。時には健全な利用法の講習会や大会を開催するののも一つの手法でないでしょうか。でないで明治の背割堤内のライダーや桑原地区その他の水上バイク等の関係をどう説明できるのか？モーターハングだって不平不満がでると思う。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	環境対策について 私の住む東町地内の揖斐川河川敷はアウトドアブームで非常に汚れている。(特に夏期) 車両乗り入れを規制願いたい。規制できなければ何らかの対策が必要。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	水上バイクの取締りをしてもらいたい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	長良川はきれいな川で水遊びも盛んであるが、毎年水難事故が発生している。安全に遊べる水辺をつくってほしい。	河川は増水など様々な危険が内在しており、河川を利用するにあたっては河川利用者一人一人が安全利用のための留意事項、危険回避を認識したうえで利用することが重要であり、啓発活動を行っていきます。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	川は人々にとって、昔から親しんできた(魚取り、水泳、農業用水、水道の水源や工業用水など)発電や洪水予防(調節)が主になって人々から近づきたい川となった感じだが、水に親しむ場所として危険でない場所を指定して利用を広めたい。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	現在川へ下りる階段があるが利用して川へ下りる人は少ない。スロープ(自動車通行可)が出来ているが、鍵がかけられて川へ下りれない。完全に住民が川へ下りる事が出来ない。川に対する親しみが無い。 昔子供の頃は毎日川で遊んだ。川が子供の遊び場であり水泳も一年生から泳ぐ事を覚えて五、六年生になれば対岸まで行く事が出来1人も水死する様な子供はいなかった。川をよく知っていた。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)② 安全な河川利用の推進
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	河川に釣り客及び遊客のゴミが非常に多い。釣り客は許可制にしては？	一部の心ない利用者が河川にゴミを残していく事については、大きな問題であると認識しています。しかし、公共物である河川は原則自由に出入りできるものであることから、釣り客の許可制は困難であると考えています。残されたゴミから投棄者が確認できるものについては、警察に通報するなどしています。また、日常パトロールでの注意喚起や、「川と海のクリーン大作戦」など地域と一体となった活動を通し、利用者のモラル向上を訴えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	揖斐川右岸の河川敷活用 釣り人やプレジャーボートの立ち入り許可制とは？誰が立ち入り可能で不可なのか？ 差別扱いとの話や住民のクレームも多く、質問しても明快なANSなし。そしてゴミを残していく。明確な基準と運用方法の考え方を問う。	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	中流部活用のための問題点 (1)水上バイク等動力使用遊具の活用場所の設定と車両乗り入れ場所の設定 (2)子供たちも含め安全、安心して川遊びの出来る場所の設定 (5)鶺鴒船止メドッグの埋戻し、聖地(53k地点右岸)及び川遊び場設定 (6)54K地点付近(岐阜グランドホテル前)右岸一部車乗り入れ及び川遊び場設	河川利用のルールとマナー教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(2)① 河川利用の調整
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	川のもつ機能の整備が必要。三派川地区では車で川の中を走っている人もいる。法律を作っても管理していかないと、水質が汚れてしまう。きちんと枠組みを作って管理して欲しい。	河川利用は、原則自由使用であります。 河川利用については右欄記載のとおりと考えています。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育
アンケート	-	整備(管理)された緑化	木曾三川は良好な自然環境を有しており、この自然環境を保全しつつ、高水敷や水辺、水面等の河川空間の利用を考慮し、さらに地域住民や関係機関等と連携し、バランスのとれた自然環境の保全と整備、河川空間の適正な保全・利用を図るものとしています。	-
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	大量の砂の発生源は	土砂の発生源は、流域から発生する土砂と河道内で発生する土砂です。	第3章第1節第3項5(1) 関係する機関と連携した調査・研究の推進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	長良川河口堰が出来てから、下流に運ばれてて来る土砂が変わった(細かくなった)。土砂が流れてこないなら、補給するなどの措置が必要ではないか。	流砂系の健全化を図るため、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組み、安定した河道の維持に努めていきます。	第3章第1節第3項5(1) 関係する機関と連携した調査・研究の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	日本列島においてこれほど水に恵まれたところはないと思います。現状の環境、すなわちそれに社会問題を考えますともっとしっかりした河川の保全及び見直し計画が必要。 海水と淡水を考えると何もしていない今がコワイ。あと10～15年したら淡水はなくなるという。実際、干上がった大きな河 ・埋立、地下水の減少 ・国土(浜)の減少	流砂系の健全化を図るため、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組み、安定した河道の維持に努めていきます。	第3章第1節第3項5(1) 関係する機関と連携した調査・研究の推進
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	東横山の大规模土砂崩れについては早急な復旧が必要だと思われます。	ご意見の箇所については、現在対応していると聞いております。ご意見については岐阜県に伝えます。	第3章第1節第3項5(1) 関係する機関と連携した調査・研究の推進
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	河川敷等にある土砂など、備蓄土砂なのか、現地に明記してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。適正な維持管理に努めます。	第3章第1節第3項5(1) 関係する機関と連携した調査・研究の推進
アンケート	-	災害がないことは勿論だが、特に地元の人たちが実行しないと全く効果はでない。	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	河口堰で水をためてしまった後、流れてきた沈澱物が水質を悪くしているのではないのか。	汽水域、緩流域の水質保全については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項4(2) 汽水域、緩流域の水質保全
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	津屋川水門の上流側の水質が悪い。ゲートを開放して水を行き来させて欲しい。	貴重な御意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項4(2) 汽水域、緩流域の水質保全
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	塩分の朔上？データ知りたい	塩分遡上のデータではないですが、塩化物イオンデータについては、水情報国土管理センターHPより確認することが出来ます。	第3章第1節第3項4(2) 汽水域、緩流域の水質保全
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	水黄問題①塩分濃度増加？データを情報公開して。②鳥魚の分布が変わってきた。	水情報国土管理センターHPより確認することが出来ます。	第3章第1節第3項4(2) 汽水域、緩流域の水質保全
アンケート	-	こんな素晴らしい大自然を目にできる喜びを痛感します。	貴重なご意見ありがとうございます。木曾三川らしい河川環境を目指し、皆様から様々なご意見をいただきたいと思います。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
アンケート	-	日本のどこへ行っても知ってもらえるような特色のある川だいいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。木曾三川らしい河川環境を目指し、皆様から様々なご意見をいただきたいと思います。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
アンケート	-	きれいで素敵な所だと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。木曾三川らしい河川環境を目指し、皆様から様々なご意見をいただきたいと思います。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
ハガキ	-	「三川公園内背割堤松波保全整備について」 頭記の件、松並木は今更言う迄もなく三川公園のシンボリック的存在です。これは命をかけた先人たちの史的・文化的価値が非常に高い遺産であり、今の私たちの生活に欠くことのできない安全・安心・観光景観・自然環境・生物多様性・心の休息等々方面にわたり数値で表すことのできない貴重な資源・資産です。ところがこれは少数のボランティアの手で細々と守られているのが現状で限界すらみえてきています。こうした活動にも市民にできる事とできない事があります。例えば現状危機的状況にある立田橋より上流部地域を国の力で一度枝打・下草刈・樹高止め等の整備をして下さい。その後はボランティアとの協働で守る事業になったらいいなと思っています。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の行政活動の参考にさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	犬山緑地公園はスポーツ施設はある程度整備されていますが扶桑町の河川敷の部分の方が美観的には良く整備されていると思いますがこの差は何でしょうか？	貴重なご意見ありがとうございます。 いただいたご意見は、公園管理者である犬山市、扶桑町に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	僅かここ数十年で木曾川の流れと河川敷の景観は激変してしまいました。原因は2つあると思います。一つにはダム建設、水辺のコンクリート化であります。	貴重なご意見ありがとうございます。護岸工法等に配慮し、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施していきます。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	景観について 竹、雑木等の高木を切ることによって木曾川の景観が良くなる。	樹林化等で河川景観が悪化している砂礫河原等では、治水対策や維持管理において実施される樹木伐開等により河川景観の改善を図っていきます。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	コンクリート壁を景観修景をしていただきたい。	市街地における良好な親水空間として、地方公共団体と連携し、沿川に存在するまち並みや自然景観と調和した水辺景観の維持・形成に努めます。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曾川景観協議会で住民のみなさんに集まっていたいただいたワークショップを開催した際犬山橋近辺のコンクリート護岸を景観に配慮したような整備をして欲しいという要望がありました。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画が策定されている場合には、それらと整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	桃太郎公園から上流が私の住んでいる場所ですが60余年住んでいますが今の河川は大変に荒れ放題で私達の子供時代と比較しますと景観が全く異なっています。以前は、水辺から砂があり、小石があつて大きな丸石が続いてきれいな七色をした岩があり、見た目に大変素晴らしい景色でありましたが、そうして遠くまで見通しができて、川の流瀬の動きが良く見ることができました。今は、川原もなく、水辺まで草、竹等が茂っていて、川の美しさ、景観が失われているのが現状です。なんとかできることがありましたら、対策を練っていただいて少しでも楽しめる河川敷にしてほしい。	木曾川では名勝木曾川や国宝犬山城を背景とした川並み等歴史的、自然的、文化的な河川景観の保全に努めるものとします。 このため、景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画が策定されている場合には、それらと整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	犬山市は景観はいいが、整備されていない。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画が策定されている場合には、それらと整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	遠足で行った千本松原がきれいだった。	貴重なご意見ありがとうございます。千本松原の景観の保全については、河川整備計画原案(案)に反映しております。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	・長良川の原風景を再現してほしい。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	樹木の整理もして頂ければ非常に川の流れも景観もよくなると思います。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、状況や影響を十分踏まえて、適正な樹木管理に努めて参ります。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	「いやしと安らぎの場づくり」港河畔の根固整備工事大変素晴らしい出来上がり水辺に立つとき水がいつそういきいきと見えます。木曾川の四季の表情、一日の表情、変る姿に気分が清々しくなります。本当に有難う御座居ました。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	祖父江の砂丘は今姿を消しているのだが、サーフィンなど楽しむ若者の姿も見ていて楽しい風景である。	今後の公園整備の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	揖斐川大橋右岸の伊勢大橋から住吉間の道路は、裏小段に位置しているため、景観が悪いので工夫してほしい。	「揖斐川については、揖斐川導流堤から桑名市の七里の渡し・住吉地区の整備をするともに木曾三川下流部の関係機関と連携して策定し、整備を行うものとする。」としています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	江南会場	南派川に常時水を流していただきたい(サイクリングロードからのロケーションが良くなると思われます)	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	鶺鴒広場・右岸河畔道路から左岸側、金華山、長良川などの景観、自然(四季)は大変すばらしい。岐阜のおすすめスポットになってきていると思います。河川環境の維持や更なる発展的施策(魅力的な付加価値)づくりが重要と考えられます。	貴重なご意見ありがとうございます。引き続き、景観の保全に努めます。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	観光の視点 岸の西サイドに不適切な建造物(高さ、色、形体)の制限を条例化する。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	鶺鴒公園の対岸の建築物は、規制すべきではないか。鶺鴒のとき雰囲気破壊することのないように。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	新太田橋下流、太木橋 大変景色がよくすばらしかった。太田橋下流 左側竹やぶ 景観が少し悪いように感じた。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	観光の視点 西岸に桜並木を今よりもっと充実させる。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	宝積寺地区は国定公園で「岐蘇路安見図」にも中仙道美濃路一番の絶景もありの記録もあり、河川憩いの場として景観を整備されたい。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	中州の問題について 小淵→山那今後中州が延長し、美観と今後の安全面についてどうか。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	祝坂の堤防は景観を配慮して作られているのに対し、美濃加茂の堤防は無機質な感じがする。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	坂祝での還損以前30～40年前は日本ラインの眺めが良かった。いまでは木や笹がはえて木曾川の流れが見にくくなっています。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	景観 犬山城の景観にふさわしい木曾川(堤防)にしてほしい。	景観法に基づき景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、周囲の景観に配慮しながら河川整備に努めてまいります。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	河川景観、治水対策事業の国家的な開発が遅れている。	河川整備計画原案(案)では、景観の保全について、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	砂防等と環境美化のため松の老化した所等に樹木を植えたらと思います。	河道内の樹木群については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	今日は曇っていますが、天気の良い日はスカイラインが一望でき大パノラマの空間体験のできるすばらしい場所であり大切にしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。景観については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	堤防コンクリート石垣等をきれいにします。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	公園部分は整備されていてきれいになっているが本来の景色は失われつつある。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	川の高水敷の木が多すぎるところがあるから、もう少し、景観をよくすることはできないか。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	景色のよいこと。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	私は、河は自然のままであってほしい。頑丈な堤防にかこまれて雄大に流れる景観が好きです。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	河川の回りに樹木が少ない。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	景観を妨げる開発は困る。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	桜の木など植え込み、景観を良くする。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	養老会場	景観としての河川環境はずいぶんよくなった。	貴重なご意見ありがとうございます。景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	しっかりした堤防ができているが、美観的には殺風景に感じるため、景観や環境美化にも留意した堤防整備をしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。地域住民やNPO等と連携して景観や環境美化に配慮した堤防整備を実施していきます。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	祖父江砂丘の復元 ・約30年目に砂丘を見たが固結化、雑草の繁茂、工事の残土(山土・砂利)などにより砂地を見る事もなくなった。また、駐車場も砂丘にある。 ・元の自然砂丘に復元をお願いします。	祖父江砂丘としての景観を検討しながら公園の整備・維持を進めます。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	川口水門周辺の新堤防はコンクリート打ち放しで違和感があるため、周辺景観とバランスのとれた堤防を整備してほしい。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	一色嵩上げ区間の堤防は川の景観をそこなわれないようなものにして欲しい。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	川口水門を、景観改善のために早急に撤去改善してほしい。また、その時期も明確にしてほしい。	平成18年度に門柱のみ撤去を完了しました。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	可児会場	史跡を生かした、安らぎと景観の良い河川環境をつくってほしい。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	川島の消防学校周辺の景観はすばらしく、出来る限り保全維持を望む。	木曾川では名勝木曾川や国宝犬山城を背景とした川並み等歴史的、自然的、文化的な河川景観の保全に努めるものとします。このため、景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画が策定されている場合には、それらと整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	上記の工事が行われた後草もなく土の見える状態です。あれを花でかざるとか、出来ないものかと思っています。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	堤防上で化粧壁、フェンス等に楽しめるデザインをこらすなどを望みます。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川中流域は世界に誇るべき景観を有する地域である、観光振興の観点から人口護岸の「緑化」を早急に行なって欲しい。	護岸整備については、洪水時に堤防を保護するため、必要な高水敷幅が確保されていない箇所や水衝部において局所洗掘等が発生している箇所等において整備を実施していきます。また、景観の保全については、地方公共団体と連携し、沿川に存在するまち並や自然景観と調和した水辺景観の維持・形成に努めるものとします。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	名鉄遊船によるライン下り関係の施設は、あまりにも河岸の景観を無視した乱景なものであった。(嘗てはこのあたりは岩場であった)小生は子供の頃は、かけがえのない岩場伝いの川遊び場であり、青年の頃は砂地に松林の川べりを●●し、現在(高令者85才)は化石林公園付近の散歩を楽しんでいる者ですが、その変貌に悲しみさえ覚えます。	ご指摘の箇所は、国定公園でもあるため、周辺景観に十分配慮した整備に努めます。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	歴史的な環境の保全、化石林をはじめとする遺跡、太田の渡し、今渡の渡しの跡等。	木曾川では名勝木曾川や国宝犬山城を背景とした川並み等歴史的、自然的、文化的な河川景観の保全に努めるものとします。 このため、景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画が策定されている場合には、それらと整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	緑の景観を保った木曾川左岸の治水対策、土田側の護岸。	景観には十分配慮して河川整備を実施してまいります。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	木曾川景観を守りたい。(河川景観)流域全体に広げてほしい。	景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画との整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	坂祝地内の堤防が完成して、その中にある国定公園内の風景が竹や林であり、風景が良くない。	ご指摘の箇所は、国定公園でもあるため、周辺景観に十分配慮した整備に努めます。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	川に下りて川辺で時間が過ごせる環境が欲しい。現在の工事は「美しくない」	自然景観と調和した水辺景観の維持・形成に努めることを、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	新丸山ダムの近くに来れる大きな橋は、他にない素晴らしい景観になるのでは是非、周りの自然環境も豊かにして観光地としてその地域の活性化として有効に活用してほしい。	景観の保全については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	岐阜市36景一つに。	長良川では金華山を背景とする川並みと悠久に営まれる鶺鴒等歴史的、自然的、文化的な河川景観の保全に努めるものとします。 このため、景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画が策定されている場合には、それらと整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	木曾三川と言えば先ずは何と言っても千本松原でしょう。現在では三川公園の中の一部の景観としてしか認められてないようですが、治水・親水性・景観・生物多様性・歴史その他何をとってもあてはまるのが背割堤とその周辺を含めての松並木の大切さを訴えたいです。(詳しくは後述します)整備施工箇所として木曾川右岸、立田大橋から東海大橋迄の背割堤を今すぐ人為的に保全整備して頂きたい。	景観の保全については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項2(2) 景観の保全

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	(木曾三川と言えば先ずは何と言っても本松原でしょう。現在では三川公園の中の一部の景観としてしか認められてないようですが、治水・親水性・景観・生物多様性・歴史その他何をとってもあてはまるのが背割堤とその周辺を含めての松並木の大切さを訴えたいです。(詳しくは後述します)整備施工箇所として木曾川右岸、立田大橋から東海大橋迄の背割堤を今すぐ人為的に保全整備して頂きたい。)に関連した補足説明になります。先日懇談会ウイールあいちでの質問時に副所長の答弁にも場所や様子についての説明に私の考えと若干のズレがあったと思います。ここで再度書面でもって提言します。 ②木曾川右岸、立田大橋～東海大橋間の明治の背割堤の整備での答弁では現状が良しし、人の立ち入る事を抑制させるようなお話でしたが、私の考えはここ葛木の渡し跡を中心とした松並木の景観保全と歴史的資産であるケレップ水制の保全と長良川側に見られるワンドの保全これらは今現在若干の手入れ整備をしないとすたれてしまいそうです。松は高木になり寿命も近づいているし、根元を雑草が覆い病害虫にやられそう、ケレップ水制は植物に覆われ、土砂に埋まり見にくくなってはたして今後30年間用を果たせれるか心配だし、長良川のワンドも雑草木に覆われ、その植物が沈下堆積して水深が浅くなり水際植物の進捗によって機能を失いつつあります。先づは不要な雑草木を適正に除去して環境保全し、松並木は早急に代替樹の植え付けをしなければなりません。30年後も現状以上の環境状況が保全されてる事を切望しています。	景観の保全については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	河川敷を有効に民間人使用管理をして景観もよくなりました(特に弥富市～愛西市～上へと左岸)	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川管理を実施していきます。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	木曾川・長良川に架かる東海大橋の中央部に背割堤へ降りられる部分があり、工事用時のみ使われている様子。この橋と道路の状況からして常時利用は不可と理解するもの日時・曜日・時期等を限ってまた右折禁止又は一方通行等々の規制のもと、背割堤への乗り入れ可として頂きたい。何故ならば橋を中心に上流は桜並木、下流は松並木の立派なのがあります。河川にマッチする植物の両雄がこれだけの大きさで長い区間ある事は木曾三川の景観的資源を放置する手はないと思います。沿川自治体ともよく協議されて実施される事を切望します。	河川整備計画原案(案)では「木曾長良背割堤はケレップ水制群に点在する良好なワンド、カヤネズミ等が生息するヨシ原、ヤマトシジミ等が生息する干潟などを保全しつつ、樹林化の進行により悪化したワンドの湿地環境や、ヨシ原、干潟の再生に努める。」としています。景観についても当地区は背割堤のケレップ水制群の良好な環境を保全することを考えております。そのため車での直接の乗り入れは、出来るだけなくす方向としたいと考えております。河川整備計画原案(案)ではふれあい拠点のネットワーク化する施行箇所としており、今後散策路や船着き場等の整備を関係団体と連携・調整を図ります。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	(5)などにより中流部活用のための問題点 (7)49k～56k地点の景観の確保	長良川では金華山を背景とする川並みと悠久に営まれる鶺鴒等歴史的、自然的、文化的な河川景観の保全に努めるものとします。 このため、景観法に基づき、景観行政団体が策定する景観計画が策定されている場合には、それらと整合を図るとともに、施設整備のみならず河道掘削や樹木伐開においても、景観に十分配慮することとしています。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	41k～42k地点の景観の整備について この地点には、名鉄本線とJR東海道線がありますが、車内から見た木曾川左岸が非常に雑で未整備の印象を受けます。	稲沢市との境界から旧尾西市と旧一宮市の境界までの木曾川左岸堤防沿い約6.4kmが平成18年度3月に水辺プラザとして登録され、現在新幹線付近から上流部付近の整備を一宮市と連携しながら実施しているところです。 ご意見については、一宮市にお伝えするとともに、国土交通省としても、川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構築を一宮市など関係機関と連携して策定していきたいと考えて	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	領内川の水をきれいにしてほしい。(放水路から)	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項 4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	支川(境川、桑原川)の水質浄化(長良川)	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項 4(1) 支川の対策

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	木曾三川の排水は長良川が一番多く境川桑原川には浄化設備がなされておりますが逆川にはありません。水の色も大変汚れております。国、県、市としての対策はどのように考えてみえますか。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	桑原浄化施設 桑原川の水は県下でも指折り汚れていると言われます。水の浄化につきましては、今後とも力を入れていただき、きれいな水にしていきたいと思えます。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	該当地区に流出している河川が汚水に等しい悪水なのでその対策を考えてください。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	伊自良の魚は支川としては最高品なので水質が悪化しない様指導してほしい。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	逆川をきれいにしたい。木曾川から年中水が欲しい。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	養老会場	しかし、魚貝、鳥類の住める環境にはなっていない。下水道等の普及の遅れとの関連大きい水質保全、浄化の設備が必要である。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	領内川の浄化のため普段は木曾川から水を取り入れて、汚水→清流にし、魚や昆虫達を呼戻し、他の生物と共存出来るようにする。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
アンケート	-	支流になると思いますが、スーパーのまわりを流れている川に草があり、食品を扱うスーパーなのに通る度に思う。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	境川の水をきれいに魚のすめる様に。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	木曾三川の水質悪化はまだ進んでいる様に思います。特に中流部の市街地から出る生活排水が問題です。本流だけでなく本流に注ぐ支川の水質管理にもっと目をむけるべきだと思います。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	水質改善で水で遊べる環境を作してほしい。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	(長良川近隣に住み30年になります。)境川が最近キレイになってきました。浄化槽設置が増えたからですか。長良川に流れ込む所にある(小熊町)沈殿槽、河川流量に対してどの程度の容量があるのですか。いつも(週1回程度)見えています。全量は無理のようですが。	岐阜県の汚水処理人口普及率はH17度は79.4%、H18度は82.4%となっており、それに伴い、水質も良くなってきたと考えられます。境川の河川浄化施設については、夏場における最小流量の全量を処理できるように6.4m <sup>3</sup> /sで計画しています。今後も、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	境川浄化施設浄化容量はどの程度ですか。沈静ヘド口はどの位の周期で処理が必要ですか。	処理能力は6.4m <sup>3</sup> /sとなっており、砂泥は3ヶ月/1回洗浄を行っています。洗浄を行った土は分析を行い、問題がなければ農地に利用しています。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	可児会場	名古屋の堀川浄化に注目している。水利権などの問題、ヘド口など大変だと思うが成功する事を祈っている。	堀川の水質浄化のための社会実験は平成19年3月から3年間となっています。これまでの調査結果について、名古屋市では一定の水質改善効果があると公表され、調査状況等については堀川1000人調査隊HPに掲載されています。名古屋市は実験結果を踏まえ、水質改善対策を検討するものと聞いています。なお、これまで堀川では、堀川水環境改善緊急行動計画(清流ルネッサンスⅡ)の目標の実現をめざし、ヘド口除去対策、合流式下水道の改善や名城処理場処理水質の改善、DO補給装置の設置やゴミの除去などの施策を展開しています。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	水に色がついているのは何とかならないかと思う。	都市域からの排水の流入により水質の悪化している長良川の支川の桑原川、境川、糸貫川及び揖斐川の支川の水門川などの浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。また、長良川下流部の水質改善を進めるため、境川及び桑原川に設置されている既存の河川浄化施設の効率的な管理を図り、適切に運用するとともに、支川汚濁負荷の本川への合流量を削減する手法等の調査・検討を進め、必要に応じ対策を講じます。	第3章第1節第3項4(1) 支川の対策

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	三川に共通して言える事です。元々三川は自浄能力をもっているとは言われるものの、それは上・中流域のことであり大垣の・岐阜・犬山より下流において考えます。こうした支川流域での広域下水処理場整備を沿川自治体と協議協働して水質調査、改善をして頂きたい。特に私は本川への合流部における水質監視を強化し、規制値の見直し強化を図ってゆかなければ益々悪化の一途はあっても改造のみちは無いと断言します。人口の多い下流部の人々に悪いイメージを持たせる様な河川行政だけは絶対させて頂きたい。	支川の浄化については、流域の関係地方公共団体、流域住民、企業等と連携して、流域内の汚濁負荷の削減に努めます。	第3章第1節第3項 4(1) 支川の対策
第1回ふれあい懇談会	可児会場	子供の頃から木曾川で遊び育ち、又、洪水時の川の恐ろしさも知りました。治水面では現在不安を感じませんが、水質等の環境は悪くなりました。昔のような清流が帰って来るよう河川に関わる皆が環境保全に努める必要性を痛感し	貴重なご意見ありがとうございます。木曾三川の水質について、かなり回復しており、支川についてはまだ回復していない河川が多いです。このため、木曾三川の水質の維持・改善及び支川の改善を関係機関と連携して、推進していきます。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	水質汚濁などで生物の生息地が破壊されてしまいました。	支川、汽水域、緩流域及びダム貯水池の水質保全・改善を行い、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施します。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	見た川、景色だけの川では川は死んでしまいます。いわゆる水面下あってこそ、魚があり、虫があり、いくら景色がよくても水が汚染されたり、魚に被害を生んでしまったら海までも大打撃をうけることになるだろう。	支川、汽水域、緩流域及びダムの貯水池の水質保全・改善を行い、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施します。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川の環境はよいとはいいがたい。 原因は①上流における森林の乱伐か ②企業の垂れ流しか ③河口堰の設置のためか 現状は①長良川の石一つに光を失いつついる。 ②川中の石がべとべとしている。 ③川岸は雑草が生い茂っている。	水質の維持については、定期的に水質調査等を行うなど、右欄記載箇所のように考えています。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	長良川は、木曾川と比較しますと非常に清流だと思えます。もっと流域の地域で努力しなければならぬでしょう。和歌山県にある「紀ノ川」は水量の割に非常に河川敷の広さには例を見ないほどです。	貴重なご意見ありがとうございます。水質の改善については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	大野会場	1.河川の水質汚濁は(最近の統計資料、調査結果を知らないの何とも言えないが)下水道の普及によって改善しつつあるだろうか？	河川整備計画原案(案)では、河川の水質環境保全について、右記記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	20年前に比べて水質がすごく悪くなってきている。 魚の種類が変わってきている。	河川の水質については、定期的に水質調査等を行うなど良好な水質の維持に努めて参ります。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	江南会場	木曾川の水が汚いイメージがなくなる。昔のきれいな水になるのはいつか。	高度成長期には、木曾川の水質は、悪化していましたが、近年では良化しています。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	江南会場	特に木曾川の水質について、昔の水にしてほしい。	高度成長期には、木曾川の水質は、悪化していましたが、近年では良化しています。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	河川のボランティアを募り木曾川の源流から河口までを昔のように澄んだ美しい川にしたい。	河川の水質については、定期的に水質調査等を行い良好な水質の維持に努めるとともに、流域から木曾三川へ流入する汚濁負荷削減に向けた取り組みを流域が一体となって進め、良好な水質の維持に努めます。 また、木曾川水系の水質改善を促進するため、BOD等の科学的指標のみでなく地域の皆様にもわかりやすい水質基準について調査を進めるとともに、住民との協働による水質調査等の水環境改善の意識向上のための啓発活動を継続していきます。	第3章第1節第3項 4 水質の改善
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	木曾三川公園までのアクセスは自動車しかできないが、桑名、多度、愛西、弥富方面から自転車アクセスできる様に、サイクリングロードを整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	城南長島海岸の前に、砂浜を作り、レクリエーションや自然環境整備を進めるとよいと思う。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	護岸工事後、河川へのおりる道を作ってほしい(水道橋付近)。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	大鳥居、南之郷地区より堤防へ上がり降りする際の坂を北南両方向に上がり降りできるように坂を作ってほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	肱江川に遊歩道を整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	肱江川を下流から上流まで遊覧出来るよう整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	肱江川や揖斐川を遊覧できるような対策を講じてほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	赤沢樋管出口付近を水域を含めて公園化の検討をしてほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	揖斐川右岸に公園等を整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河川敷を利用した公園があるといい。小さい子供連れでもゆつくり遊べる場所がほしい。(水辺の学校は、遊べる施設が少ないと思う。)	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	宝積寺～川島まで、左右岸の水際の写真を撮って歩いたことがあるが、手を引いて孫を遊びに行く気になれない。	貴重なご意見ありがとうございます。今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	江南会場	楽しく水に親しめる環境にしてほしい。	河川整備計画原案(案)に反映されております。川と人とのふれあい増進について、地域住民やNPO等との連携を推進してまいります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	可児会場	子供の頃のように魚釣りが出来楽しめる川にしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。良好な河川環境の保全を図りつつ、失われた環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	親水性に富んだ護岸にしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。 貴重な自然環境を保全・整備し、川と人がふれあう「水辺のふれあい拠点」の整備を計画しています。この整備において、親水性の高い護岸の選定の参考にさせていただきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	江南会場	もっと親水性を高める工夫を考えてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。 貴重な自然環境を保全・整備し、川と人がふれあう「水辺のふれあい拠点」の整備を計画しています。この整備において、親水性の高い護岸の選定の参考にさせていただきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	川は水が流れている所であり、危険な時もやさしい時もあることを子供の体で覚えたものです。その自然の戯れをとりあげないでかえして下さい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施し、川と人がふれあう「水辺のふれあい拠点」等の整備を行います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	川のきれいな水の流れは人の心に安らぎを与え、よどみや浅瀬など変化に富んだ風景を見せてくれる唯一の場所である。しかし、近年では川への不法投棄、家庭排水等の汚水が流出し、悪臭の漂う川も見られ、工事により川に対するイメージを変えてしまい人々が敬遠して近づかなくなりました。	関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	国道1号線～国道23号の河川区域内に、花壇や芝公園など緑を増やしてほしい。	「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	河川敷に市民の憩いの場を整備してほしい。管理は地元(市・地区自治、ボランティア等)で行う。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備・維持管理要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	南濃大橋付近でカヌー教室が開かれていることを広報し、ここに子供から大人まで川での遊びを楽しみ学習できる施設の整備をしてほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	河川敷に磯あそびを親子でできる場所や生き物とふれあう場所を整備してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	子ども達が入りやすく遊べるような川づくりをしてほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	子どもたちが泳いだり潮干狩りができる場所を整備してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	子供達が安全で遊べる親水護岸整備(魚釣り、サイクリングロードの整備、潮干狩り等)を行ってほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	堤防下の高水敷は、平常時は水がないので有効利用できるよう整備してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	子どもたちが川についての自然観察ができる場所がほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	子ども達に川の自然環境を学べる機会や場所を作ってほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	水辺でレクリエーションが出来る様にしてほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	遊歩道、公園などで気軽に遊びに行ける空間を作ってほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	川の一部を安全に囲って、天然プールを作ってほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されていません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	川の一部を利用して天然のプールで子供達が安心して遊べる施設がほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されていません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	グラウンドとして利用できるよう、高水敷を広げてほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されていません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	スポーツ施設などだけでなく野鳥観察ができる場所などを早期に整備してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されていません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	高水敷に、散歩道や親子で遊べる場所を作ってほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されていません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	全般的に、河川敷にレクリエーションの場所をもっと整備してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されていません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	堤防の上を遊歩道にして休憩のできる東屋等を設置してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されていません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	長島会場	グラウンドにナイター設備の整備、ロッカーの設置、日陰など緑化、防犯のための電灯等を整備してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曽三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	水制工事と共に、安全で安心できる堤防とともに、ヨシ原等、河川は地域にとって安らげる大切な場所であるため、家族が楽しく利用できる環境を作ってほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曽三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	木曽岬会場	魚釣りが楽に出来るように突堤の様な物を作ってほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曽三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	昔は川がきれいだった。子供の遊び場は川と水だった。木曽川国営公園は日本最大と聞いている。海津町から開園し最上流部の川島町の世界の淡水魚園トモも昨年完園し土日は大変な人出、しかし子供達はあまり喜んでいないようです。広い駐車場とどこにもあるゲーム機、食堂、高料金のタワー、紫外線に浴びながらの散歩道、等々緑の小影は殆どない。初夏から初秋は大変。どこかに泳げる川、体を横にねそべる砂場をさがしても無い。子供達はきつと川で泳ぎたい、体を冷やしたい、砂場で冷えた体を首まで埋めて遊びたいと思っているのではないのでしょうか。2才～3才児のペチャペチャの浅い川は大変喜んでる。小生の孫も2才のとき大変喜んで遊んでいた。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の公園整備の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	サービスセンターのテニスコート南にビーチパレーの出来るところを作ってほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曽三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	揖斐川本川の浚渫を行い、右岸側に高水敷を作ってほしい。その一部は子どもたちが野球・サッカーのできるグラウンドにしてほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曽三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	揖斐川右岸の河川敷に、河川環境に関心をもってもらう等の場所として散策道の整備を図ってほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曽三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	揖斐川右岸の河川敷は現在は牧草地ですが、身近な場所に散策道路があり川に関心を持って頂くと共に自然水の恵みを感じる人がより多くなると良いと思う。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曽三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	南濃会場	海津市の河川敷に車で来て、散歩やボール遊びなどができる場所を整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	桑名地区の高水敷を、野球場、サッカー場、ゴルフ場など整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	押し付けグラウンドにトイレを整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	押し付けグラウンドの川側の岸辺の整備をしてほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	木曾川右岸には、1号線より上流には水辺の楽校など施設が多いが、1号線より下流には何も無い。バランスよく施設を配置してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	下流域で「歩く会」実施されていますが、歩く会のコースを船頭平公園まで延長してはどうか。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	立田大橋付近と尾張大橋付近の河川敷に駐車場を備えたジョギングコースを整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	愛西市にも老若男女が集える公共施設(国営公園)を整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	揖斐川に子どもたちに川のすばらしさを教えていけるような環境をつくってほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	東江小学校東の公園広場は、自然観察ゾーン地区であるため、自然的な広場として芝生等を整備してほしい。	河川整備計画原案(案)に反映していません。「木曾川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニングである自然観察ゾーン地区は、整備地区では基本的にありません。今後、関係機関と十分な協議・連携を図り、議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	木曾川の水を利用した自然プールを作ってほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	長島側の押し付けグラウンドの様に愛西市側の河川敷にも有効な施設を整備してほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	東海大橋より南の高水敷は広いが現状は荒れ地で環境にも悪い。市民が活用出来る場所として整備してほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映していません。今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	七里の渡しにも近い赤須賀地区に船着場(観光、非常時)を、ぜひ整備してほしい。	現在赤須賀地区の整備を進めています。周辺施設とのネットワーク(散策道整備、船着き場)等を関係団体と連携・調整を図ります。現在実施中の赤須賀水門関連工事において、船着場として利用出来る形状の護岸(階段状の護岸)を整備する計画としています。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	魚釣り出来る場所をもっと増やしてほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。グラウンド等の整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	全国で唯一の泳いでもいい川である。どこで泳げるのか。場所を指定して遊泳場を整備して欲しい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。水浴場の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	江南会場	公園の場所はそのまま閉じず、残してほしい	公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	北方会場	・シジミ採取に行く事が多いが、トイレ施設があると川の水がし、女性も安心できる。(三川の全域について)	貴重なご意見ありがとうございます。トイレについては、公園等の整備や管理を行っている市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	河川敷を自然公園の様にしてほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願いま	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	父親が子どもの頃、揖斐川で泳いだといっていた。今は昔のようにはいかず、父親の遊びをうらやましく思った。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も人と川とのふれあいの増進に努めて参ります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	治水の歴史を船頭平閘門等の施設と共に、さらにPRした方がよい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の行政活動の参考にさせていただきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	塩田の渡しなどを観光目的にクローズアップしてはどうか。対岸に集客力のある何かをつくるということが考えられる。	不法投棄物の速やかな撤去・処分に努めるとともに、不法投棄防止のための様々な措置を自治体等とも連携し実施していくこととしています。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	大藪大橋 水辺の楽校 洗い堰の保全を考えているとの事ですが治水歴史の説明もお願いしたい。 宝暦治水→明治治水→明治のデレーテによる改修→現在まで	洗堰の歴史については、直接木曾川下流河川事務所にお問い合わせ下さい。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	木曾三川サポートセンターの情報をみている。今後とも楽しませてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の行政活動の参考にさせていただきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第1回ふれあい懇談会	多度会場	木曾三川下流域の海津市や桑名市で、舟運等の水上輸送を復活させてほしい。	現在、桑名市が防災棧橋を利用した舟運再生事業を検討しています。	—
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	②環境の整備をして利用料金をとる。	基本的に河川は自由使用です。利用料金をいただく事はいたしておりません。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曾長良背割堤、光明寺、日本ラインなど素晴らしい自然環境が残されていますが、近年多くの河川敷において公園、グラウンドなど多くの都市公園が形成されています。公園も都市公園と同じ手法で作られ本来の河川敷の自然を多く破壊しています。もっと自然を生かした独自の空間構成が望まれます。	引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	笠田公園から上流の整備の遅れが目立った。	引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	北方会場	長良、木曾、揖斐、各河川は形態が違って、河原も砂利・砂系と、木曾砂系と大きく変わっている。特に長良川は変化に富んでいて美しく感じるし、河原(下流中心に)をうまく利用して公園等にして、美しい風景となっていて人が集まりやすくなっている。	水辺のふれあい拠点の整備は、関係機関等と連携し、地域及び河川の特性を活かした交流ネットワークを構築するため、地域の交流拠点として堤防の緩傾斜化、親水護岸、広場の基盤整備等を行う水辺プラザの整備や、こどもたちの体験活動の充実を図ることを目的として、安全に水辺に近づける河岸等を整備する水辺の楽校の整備を推進します。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	私は少年時代に木曾川、宮田用水、奥村用水で川遊び、魚釣りしたのを懐かしく思います。子供たち(親子)で魚釣りができるような場所が最近なくなりさびしく思うのでそんな場所を作ってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	老人や子供たちが自由に魚釣りが出来るよう。	川と人とのふれあいの増進するためのネットワーク整備を行うことを考えています。内容については、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	渡地区に於いては、川まで降りていけない。整備してほしい。	水辺のふれあい拠点の整備は、関係機関等と連携し、地域及び河川の特性を活かした交流ネットワークを構築するため、地域の交流拠点として堤防の緩傾斜化、親水護岸、広場の基盤整備等を行う水辺プラザの整備や、こどもたちの体験活動の充実を図ることを目的として、安全に水辺に近づける河岸等を整備する水辺の楽校の整備を推進します。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	養老会場	ふるさとの川、親しみのある川にしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	ふるさとを思うとき子供時代の思い出が一番です。すぐ近くを流れている揖斐川で遊ぶことのない子供たちのふるさとの中に揖斐川はない。もっと身近に川とかかわれるように。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	三派川の川辺林は、最初は伐って別のもの(モミなど)を植えていたが、定着しなかった。都市公園ではないので、川にあった公園としての整備をして欲しい。	都市公園です。河川公園としての整備を進めていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	公園類は非常に立派であるが、「作りの物」であることにはかわりない。昔ながらの自然そのものとふれあえるような場所を少しぐらいはあって欲しい。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業及び魚がすみやすい川づくりを一体的に実施し、川と人がふれあう「水辺のふれあい拠点」等の整備を行います。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	子供に対して、自然体験や生活体験ができる学習の場とした河川整備も必要である。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	江南市側の河原は未利用なので有効活用できるようにしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	坂祝町地内一色方向下に河川公園など計画されたらどうですか。(色々な問題を含んでいると思いますが。)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	4年生のとき木曾川について調べる時で犬山に調べる所が無くて大変だった。だから犬山につくって欲しい。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	河川公園は必要ないと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	ワイルドネイチャーカラスが多い 巣が多い、500?	河川管理上は鳥類を駆除するという観点はありません。今後の公園維持の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	揖斐川左岸は採草地が多いのですが、その他の利用はできないのか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大野会場	揖斐川堤外地 民地の取り扱い活用方法(住民の強い要望があります)住民からは公園化。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	昔日の「雀のお宿」の名ごりがある様にはならないでしょうか。	河今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	私が小学生の時(50年前)河原で泳いで遊んだが今は水も流れていなくさびしい気がする。当時は学校にプールもなく川の舟(石を拾うための舟)から全員つき落として岸迄泳ぐ訓練があった。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後、整備の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	ワイルドネイチャーグラウンドの草刈について (グラウンドゴルフで利用させて貰っているが草が伸びても刈って貰えないので業者に聞いたら期日が来るまで刈れないとのことであった。従って状況を見て刈って貰えないか。)	ワイルドネイチャープラザ(ピクニック広場)は、デイキャンプやピクニックで訪れた方が、例えばクローバーを摘んだりして楽しんでいただくことも考えております。グラウンドゴルフに特化した施設ではなく、いろいろな活用がなされている広場であることをご理解いただきご利用下さい。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	ワイルドネイチャープラザはよく散歩に来ますが、四季を通して使える道になればよいと思います。雑草が茂り一人ではちょっとと思う時もあります。サーフィンなど楽しむ人を見ているだけでも心はなごみます。	いただいたご意見は、今後公園の整備の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	木曾川左岸高水敷の利用・整備はどのように進められるのか知りたい。	水辺のふれあい拠点の整備は、関係機関等と連携し、地域及び河川の特性を活かした交流ネットワークを構築するため、地域の交流拠点として堤防の緩傾斜化、親水護岸、広場の基盤整備等を行う水辺プラザの整備や、こどもたちの体験活動の充実を図ることを目的として、安全に水辺に近づける河岸等を整備する水辺の楽校の整備を推進します。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	最近すばらしい施設が川島や海沖に出来て良く利用させてもらっています。このような設備をつなぐポイントとして笠松の港公園が活用し充実した設備が出ると良いと思います。例えば川の駅のように。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	広場の設置。もう少し多く。 近くでは犬山市に広場(工作物を作っていない)が作られているが、この付近にも作って欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	昔、渡し場跡のところに水辺へおりられる道があったが、今はなくなってしまったので整備してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	浄水場放流 メダカフリーク 夏休みに子供たちが遊ぶのに、木陰がなく、暑すぎる。ちょっと一休みできる場所がほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	勤労青少年グラウンドには、休日には多数の人々がスポーツを楽しんでいるが、河川敷ということで、トイレや飲水に困っている。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	笠田広場が拡大されており嬉しいが、さらに拡大して勤労青少年グラウンドまでつないでほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	北方地区に公園・グラウンド等の設置及び美化の整備。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。また、いただいたご意見は、一宮市に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川の鶺鴒大橋の上流で、2つのボランティア団体が竹林整備をしていますが大変ありがたいと思っています。竹林公園に河原から道がありませんので鶺鴒大橋の下流の芝生公園から徒歩で竹林公園に行ける小道を設けていただきたいです。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	蘇南公園利用者が川側でも楽しめるような河川整備を	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	低堤防の整備等、川辺に入ることの出来るように。また芝公園も	河川とのふれあいやネットワーク作りの整備については自治体とも連携して進めてまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曾川について、植物、生き物がわかる施設がほしい。	河川環境楽園では川の生き物が分かる施設を用意しています。今後の公園整備の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	上流から下流までネットワークを組んで、これだけの大きな国営公園ですので、拠点として3地区のエリアがありますが、これをもう少し意識的に結んでほしい。木曾川体感街道のような発想で、いろいろな景観、環境についても恵まれておりますので、大きな目で全体を結ぶ国の街道構想というのがぴったりのような地区だと思っております。基礎はできているので、いろいろな面から多面的利用ができるような計画を考えたい。	関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点や河川利用施設、沿川の名所・旧跡等を結ぶ、歩道、散策道、サイクリングロードなどの整備を推進し、川と人とのふれあいネットワークを構築することとしています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	河川環境楽園へ来られた方がそこだけで帰るのではなく、川島の港から笠松の港まで船で下り、帰りは笠松へ川島までの堤防や河川敷を利用したロードを作り、自転車や馬車で帰れるコースを作れば、環境楽園の一点で終わらずより自然を体験でき、川を理解する機会が増えると思う。	関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点や河川利用施設、沿川の名所・旧跡等を結ぶ、歩道、散策道、サイクリングロードなどの整備を推進し、川と人とのふれあいネットワークを構築することとしています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	各務原市が推進している水と緑の回廊計画と河川環境公園の間をつなげていただきたいと願っています。	関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点や河川利用施設、沿川の名所・旧跡等を結ぶ、歩道、散策道、サイクリングロードなどの整備を推進し、川と人とのふれあいネットワークを構築することとしています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	木曾川の馬飼大橋、下流は景色がよい今の時代にあう。道の駅または景色をくつろいで、いやせる施設があれば川の関心が高まる。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	老若男女が憩い、魚釣りが出来る場所を各川にいくつか作って地域との交流の場が欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	長良川・木曾川の川岸に2~3ヶ所魚釣り場を作って老若男女の憩いの場。景色もよいので如何ですか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	川とふれあう場が少ない様に思われる、(木曾、長良川に比べると)・揖斐川の地形が変わりつつある。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	子供のころ、揖斐川で遊んでいた。しかし、近年は危険で汚いため、川に行かないように行っている。今は人工的に安全にされた場所にしか子供を連れて行けない。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	愛岐大橋上流から扶桑町境迄に猿尾堤を築造し、現在の本堤との間を有効利用(例 運動場など)してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	恵まれた資源と景観を生かした地域住民の為にこの施設を建設したらどうか(遊歩道、サイクリングロード等)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	公園(広場の設備)可児側には木曾川前に広場がないので、適当な6:3があったら開放してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	可児市側の河川公園設備計画等はないか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	以前 犬山橋下の河原は天然プールとして利用され泳いでいたが、ライン大橋の用水との兼ね合いもあろうと思いますが、復活できないでしょうか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	沿川の親水スポットは栗栖、ツインブリッジ、木曾緑の3つであるが『身近にふれることができる川づくり』の点から、これらの箇所をつなぐ整備を望む。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	浄化公園から「前渡の渡し」の舟着き場のあったところまで通路を作り、ここに記念碑を作る。(渡舟場の歴史を後世に残す)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	勤労少年グラウンドの南側木曾川本流との間に公園整備されたい。スポーツの後の休憩所など広く利用できる場所である。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	子供たちに川を身近なものに感じて欲しい。水の楽しさ、怖さを日常的に位置付けてやる必要がある。安八町でもそのような体験が増えると良い。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	木曾三川公園をさらに充実させ、魚が遡上する様子が間近に見られるところを増やしたりして今の川の様子、生き物の動きが見られるとおもしろい。アクアトとの競合は避けるべきだがいい要素は生かしたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大野会場	木曾三川には近年いろいろな親水広場などが整備され、それなりに活用され、河川の重要性など啓蒙されています。街の中には安全なスペースは減少するばかりです。これからも河川を利用した住民の憩いの場を増やしてもらいたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	春に桜見物に桃太郎公園に行ったとき木曾川側にじゃぶじゃぶ池を発見して嬉しくおもしろい。子供たちも足を入れて遊んでいました。のんびり過ごせる空間ができて嬉しいです。パーベキューやイヌの散歩をするひとたちで賑わっていました。	貴重なご意見ありがとうございます、今後の公園管理の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	広口池を子供達の遊び場として、魚釣りや水遊びが出来るようにする。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	河原が野球、サッカー等で利用できて良いと思う。利用者がいるわりにはゴミ等もなくて気持ちよい空間だと思う。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	遊歩道の計画がされていると聞きますが夏に木影の出来る様(?桑町の様な)配慮して下さい。31k~32k	具体的に整備する際には、いただいたご意見を参考に検討させていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	東海大橋から平田町の道の駅までの高水敷上の道路を延長して、ジョギング、マラソンコースなどとして利用できる範囲を広げてほしい。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	吉之丸地区は歴史もあるところであり、景観にも特徴を出して市民の憩いの場となるよう整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「揖斐川については、揖斐川導流堤から桑名市の七里の渡し・住吉地区の整備をするとともに木曾三川下流部の関係機関と連携して策定し、整備を行うものとする。」としています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	住吉神社周辺から伊勢大橋にかけては桜堤防と呼ばれていた歴史ある場所。遊歩道の整備をしてほしい。	河川整備計画原案(案)では「揖斐川については、揖斐川導流堤から桑名市の七里の渡し・住吉地区の整備をするとともに木曾三川下流部の関係機関と連携して策定し、整備を行うものとする。」としています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	伊勢大橋下流側河川敷に、自由に遊べる広場を整備してほしい。	河川整備計画原案(案)では「揖斐川については、揖斐川導流堤から桑名市の七里の渡し・住吉地区の整備をするとともに木曾三川下流部の関係機関と連携して策定し、整備を行うものとする。」としています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	すいとびあを起点としたサイクリングロード(幼児等も含めて)を作してほしい。ジョギングロードも作してほしい。	公園エリア内での整備を進めます。公園エリア外については、いただいたご意見について関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	簡易トイレの設置について ワイルドネイチャープラザの個所位にはトイレを設置してほしい。途中で用便したい人もいると思うから。	公園の利用にあつたトイレ計画をしていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	1.神戸町内でも揖斐川河川敷のパターゴルフ場、サッカー場等としての利用は河川環境の点からも揖斐川の景観保持の面からもよいことだと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	川の駅設置 野猿公園の跡地の有効活用は出来ないか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	私共、北方の町に住む住民としてアンケートに意見を発する機会を頂きありがとうございます。 木曾三川左岸(北方町地区)の河川・治水・環境について 1国道22号・JR鉄道・名鉄線路・旧国道など4本の大きな橋が架かり、川の流れも大きく西より南へと変わる接点に位置しております我が町北方は河川も治水も環境も大きく転換する町内であります。 2重点の整備をお願いしたい位置はJR線路と名古屋線路の約2km間です。 3河川敷が大きく張出し、流れも曲がり始めた所に川の水が少ない時は築堤したより150m広い広場(扇型の)できますこの場所の活用を考える。 4増水がない時期は1年の内9割以上はあります。普通に水が流れている時は堤防道路よりこの広場に車に降りられて広場に駐車場(300台以上停車可能)と思います。 5家族と共に水辺にて遊ぶ場所。 7年間を通じて遊べる「子供の自転車専用道路」「ウォーキング道路」夏は「キャンプ」出来る場所などの遊ぶ広場としたい。(交通の便がよい)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。 3及び4の指摘については、一宮市に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	木曾川(美濃加茂地区)の堤防を利用し、遊歩道(ジョギングコース)が整備されていて、小生も利用しているが、澄んだ空気の中、瀬音や鳥のさえずりを聞き、自然に触れながらウォーキングを楽しめ満足している。またこれからの高齢化社会においては益々利用が増えると思う。このような河川ならではの施設の充実を望む。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	木曾岬会場	サイクリングや散策路の利用のために簡易トイレやベンチ等設置してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	昔は、砂浜であった。 里小牧・玉ノ井附近に砂浜がほしい。水遊びができる場所を!!	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	運動公園にトイレの増設、水道の設置をしてほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	北方には、昔、川並奉行所、北方代官所があった。昔から交通の要所であり、歴史的に史跡が残っていたところです。川の駅という発想で国交省に新しく考えていただいて、北方の陣屋跡、堤防敷地内に何か整備できないでしょうか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	北方地区に散策路がないので散策路の整備をしてほしい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	6名古屋鉄道の木曾川堤駅があり、この駅をいかに活用するかを考えること。 木曾川堤駅の東側に広がる旧堤と新しい道路を活用して「水辺の道」道の駅。 木曾川左岸堤防道路初の道の駅と、昔の北方代官所(博物館)を兼ねた物産店などを兼ね備えた憩いの場所を造る。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	41.8kポイント附近に川の駅及び、資料館等の建設、お願いします。 又、川面が見える歩道の設置。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	一宮市と行き来して、周れる遊歩道を作っては。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	木曾川の河川敷の広い所にサイクリングロードを作り市民の巾広い人の健康作りの一助となる。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	木曾川濃尾大橋の川上の堤外グランドから尾濃大橋迄散歩道を作る。川の景観が良いので、いかがでしょうか。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	濃尾大橋の川上グランドから濃尾大橋まで散歩道を作って欲しい。愛知県側の景観が非常に良い。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	海津市が行っている様に河川敷での緑化や公園化を輪之内町もつくり、皆様の憩いの場になると思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	私は一宮市極楽寺で生まれた、奥村用水の恩恵で産業ができると思う。木曾川沿いでは大野極楽寺公園はきれいになりましたが、河原または堤防など散歩道などを整備してほしい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	愛岐大橋上流部の整備 2.遊歩道の 신설 (扶桑緑地公園から一宮へ続く様)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	太田橋～中濃大橋までの堤防を整備し、中濃大橋下までの遊歩道とし、自然豊かな安らげる場所とする。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	土田の中濃大橋から東へ、今渡太田大橋周辺まで、西は土田の横町までの堤防公園づくりは出来ないかと考えます。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	太田橋～中濃大橋～土田公園の区間の左岸堤防について、住民の健康のため安全に歩ける遊歩道の整備をお願いしたい。この区間は、自然環境が豊か、歴史的価値、化石等があるので、これらに配慮した遊歩道の整備にしてほしい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場(共同開催)	福井地区 女子短大グランド南側の草地に憩いの公園を作ってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	自然が豊かで景観がよく、心がいやされる観光スポットに展望台のような設置があると国定公園をアピール出来るかと思えます。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	観光の視点 遊歩道(特に岐阜県側の整備)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	犬山緑地公園のまわりにジョギングロード(散歩ロード)を周回できるような形でできたらいいと思う。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	遊歩道がないので整備をして欲しい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	周廻道路(遊歩道)の設置 新濃尾事業により農林省が頭首工上流側に管理歩道を設置している。この事業にあわせて木曽川左岸の右岸を歩けるよう歩道を設置して欲しい。現在堤防道路から容易に進入でき非常に危険である。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	57.0k付近 歩道の設置 通行車輛が多く、歩行が難しい。犬山緑地公園から桃太郎神社まで歩いてこれない。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	犬山緑地から各務原の方まで周遊できる遊歩道が整備できないか。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	犬山頭首工から犬山緑地公園とをつなぐ遊歩道をつくって欲しい。(今ある道路の南側沿いには犬山を代表する巨木、古木が多いのでそれらを見ながら歩けるように木津用水側にはりだす形で)更に木津用水沿いに続く尾張広域緑道ともつなげて欲しい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	対岸利用 頭首工から桃太郎神社、各務原ヘループに。歩ける道作り。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曽川(犬山近辺)に遊泳出来る所がなく、川で遊ぶ楽しさを子供達に伝えることが出来ない。木曽川の水を直接手で触れる機会がほとんど無い。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	扶桑町緑地みたいな滑り台とか遊具がいっぱいある公園をつくって欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	新犬山橋～桃太郎公園まで遊歩道が欲しいという要望が多いが可能か？	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曽川緑地グラウンドから犬山城下までの歩道整備が出来ないのか。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曽川の水辺に近づける場所が少ない。砂浜が欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	木曽川に沿ってサイクリングロードを整備して欲しい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	右岸54k～56k地の河川敷(堤外)に親水地帯を設けたら。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	木曽川を見ながら散歩できる遊歩道があったらいいと思う。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	各務原市はせっかく木曽川に面しているのが、木曽川の景観を見られる所が非常に少ない。愛知県側にあるような遊歩道を作ったらどうか。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	サイクリングロード、ジョギングコース、遊歩道を木曽川右岸に笠田公園～青少年グラウンド～浄化センター周辺まで川岸を安全な護岸と防犯も考慮して(街灯)実現できると良いと思います。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	笠田公園から青少年グランドまでの整備(遊歩道などの設置)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	遊歩道について 鷺沼小伊木町～南町までの間(市民プールからツインブリッジまで)に遊歩道がほしい。現状の県道の中員も狭いので、将来の河川計画に合わせて整備してほしい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	ウォーキングコースとして57k付近の遊歩道整備をお願いして周遊できるように考えていただきたい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	58k付近犬山大橋の橋下をくぐるような遊歩道は出来ないか考えていただきたい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	勝山陸間から下流部の61k付近にかけて国道を並行した遊歩道を考えてはどうかと考える。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	新犬山橋→犬山城→頭首工→新犬山橋の周遊ルートを整備して欲しい。犬山市側は整備されているが、各務原市側は交通が危険。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	河川敷の整備と活用。せっかく身近に一級河川の揖斐川がありますので大いに川に親しむことが出来るようにもって河川敷の整備をして住民が十分に活用できるようにして欲しいと思います。その場所で”川の楽校”のような行事が開催出来るとういと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	揖斐川で子供たちが水辺で遊べる場所がないので整備して欲しい。バイパス下流の第5床目で、高水敷を整備して水辺で遊べるようにできないか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	河川敷の運動施設は良く利用されているが、我々高齢者や幼児の散歩道を自生している樹木を木影とした憩いの場はできないものかと思っています。	河川整備計画原案(案)では、川と人とのふれあいについては、川と人とのふれあいの増進として右記記載箇所のとおり考えております。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	市民が家族や友人と共につどえる所、広い堤外の中で欲しい。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	どの施設にもトイレがない。手を洗う水はどうか？	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	子供達が親しむ河川場所として欲しい(安全な施設を作る事等)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	公園→サブセンターについて、南部の公園として温泉を中心とした花の里構想が羽島市にありますので、ホテルやメダカ等が住めるような公園を使ってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	対岸には道の駅もあり整備された公園広場がありますがこちら側は何もありません。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	公園が出来ることを楽しみにしている一人です。馬飼大橋から桑原排水機場までの間に四季折々の花を咲かせたり、ホテルのいる川辺にしたり、水辺で親子が楽しめる憩いの場がほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	ダムを利用して流れる水辺を作り、親子で楽しむことの出来るいこいの場を作っては？	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	水辺とのふれあい場 船着場等、水辺におりる空間	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	木曾三川公園等沿川施設が充実してきている。今後は温泉？に隣接したサブセンター(桜庭など)計画に協力してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	全国で唯一水浴場指定がされているが、どこで泳ぐか指定もなく、管理されていない。遊泳補助施設の設置が必要	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	人の入りやすい河川敷の整備(自然環境との両立を)。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	江南市も各種の施策を頑張って実施してまいりますので、花卉園芸植物園、水辺ブラザの早期整備をお願いします。	早期整備に向け努力していきます。なお、江南花卉園芸植物園は、皆様のご協力により、平成19年10月5日に開園をさせていただきました。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	老人が増えて来たのでジョギング道路を作って欲しい。(中段を利用)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	樹林内の散策路の設置 ・河道内には、樹林が多く散策をする環境が良好である。 ・散策路を設置し、自然とのふれあい、課外学習の場として利用(開放)できないか	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	以前は水泳、魚釣りなど遊びましたが、今は138タワーで散策する程度。	川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、親水護岸等の整備を行う水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	サブグラウンドもあり、グラウンドゴルフもあり、岸のところから砂浜をつくれればテントを張って水遊び場所もできるし、ちょっと行けば流水プールができる。	川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、親水護岸等の整備を行う水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	既存の公園を川沿いにアクセス出来る様に道路を整備(緑道でも可)	関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点や河川利用施設、沿川の名所・旧跡等を結ぶ、歩道、散策道、サイクリングロードなどの整備を推進し、川と人とのふれあいネットワークを構築することとしています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	遊歩道が出来ると説明が有りましたがいつ頃どんな状態のものが出来ますか？	事業概要については、一宮市もしくは木曾川上流河川事務所にお問い合わせいただければ幸いです。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	下に散歩道を整備して夜間の照明を少し明るくする。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	立派な河川の公園がヒルネをしている。何か工夫を	貴重なご意見ありがとうございます。各公園の管理者と連携し有効に利用していただけるようしていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	今渡・土田両自治連合会で木曽川左岸周辺整備を考え、現護上部の蛇籠に竹が密生してあるが、ボランティアでこれを伐採して遊歩道化出来ないか？を検討しておりますので、タキ台でも提案されておる拠点のネットワーク化にも通ずるものとしてご理解を賜り温かいご支援を希望するものです。 今ひとつ、昔は今渡で河原があったため四力所も降りる道がありましたが、現在は一カ所もありません。今渡弘法堂下の石畳道路から川に入れるようお願いしたい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	葛木の渡し付近のマツ林を環境整備してほしい。	川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、親水護岸等の整備を行う水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	長良川鵜飼が1300年の歴史水浴場として人との関わりを賞賛されるのであれば木曽川と長良川を分ける背割堤は整備のやり様次第では将来へ向けての河川環境資源であると言える。この堤の有している現有資産をより有効に活用できる整備をしてほしい。治水神社の千本松原についても同じ事が言えます。	川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、親水護岸等の整備を行う水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大野会場	この区域の根尾川右岸にもう少し親水広場をつくってもらいたい。散策道など。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大野会場	真大橋の周りは、親水エリアや遊歩道が無い。近くの家は犬を飼っている人が多いため、散歩道があると良い。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	揖斐川にも高水敷を整備しスポーツできるような場所の整備をしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	道路は危険なので、散歩道を揖斐川河川敷に整備してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	サブグラウンドの川べりに砂浜をつくって、50メートルほど向こうに砂を寄せて縦に川の中に堤防をつくり、本流の流れを使って水遊びのできる場所をつくってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	濃尾大橋(ひょうたん池) 羽島市は水辺環境としてのふれあう所がありません。ぜひ、公園を作っていた親子のふれ合う場を作って欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	鵜飼広場、プロムナードに市民が遊びに参加できる施設を作ってもらいたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	揖斐川にも堤内に親水公園を作ってください。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	愛岐大橋上流部に親水地帯をもうけて、子供たちが遊べるようにしたらどうか	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	親水施設を愛岐大橋下部にどうか	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	江南会場	猿尾堤の内側に誘水して親水対策の用に供し得るか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	木曾川手前南派川に通航し一部池を作り、魚釣り場等を設置し、アユの養殖場等を作り多くの人が集まるものにする。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	中濃大橋から、今抜太田橋まで 護岸工事と併せて公園化してもらいたい(市の緑の計画にそって)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	大田橋の下流のところに、水辺へ降りられる階段があるが、堤防を整備するときにきれいに整備してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	太田地区に中州がありますが、この中州を利用して自然観察、水辺のプラザ、子供達が川になじめる様にしてほしいと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	化石林公園は景観を重視した親しみやすい憩いの場であると思うので、その水辺の空間が、中濃大橋に向かって整備されていくといいですね。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	地元地域の視点 頭首工の影響で川原がなくなり家族の憩いの場所を川辺に簡単に弁当が開けるようなスペースを確保する。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	私が子供の頃は木曾川には河原があって泳ぐことも出来親しみのある場所であつたけれども今はダムがでかき難しいところもあるかと思いますが、キャンプ場のみならず川島のパークまではいかないまでも子供たちが直接水と遊ぶことが出来る場所の設備はどこかにできないか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	ライン大橋下流に砂浜を運搬して子供と親のコミュニケーション	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	船着場 現在カヌー、ラフティングなどに利用されているがもっと整備して利用しやすいようにしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	栗栖や頭首工あたりの道路は特に河川を見ながらゆっくりと歩くことができない。遊歩道など人、自転車、車が安心して利用できる道が必要。また栗栖の奥には管理道が必要ではないか。河川に降りられる道も必要。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川の上流部にも河川空間を生かした公園、多目的広場、グラウンドなどの設備も必要である。 長良川プロムナードは素晴らしい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	下流部には、国営木曾三川公園をいかしたまちづくりが進められ、産業文化・街道文化と連携し、広域観光として整備が進められていますが、上流部にも河川空間を生かした公園、多目的広場、グラウンド等の整備も必要である。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	シジミ取り等、河川利用時のために、駐車場をやトイレ等を整備してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 駐車場の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	長島会場	もっと船着き場(変形護岸)の整備をしてほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	有料でよいのでマリナーを整備してはどうか。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	住民に親しみやすい公園づくりを進めてみるが、特に幼児などが遊べる空間の公園をつくって欲しい。また、ワイルドネイチャーの芝生広場のPRを積極的にしたらどうか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	河川環境について～河川砂浜は日本全国でも数限られためずらしい砂浜である。私の聞く処では、全国で三ヶ所ぐらいしかないと聞いて居ります。木曽川の中でも祖父江砂浜はまれに見る立派な砂浜です。この砂浜を生かした更なる公園整備が出来たらな～と考えて居ります。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	木曽川馬飼頭首工が出来た為、祖父江砂丘が小さくなった事がさみしい。でもこのあたりは木曽川公園として、色々な遊具等が出来、又、河川敷も大部整備されて利用出来る点は良い。でも何となく目玉となる様なものがないように思える。他の公園のようにもっと多くの人が来園出来る様になれば良い。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	木曽川は大人の遊び場としての整備は進んで来たが、子供達が戯れる場所がない。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	広い高水敷があるので園路整備をして利用できるようにしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	木曽川の各地域によって開発状況が大きな差があり、当所にも地域住民が楽しく利用できる河川公園がほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	木曽三川公園は、今後大規模な施設よりも総小規模な(非常に小規模な)公園整備を多数箇所で開催していくべきだと思います。つまり公園利用者の数を度外視できるような休憩スポットや散歩コースなど、低予算で整備できることを、これからはやっていったらいいと思います。(維持費は除草費のみ)	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	木曽川公園の充実感謝。ホームページ「もえぎ21」にもリンクを張って、子どもたちに紹介しています。	公園のご利用ありがとうございます、今後も公園施設の充実に努めます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	堤防道路には植栽はできないときいたが、一色の端の広場に木陰になるような木が植えられないか。	桜等の植樹については、「植樹基準」に基づいて許認可しています。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	植物園の河川区域を早期に整備してほしい。	順次整備し開園していきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	公園開園と遊歩道の同時進行をお願いしたい。	江南地区の公園整備は、順次整備を進めて開園します。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	江南市内の花弁園芸植物園の早期完成を願います。	江南花弁園芸植物園は、皆様のご協力により、平成19年10月5日に開園をさせていただきました。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	江南会場	花卉園芸植物園の早期開園が待ちどしいです。	江南花卉園芸植物園は、皆様のご協力により、平成19年10月5日に開園をさせていただきました。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	河川敷の利用について他地区にくらべて少ない。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	河川敷の利用が高まっているので大いに広げて下さい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	いこいの場作り等	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	川は精神的なものにも寄与することが多い。殺伐とした事例が多いが、精神構造をただすような川の流れというものがある。親水によって人間性の向上も図れる。災害との兼ね合いもあるが、水に親しむことを考えていく必要がある。	貴重なご意見ありがとうございます。 水に親しむ場として、水辺のふれあい拠点の整備を考えております。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	河川敷の有効利用(安八カントリー、木曾三川公園の様に)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	子供が安全に遊べる場になってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	河川が地域住民にとって身近な環境となるように河川の整備はこれからも道路整備と同様に必要であると思います。人々が安全で住みやすいように、そして河川が憩いの場となるように願います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	利水と言うとすぐ農業や物作りのためになってしまうが、市民のための利水もあると思います。市民が気易く水面や水際を安全に利用できる施設やルールの拡充が必要だと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	地域住民の意見を反映した安らぎとうるおいのある河川空間の創出を図って欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	水辺に近って遊べる場所、観察出来るような所がほしいと思う。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	幼い子供も安心して遊べる場所があってもいいのでは。近くても危険な場所が多すぎる。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	「入水禁止」に関して親水環境にも配慮頂きたい。(昔は子供の遊び場、水泳、釣りなどが出来た。)	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 河川管理、安全面、維持管理等課題が多いので、関係機関や当事者等との適確・実効的な協議が必要になります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	河原に川の水を引き込んでせき止めた自然のプールを作って安全に水辺で遊べるようにして欲しい。	河川管理、安全面、維持管理等課題が多いので、関係機関や当事者等との適確・実効的な協議が必要になります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	川との親しみが出る様、堤防を下りて、水辺に近付ける様な整備。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	陸交通の発達で、河川を利用する交通は今やない。河川を利用した観光への取り組みが出来れば考えたい。河川周辺に点在する旧跡を見て回る観光、点在する公園間を結ぶ遊覧船などは考えられないだろうか。	水辺のふれあい拠点や河川利用施設、沿川の名所・旧跡等を結ぶ、遊歩道、散策道、サイクリングロードなどのネットワークについては、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	延長60kmにわたるネットワーク化 3エリアをネットワーク化する時期が来ている。 ・拠点の増設 ・全区間をネットワーク化が必要です。 拠点(公園)をつなぐ道(テーマをもった街道)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	水辺に人が近づいても危険の無い様に自然のままの状態を楽しめる環境を造る	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	昔は川を使って荷物を運んでいました。しかし、川を交通に利用するということは、今の木曾川ではできなくなっています。上流、下流の自治体とも相談の必要があるがと思われるが、川の中からふちを見て回れるような、何か観光でも考えたらいいと思います。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	公園整備事業 ・駐車場及び自転車置場の整備をお願いしたい。	公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	公園整備事業 ・公園監視カメラ又は監視席の必要 安心して子供達が遊べる場所であるため	公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	夜でも(特に夏)安全に利用できるよう、照明を明るくしていただきたい(夜10時頃まで)	公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	堤防周辺はキレイに整備されていますが、川に近づいて遊べる場所というものが無いように思います。 河原まで入っていけるような環境であってほしいと思う。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	小ども、親子で河川敷散策。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	車椅子でこの広い視界を見て、心がやすらぐ休息所 3つの老人施設あり	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	子供のボート乗りなど、町も施設検討しては。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。公園施設の設置は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	昨今の生活環境の中で河川が一定の遊び場所になって来た。私は河川を”集う、学ぶ、遊ぶ”をコンセプトに整備して頂きたいと思ひます。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	自然環境あふれるゾーンにおいて (例)1.雄総排水樋管を利用して小魚の川としてもらい、親と子が竿の糸を垂らしている姿を見たい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	川は、地域の生活と密接に関係しているため、親水性を考慮した近づきやすい護岸工事や河川敷におりられる坂路や階段も積極的にとりいれるべきである。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	公園やグラウンド等河川利用施設が河口から上流部まで存在し、地域住民の憩いの場、川とのふれあいの場として利用されています。河川利用のひとつとして、長良川の鵜飼があります。その他にも、川祭り、インラインスケート、みそぎ祭り、アユ釣りなど流域の人々の暮らしに潤いを与え、憩いの場としても幅広く利用できることを希望します。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	川に自由に近づけ利用できるように努力を願ひたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	高水敷に公園をもっと増やしてほしい。サッカー場や野球場、テニスコートなどのスポーツ公園や人が走ったり歩いたりできる公園等々憩いの場として河川敷を利用できるようにしていただきたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	最近よく河川敷において公園を作っているのを見かけます。私も家族で時々利用していますがこういう施設はとてもありがたく思ひます。特に最近では子供が走り回って遊べる場所が少なくなっているように感じられるのでこのような施設は今後も増える事を願ひます。又、私自身魚釣りをやるのでこういった利用もしていきたいと思ひます。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	河川敷の整備→公園、グラウンド	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	20年程前までは子供を連れて川遊びをした事を思ひ出します。川幅もあり、中州もあり、釣りをしたり泳いだり川の思ひ出がいっぱいあります。現在は樹木がおいしげり、川に近づく事すらできない状態であり、又事故を心配するあまり子供は川へ行くことも禁止されております。公園とまでは言ひませんが、子供が安心して川で遊べる様整備して欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	自然は少なくなつたと思ひますが、河川公園などが整備されてきているのはいい事と思ひます。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	水辺で、できるならレクリエーションや安らげることができるといいと思ひます。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	子供達が安全にあそべる(水あそびが出来るような所)があればいいかな思ひます。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	レクリエーション施設等を増やして欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	カワゲラウォッチング等ができる場所のMAP作成して欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	道の駅に対し、川の駅を作り車でもって使用する用具などが楽に搬入できるようにして欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	木曾川堤防上の名鉄バス路線が廃止されて以降、自家用車以外の往来がなくなり、住民の川への意識も遠ざかっているのではないかと	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	鮎の釣り場と料理で食事が出来る場所を設営してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	木曾川が自分たちの生活と友にあり続けたいと思っています。昔は木曾川を横断することを子供達は当たり前のように思っていた時代もありました。男の子の時代は終わったのでしょうか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	トイレの整備。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	河川空間を利用する人のためのトイレ設置をお願いしたい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	親水性のある川としてほしい。住民、子供たちが川に近づける様な施設を	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	河川の利用については色々な権利が先行し子供達の環境教育にも悪い影響が出、川へ近づけない大きな要素になっている。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	軽スポーツの出来る広場の建設。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	高水敷を利用した遊歩道等、人が川に接する場所を多く取り入れてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	河川公園を増やしてほしい。子供が遊べる河川。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	ドッグランの整備	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	人が集まることのできる広場等をもっと増やしてほしい。	河川敷地は市町村等がグラウンド・公園などの目的で占有できることとなっておりますが、公園等の占有者である市と協議し、バランスのとれた自然環境の保全と河川空間の適正な保全・利用を図っていきたくと思います。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	人がもっと水辺に近づくことができるようにしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	江南会場	私たちが小さい時のように川での水遊びが出来るような箇所が出来ると嬉しく思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	河川敷で遊べる場所の構築	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	水辺プラザに水辺で遊びができる、又サイクリングロードウォーキングなど出来ることを聞き勉強ができてよかったです。もう一ヶ所水辺のエリアを作ってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	子供を連れて川の水のある所まで現場では行けない なんとかならないか？	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	昔のように、河原が遊び場となり、ふれあいの場となるような公園化を望みます。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	釣りが楽しめるような場所はないか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	公園らしくしてほしい。	水辺のふれあい拠点の整備は、関係機関等と連携し、地域及び河川の特性を活かした交流ネットワークを構築するため、地域の交流拠点として堤防の緩傾斜化、親水護岸、広場の基盤整備等を行う水辺プラザの整備や、こどもたちの体験活動の充実を図ることを目的として、安全に水辺に近づける河岸等を整備する水辺の楽校の整備を推進します。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	河川敷のあり方で親水性が変わってくると思う。でも国交省としては入って欲しくないのですか。子供が小学生の頃、新木曾川橋の西側右岸の河川敷で水泳を教えたり、魚採りをして遊んだ。あの頃はタナゴや山椒魚も住んでいた。ところが、ある日、車が入れない様にサクがしてあった。それ以来、行かなくなった。	水辺のふれあい拠点の整備は、関係機関等と連携し、地域及び河川の特性を活かした交流ネットワークを構築するため、地域の交流拠点として堤防の緩傾斜化、親水護岸、広場の基盤整備等を行う水辺プラザの整備や、こどもたちの体験活動の充実を図ることを目的として、安全に水辺に近づける河岸等を整備する水辺の楽校の整備を推進します。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	河川敷にトイレを設置する。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は、関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	川岸にもっと近寄って遊べるように。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	公園としては良いが？	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	盛土部に桜など植栽できないか？遊歩道やサイクリングコースなので日陰が(木陰)が欲しい。	水辺のふれあい拠点や河川利用施設、沿川の名所・旧跡等を結ぶ、遊歩道、散策道、サイクリングロードなどの整備を推進し、川と人とのふれあいネットワークを構築します。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	堤防を利用し遊歩道が整備されていて自然に触れながらウォーキングを楽しめ満足している。但し堤防には一切樹木がなく日陰になる。植木等が欲しい気がする。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	せつかく美しい景観があるのに河辺まで行くことが難しいようです。安心して水にふれることができる場所をつくって欲しいと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	もっと身近に川の自然を楽しむ、親しむ場所が欲しいと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	水辺の公園を増やして欲しいー支流においても	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	堤防はウォーキング(リハビリを兼ねた人もいる)など利用する人も多いので所々にベンチがもう少しあるといいかなと思う。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は、関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	川の駅 親水公園の整備をして欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	リクリエーション施設(パターゴルフ、グラウンド、ゴルフ場を建設)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	緑地グラウンド ソフトボール、野球、ゲートボール、グラウンドゴルフ等の整備を。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	地元では里の道、山の道を整備している。川の道と里の道の連携が出来ないか？川の道はぜひ国土交通の方で整備をお願いできないか。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	山の道、里の道は作っているが、川の道も整備して欲しい。川の駅という名称で活性化できないか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	河川環境を楽しめる施設が増えるとよい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	川と人との距離を近づける。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	本流・支流の導水公園化	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	河川公園では子供とあそびますが川で遊ぶことは出来ず遊泳できる所がいいと思います。また子供たちが毎日行きたくなるような素朴で自然豊かな公園が欲しいです。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携し、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	子供たちが水辺で遊べる場所をつくって欲しい。(魚、とんぼ、自然にふれる場所)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	自然環境がすばらしく、このへんに利用のポイントがありそうである。	河川整備計画原案(案)では、川と人とのふれあいについては、川と人とのふれあいの増進として、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	日本の河川はおおむね一般人が川あそび(ボート・雑魚とり等)する場所に規制や監視があり、利用する状態にはほど遠いと思います。もちろん危険な場所はそれなりの規制は当然必要ではあるが、「昔の川」ように日常子供たちにとっても最も身近な「場所」であり「学習」の場であって欲しいと思っています。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	防災と併せ、市民が親しみ近づける場所として欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	水辺は古来より、人間の心の安定に大きな影響を与えること。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	人々が水辺を利用し、水と親しむことによって、世の中が明るくなるように考えたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	堤水地は、雑木などが多く、ゴミ捨て場になっているところもあり、公園としての整備をお願いしたい。サイクリングロード、魚釣り、ウォーキングロードなど	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	水と緑の回廊計画と河川公園をつなげる形で整備して欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	養老会場	魚介類、鳥類が生き人間と交流ができる場所は工夫できないか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	養老会場	川の恵みを有難く思える環境を作れないか。例えば、 ①子供達が川で水遊びができる場所 ②親子、家族、団体等で遊歩したり舟遊び等ができる場所	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	養老会場	河川公園の新設。例えば、 幼児、若者、高齢者が利用出来る空間(垂井の相川等)。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	北方会場	公園などの整備やもっと安全な川遊びのできる所、子どもの安全な所を多く作れたらいいと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1)水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	北方会場	河原等、家族、友人遊び場なのだがトイレの設置が欲しい。	貴重なご意見ありがとうございます。 トイレについては、公園等の整備や管理を行っている市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係機関に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	安全との関係が問題ですが子供たちが遊べる地域の作成は出来ない物か。流水プールなどの建設。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	長良川河川敷も美しい公園になっており市民がいつでも憩える場所になっていること、うらやましく感じるのですが揖斐川河川敷にも、そのような環境が欲しいと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	また川のほとりに住んでいても川に親しむ、水に触れるという意識がもてません。子供たちも川に近づいては危険という認識しかないかと思えます。もっと川に親しむ環境作りができればと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	水に親しむことが出来るような場所が欲しい。安全、安心して水辺にて遊べるような場所が欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	昔のように子供たちが水に親しむことができる場所をつくってほしいと思います。その場所で定期的に“水の楽校”とか“川の楽校”を開催できるといいと思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	長良川のようにもっと川を利用できたらいい。(染物、名物川飛び込み、鶺鴒等)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	子供も大人も川に近づける環境ができるとうい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	大きな河川プール等の建設はどうか。夏はプール他の季節は釣り堀りでもやって(自然のままの姿を残したプール。(絵に書いた様な))自然の川の流れの中に人を集める施設の一ヶ所程度はあってもいいのではないかと？老人や子供も川に親しめるような。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	河川(水)を利用した公園等の整備	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	子供、大人、老人が親しみ持てる河川を作ることが必要であり、特定場所を指定して、整備をして頂きたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	水辺の生物と遊べる場所を作ってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	子供が安全に遊べるような水辺を整備してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	子供も大人も安全に水辺に近づけるような川づくりをしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	泳いだり魚を獲るといった「川に親しむ」活動ができる川にしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	護岸工事はコンクリート製が多いが親水性がない。浜辺や葦山の造成等により、うるおいを出し、環境教育にも役立ててほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	子供達のため、川の体験学習の出来る場所を作ると良いと思う。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	ゴミ対策や安全対策を確保しながら高水敷の活用する施策を検討してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	河川の高水敷を公園、運動場に整備し市民の憩いの場として提供していただいていることに感謝する。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	高水敷を利用できるように整備する場合、費用もかかり、自治体だけでは出来ないで、国土交通省でも費用負担してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	木曾三川公園のサブセンター桜堤の促進をお願いしたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	根の強い花で堤防ロードを作って欲しい。	河川整備計画原案(案)では川と人とのふれあい拠点の整備について、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	養老会場	地域住民の憩いの場所として活用できる。自然を壊さない施設等が出来れば良いと思う。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	遊水池における、水辺の河川利用	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	河川公園などの水辺にふれることができる場所。より安全に遊べる場所が	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	公園と公園をむすぶ遊歩道	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	公園と公園との間は非常に遠い。散策道または緑道でもよいが、そのようなものができたら皆さん親しんで川を見てもらえる。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	川沿いでは、日影のために桜又は樹木を植えてはどうか。	樹木等の植樹については、「植樹基準」に基づいて許認可しています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	笠松町はもっと河川を利用しては。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場 (共同開催)	周遊、散策道路、左岸か右岸へ、左岸へもどる。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	長良川プロムナード計画の長良川右岸の一部が出来上がり、大変きれいになりました。ありがたく思っています。先日7月2日に鶺鴒を見に行きましたら、大変な賑わいでありました。長良川プロムナード計画には、まだ3カ所残っていると思いますが、早く計画を遂行して頂きたく思っています。計画現状を聞かせて頂きたく思いますが、如何でしょうか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	ホテル宿泊客を夜の散歩に出歩かせる施策が必要 ホテルとの協議が必要	河川管理者としては、岐阜市長良橋上流の長良川右岸に長良川プロムナードを整備するなど川と道とが一体となった整備を実施してきています。 なお、ご意見については、岐阜市に伝えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	歴史と自然を楽しめる散策ルートの設置があった方がよい。 情景が楽しめ、生き物の息づかいが感じられるようにする。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	河川の両岸に地域の住民がうろおえる散歩道等を設置して、地域の住民のいこいの場として利用できるように望みます。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	子供たちが川へ近づけるような親水性にも配慮して欲しい。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	ジョギング道路、サイクリング道路を作って家族が楽しめる安全な公園にしてください。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	江南水辺プラザの説明をしてほしい。	江南水辺プラザの整備については、河川整備計画原案(案)に反映しています。 なお事業概要については、江南市もしくは木曾川上流河川事務所にお問い合わせいただければ幸いです。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	花卉園芸植物園の正門の灯のデザインが見えてこない。	花卉園芸植物園は、皆様のご協力により、平成19年10月5日に開園させていただきました。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	扶桑～江南～一宮と続く自転車ロードの話はどうなっているのか。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	河川敷の遊歩道の活用。堤防沿いは樹木並木を作り、その下、堤防の中腹に歩道をもっと増やし下流から上流へと整備活用してはどうか。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	可児会場	・化石林を見る、望めるルート等	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	神戸・池田会場 (共同開催)	河川敷内に遊歩道等の公共施設の利用がもっと図られると良いと思います。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	河川の堤防の道を遊歩道・自転車道にもう少し整備しては。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	一宮には173メートルのタワーがある。江南にはスイトピア、パターゴルフ的な施設があり扶桑には遊歩道やすばらしい公園がある。上流の犬山市にはまだ国土交通省からの施設がない。これからの計画なのか。	現時点では、公園事業としての整備の計画はありません。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	遊歩道を設け広域緑道とネットワーク化	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	一宮、江南、扶桑までは整備されているが、犬山で遊歩道が切れている。今度は、犬山の方でも力を入れて欲しいと期待している。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	下流から左岸の遊歩道をたどると、犬山の手前で遊歩道が切れている。犬山の方でも力を入れて欲しい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	右岸と左岸の散歩道を整備(流域市町村の共同)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	中屋橋を起点に、西は河川環境楽園から東は各務原大橋までにサイクリングロードを作って下さるとよいと思います。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	今度は最小限の木々の伐採を行い、遊歩道を造って頂きたい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	全体意見 河川の公園事業として今後計画はあるのか。	国営木曾三川公園三派川地区の基本計画は昭和59年3月に策定され、これに基づいて現在事業を進めています。国営木曾三川公園の基本計画は現在改訂作業中です。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大野会場	グライダー場から上流にかけて遊歩道を整備して頂きたい。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	大野会場	一部分に遊歩道がありますがもっとたくさん整備して欲しい健康のためのジョギング用。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	公園の整備により多数の人に河川に感心を持って貰うことはよいことで今後も続けて欲しい。さらに集落近くの川側の堤防、下段に自転車及びびジョギング用道路の整備を要望する。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	本巢会場	根尾川の堤外地を子供達が家族連れや団体活動で楽しめる様な一体的な公園構想が持てないか？	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	現在、下流側で工事中の箇所と同じ幅の高水敷整備を立田排水機まで延長してほしい。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 なお、河川整備計画原案(案)では、川と人とのふれあいについては、右記載箇所に記載のとおりとしています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	漁協・国・市の観光と合体して有料のジジミ獲り場所をつくり、河川を開放してはどうか。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	高須輪 中会場	自転車道路を再整備してほしい。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	木曾三川の広大な水と緑のオープンスペース(河川敷)の活用や、その維持管理を実施してほしい。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	河川敷にサイクリングロードを整備してほしい。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	河川敷に野馬公園的なものを作ってはどうか。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	国営木曾三川公園の整備が進められているが、今後も整備が進むのか知りたい。	今後の整備の状況について、お知らせ致します。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	川を市民の憩いの場として整備すると共に、安全を確保しながら自然を生かすようにしてほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	桜並木を説明する看板を設置してほしい。	河川整備計画原案(案)「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。看板設置についても今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	安八会場	環境整備については一部特定の地域に対し過剰なほどの投資がされているように思う。たとえば木曾三川公園周辺の投資金額は莫大なものと思う。この地域は国際的な競技(トライアスロン・ボート等)が行われるが整備が十分されていない地域と比べると大変な差がある。全国的にも有名な長良川、どこでも優雅に完成された自然を作ることも考えてはどうか。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	吉之丸地区水門は周辺環境に非常によく配慮した、すばらしい施設である。	今後は赤須賀地区まで周辺環境に配慮した施設整備を行う予定としています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	桑名城角播等の復元は素晴らしい。今後も歴史等に配慮した整備を進めてほしい。	ありがとうございます。今後も関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	国営公園木曾川砂浜の松の木の管理について。今後どのように考えて居られるか？	現在の状況を維持していきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	国営公園内の松はどのように管理していくか。松枯れが心配である。	現在の状況を維持していきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	自転車による木曾三川ツーリングが出来るように、出来るだけ河川堤防を利用させてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。水辺とふれあい拠点については、右記載箇所に記載のとおりと考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	安八会場	犀川での整備、水にかかわる行事について子供たちにとって河川がもっと身近なものになるといい。そのための施設や環境の整備、行事の運営も共にやりたい。	犀川では、水辺楽校プロジェクトとして、大垣市、瑞穂市と連携して施設整備を実施しています。今後、大垣市や瑞穂市において、施設を利用した行事も計画されると思います。是非運営に加わっていただきますようお願いいたします。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	41k附近より42k附近迄の川の見えない竹林を整備して遊歩道を作り川が見える様な堤防道路を希望する。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	愛西会場	木曾三川公園等にお金をかけていくのは、トータルで利益になっていないのではないか。	貴重なご意見ありがとうございます。おかげさまで木曾三川公園は年間830万人の方に利用される公園となりました。国営公園は基本的には利益を上げる施設ではありませんが、今後もより利用される場となるよう、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	長島会場	船頭平閘門の観光客の少ないのは何がネックなのか知りたい。	河川整備計画原案(案)では「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。船頭平閘門の保全・活用については、今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	約7kmの木曾川堤防に沿って町があります。この河川敷を利用してやすらぎの町笠松を作りたい	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	木曾川左岸(今渡～土田)の景観を楽しみながら散策できる川に(ゆくゆくは今渡ダム～かたくり群生地迄の散策堤防)	関係機関等と連携し、水辺のふれあい拠点の整備を推進するとともに、地域住民やNPO等との連携を推進して参ります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	木曾川左岸(可児市今渡、土地地区)の自然(化石林、動植物)や歴史的な背景(渡しのと)と景観を眺めながら河川に沿って散策できる道がほしい。	関係機関等と連携し、水辺のふれあい拠点の整備を推進するとともに、地域住民やNPO等との連携を推進して参ります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	木曾川河口部の現状で言うなら堤体整備は良くできました。また左岸弥富市では運動広場もよくできました。しかし、それ生物多様性に欠けているし、何と云ってもうるおいと安らぎのある河川環境とは人が利用してみればじめて体感することで得られる感覚の表現であるからに車が入れない坂道や広々とした駐車スペースは用をなしてない。ただ単なる飾り物展示物と化しています。ここを早く解放することを願います。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	以前のように木曾川にて水泳等ができる美しい砂の水辺空間の創出(小学校時代に経験することにより川の良さや危険を肌で覚えることが出来る)	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	太田橋での化石林公園は、貴重な遺跡の保護も適切であり付近の環境整備はすばらしい。今一歩進めて、石だたみ橋脚下から上流に向けて、川辺の遊歩道の整備が望ましい。  幸い美濃加茂市の所有となったいま河岸(川べり)の整備を→ライン下りの為の必要最小限の設備に縮小し狭い道路でよいが、川に沿って上流に向かって取り付け折り返し化石公園に結ぶ。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	昔、今渡ダムの下側で川を見ながらお弁当を食べたり、メダカ取りをしたりして、水にふれる事も出来ましたが、今はそんな楽しみが出来なくなりました。安全面を考えると難しいかもしれませんが、そんな楽しみが欲しいです。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	美濃太田付近の木曾川の堤防は散策路として利用されている。朝6～8時頃の利用が多いと感じる。また、周辺の歴史や自然をめぐるルートにもなっている。	貴重なご意見ありがとうございます。 川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	川の中に入って魚や昆虫を捕ってはじめて川の大切さや良さを実感できる。川に近づけない、川から遠ざけることで川への関心が無くなっていると思う。木曾川の水辺を楽しめるように整備してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	川遊びが出来る環境整備	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	合流する上流の川も合わせて親しみのある川にしてほしい。(釣りが自由に行けるような所を設ける)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	長良川はカヌー下りが盛んであるが、途中で堰(犬山頭首工のことか?)があるので川を下ることができないのでは?レクリエーションに着目した整備に力を入れてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	水辺のふれあい環境整備を長良川左岸(長良橋付近)で行ってほしい	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	木曾川中流域において、犬山頭首工より上流部、坂祝地区迄の親水空間、遊歩道の整備	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	杭瀬川スポーツ公園をはじめ、住民に親しめる環境の更なる充実を求める	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	木曾川の一隅に平坦な安全な水遊び出来る場所な設置がしたい。同じく船着き場	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	揖斐川も長良川(岐阜市内)のようにジョギングコースを整備していただきたい。護岸することにより治水(洪水)対策になる	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	鏡島大橋からJR鉄橋までの河川敷の整備のお願い	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	犬山城は観光地であり、地元の人にとっては憩いの場ともなっている。犬山頭首工ができて水面が川幅一杯に広がり、川原がなくなり、憩いの場がなくなった。景観はいいがゆっくりと犬山城や木曾川の清流を眺める憩いの場がないので、例えば川の上に板張りの公園を作るなど、憩いの場を作って欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	孫を木曾川に連れて行くが、危ないと感じる。安心して連れていける場所を作って欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	坂祝地内の中州の公園 国定公園への整備すると楽しい公園づくりができる	自然公園法の国定公園内の整備となり、形状変更は困難と聞いています。いただいたご意見は坂祝町へ伝えます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	ふれあい施設が整備されているが、利用状況等の評価はなされているのか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	拠点ネットワーク(サイクリング・遊歩道による)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	流域の市民が川に近づき、遊び観察する機会が増えてこなければならぬだろう。「よい子は川で遊ぼう!」といえる川になってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	人と川が安全で安心の場となる場所をもっと多く造って頂きたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	遊歩道、サイクリングロードとか、利用者に対しての視点が入っておりますので、ぜひこういうことをますます進めていただいて、利用者にとって安らげる、自然とより多く触れ合えるという方向に向かっていっていただきたい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	川におりる(入る)階段進入路がない。人とかかわりが環境を良くすると思う、これまでは逆の発想があった	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	河川の中に安全な遊び場。学校教育でも利用できる場	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	運動公園に自然にやさしい子供の広場、高齢者用の広場等の整備のお願い	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	堤防を作る場合には、川側に遊歩道もつくって欲しい。川と親しむことができる。犬山では遊歩道が整備されているので、犬山から尾西まで、愛知県側、岐阜県側ともに1つにつなげるように、長期的な考えに基づき堤防を作って欲しい	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	砂、砂利に親しめる道が確保されたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	橋のたもとなどにポケットを設けたらどうか?説明板、イスなど	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 公園等の整備や管理は、市町での対応となりますので、いただいたご意見は、関係機関にお伝えします。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	名古屋会場	川の駅をもうけたらどうか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	長良川河口堰の中堤が整備されていますが、一般的な開放はされていないような気がします。もっと出入りのしやすい開放的なレクリエーションの場として欲しい。	長良川河口堰中堤は、河口堰左岸のアクアプラザながらより出入りできます。開放的なレクリエーションの場となるよう関係機関との連携・調整を図ります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	一色の中州から左岸側に遊歩道や左岸から中州に渡る橋を作ってほしい。	橋梁の建設について、現時点で河川管理者として実施することは困難であることから、関係自治体にお伝えします。 また、左岸側への遊歩道の設置について、関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。公園等の整備や管理は、市町での対応となります。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工を対応することとなります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	揖斐川中部ですが機能ばかりでなく楽しめる川作りを進めて頂きたい。今は川と人は遠くなりつつあるように思います。もっと人が川へ遊びに行きたくなるようなモデルケースを作って頂きたい。川釣り公園。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	環境保全、景観保全として河川敷を市民に開放し、遊歩道、水辺プラザ等の開発を望む。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	かさだ広島から上流へ向かって北派川沿いの場所を「水辺プラザ」として早期に整備いただきたい。(サイクリングロード、ウォーキングロード、テニスコート、魚つり広場、遊園地など)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	一宮市木曾川沿いに遊歩道・サイクリングロードを早期整備されたい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	環境整備メニューに早急に！自転車道、散策道計画を記入されるよう希望(43k以降。将来ではなし)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	江南フラワーパーク～138タワー公園一宮尾西水辺プラザ迄のサイクリング道及び遊歩道の整備。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	機能については充分ですが環境については人が川に親しむ事の出来る環境作りを。例)川で遊べる川釣り公園のモデルケース作成して頂きたい。(出来れば揖斐川中部でよろしく)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	鏡島大橋から下流JR鉄橋までの河川の整備のお願い。心安らかにさわやかな環境でまちをにぎやかにして人生を楽しもう。これは岐阜市総合計画です。ここにはお紅の渡しがあり、らん法様があり、運動公園があり、市の中心部であり、虹鳳でまちづくり協議会が各期には風揚げ会場として市民が多数集まります。(子供の広場、老人の広場)ぜひ河川敷の整備をお願いしたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	今の長良川の鏡島地域は①歴史的に有名なお紅の渡があり現在でも弘法様(乙津寺)の命日毎月21日には多くの人が舟に乗ってお拜をする。道路が大変に荒れており危ない場所です。②この地域には弘法様(乙津寺)に近隣から多くの善男善女のお拜りがあり堤防へ遊びに来た人達も多く環境が非常に良いと思います。③月曜日は車の通行がなく安全で安心して堤防を利用することができます。④鏡島の風揚げ大会の会場でもあり何千人かの人達が冬期には多く集まり風揚げ大会も恒例となっております。以上のように色々河川敷が利用されております。ぜひ鏡島大橋からJR鉄橋までの間の河川敷の整備をお願いしたい。出来ることなれば完成後は地域の人達で整備等出来る限りやっていきたいと思っています。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	化石林の見学が出来る堤防(遊歩道)も整備してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	河川護岸をテラポットのような物で施工したため、人と川とが触れ合えなくなりました。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	もっと昔の河川の姿に戻し、人と川とが触れ合える様に整備してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	子供たちが川に親しめる様な整備、施策を行って河川に関する関心を高めてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川工事によって、河川に降りたり、川に親しめなくなった、遊歩道が何かできないか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	水辺ふれあい拠点の整備 名神下グラウンドをベースにして水辺湿地・ワンド・瀬の多い名神下→福東大橋の間を環境特区として、地域、NPO、子供達の親水場所として利用できるようにしてほしい。 環境学習の場としてほしい。 揖斐川水系につくくらいあってもよい。 防災ステーションを活用して河川環境活動の拠点としてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	スイトピアからフラワーパーク江南の公園まではサイクリングロードが出来ていますが、一宮まで早期につけていただきたいと思います。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	フラワーパーク江南第2期工事も早く完成して下さい。	順次整備を進めてまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	各務原市鵜沼宝積寺より小伊木地域迄の名勝木曾川に指定されている親水空間の整備計画がなんら示されていない。(又、犬山橋、ライン大橋を利用する歩道が各務原市では(南町)要望しているが市より国に相談はないか?)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	公園化から取り残された雑木林の有効利用をお願いします。	公園計画内については、整備の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	理由2.住民の利用となるよう左岸太田橋より中濃大橋まで続けて整備してほしい。自然観察、歴史観察道路として生かせるように。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	川島～笠松を結ぶブロンナードを整備してほしい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	笠松町の笠松トンボ天国周辺はもっと河川環境楽園の来園者をリンクさせて生の環境を勉強してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	木曾川左岸41～42k間の樹木の伐開整備。堤防でゴミ拾防止策として。 木曾川左岸中流域の河川環境整備と保全について、江南スイトピア～水辺プラザ一宮迄の拠点整備でなく連続性のある整備で途中を緑道なり遊歩道、サイクリング道路等で結んで全体的な整備保全を30年計画ならば示してもらいたい。	維持管理のための樹木の伐開は河川管理施設に影響を与えるもしくは河川巡視等に支障となる樹木について実施します。 また、川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	河川敷の実現一南之郷地区での要望を約10年前から出しているが何の進展もない。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携し、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	・河川に(遊覧)船の乗船を出して河に関心あるよう再認識できるようにしてほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	サイフォン等水の関係技術を利用して噴水、遊水池、水とのまじわりを増やしてほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	○観光利用の増進を木曾三川の良い所を見直し悪い所を考え、悪い所は直すよう早急してほしい。交通、舟、電車を再利用して木曾三川の良さを導き出してほしい。安全、安心、健康の・	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	昔は船運で伊勢まで行けた、水門を運河の構造にすればそれも可能である。	長良川河口堰のゲートを開ければ堰上流域への塩水の進入や周辺土地の地下水の塩水化を招き、現在、堰上流で取水している水道用水や工業用水、農業用水の水利用ができなくなるなど、地域住民の生活や経済活動などに甚大な影響を与えることとなるため、平常時にゲートを開けることはできません。たとえ短時間であっても、ゲートを開けて堰直上流に一旦塩水が入ると、洪水がなければ塩水が堰下流に押し戻されず、真水より重い塩水が長期に川底に滞留して川底の酸素量の急激な低下を招き、環境上大きな問題となるため解放は出来ないと考えています。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	環境について考えるなら河川を利用している釣り人の統計をとってはどうか。	河川水辺の国勢調査における河川空間利用実態調において、河川内の利用者の把握に努めているところです。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	長良川にあるようなグラウンドゴルフが出来るような公園が欲しい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	江南にフラワーパークとか138タワーとかが整備されたが、南派川に水が無いので流れるようにしてほしい。	南派川については流水環境の確保に努めます。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	木曾川上流域65～70kの左岸は自然のままの姿を残す(緑)コンクリートを前面に施さない形の堤防にしてもらいたい。(維持管理は大変かもしれませんが)右岸からの景観も喜んで頂けるようあわせて化石林等が将来に渡って失われないような専門的な対策を含めて後々に伝わる計画の具体化。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。 施工にあたっては、自然公園法、文化財保護法や各種条件を検討してまいります。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	川と人とのふれあい増進の考え方については、今までの意見をふまえてよくまとまっている。地元NPOにおいて、木曽川の風景、歴史文化、二線堤の保全・活用を総括したもので「日本風景街道」の登録を検討しており、国としてもご指導とご協力をお願いしたい。	川と人とのふれあい増進を図るため、水辺のふれあい拠点や河川利用施設、沿線の名所・旧跡等を結び、遊歩道、散策道、サイクリングロードなどの整備を推進するなど川と人とのふれあいネットワークを構築することとし、木曽川においては、美濃加茂市の水辺の楽校である化石林公園から、名勝木曽川、犬山城と一体となった風情ある河川景観、河川環境楽園などの国営木曽三川公園、水辺プラザ、祖父江砂丘、国営木曽三川公園羽島地区水辺ふれあいゾーンを経て河口部を結ぶネットワーク構想を地域のニーズを把握しつつ、自治体など関係機関と連携して策定していくこととしています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	犬山より下流の左岸に、江南市草井町の遊歩道、江南フラワー公園、138公園、大野公園、光明寺公園、水辺プラザ尾西迄の間を遊歩道サイクリング道でつなげたい。途中ベンチもトイレ等の場所もない。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。 なお、木曽川においては、美濃加茂市の水辺の楽校である化石林公園から、名勝木曽川、犬山城と一体となった風情ある河川景観、河川環境楽園などの国営木曽三川公園、水辺プラザ、祖父江砂丘、国営木曽三川公園羽島地区水辺ふれあいゾーンを経て河口部を結ぶネットワーク構想を地域のニーズを把握しつつ、自治体など関係機関と連携して策定していくこととしています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第4回ふれあい懇談会	一宮会場	河川整備計画原案(案)P3-31表-3.1.37 川と人とのふれあいの増進に係る施工の場所(木曽川) 木曽川—水辺プラザ—29.0K~35.5K 付近 機能の概要欄 高水敷整正、緩傾斜堤、遊歩道に加え、サイクリングロードを加筆していただきたい。	ご指摘の一宮の水辺プラザ事業では、一宮市により歩道及び自転車道を整備する計画となっておりますので、「サイクリングロード」は追記させていただきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	愛岐大橋上流(岐阜県側)の堤防の整備 ライン大橋まで(例としてサイクリングロード等)	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	子供たちが安心して遊べる場所(例えば孫が来ても遊ぶ所がない)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	遊べる川。魚が遊ぶ所にいなくて、横を流れる川(こわい)	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	泳げる川	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	近くの三川公園も一宮の楽園??公園みたいにしてほしい。	国営木曽三川公園三派川地区の基本計画は昭和59年3月に策定され、これに基づいて現在事業を進めています。国営木曽三川公園の基本計画は現在改訂作業中です。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	人が集まってくるような場所にして欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
ハガキ	-	「三川公園内背割堤松波保全整備について」 頭記の件、松並木は今更言う迄もなく三川公園のシンボリック的存在です。これは命をかけた先人たちの史的・文化的価値が非常に高い遺産であり、今の私たちの生活に欠くことのできない安全・安心・観光景観・自然環境・生物多様性・心の休息等々方面にわたり数値で表すことのできない貴重な資源・資産です。ところがこれは少数のボランティアの手で細々と守られているのが現状で限界すらみえてきています。こうした活動にも市民にできる事とできない事があります。例えば現状危機的状況にある立田橋より上流部地域を国の力で一度枝打・下草刈・樹高止め等の整備をして下さい。その後はボランティアとの協働で守る事業になったらいいなと思っています。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の行政活動の参考にさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(2) 景観の保全
アンケート	-	②元神田薬局南の川之下る階段が無いので子供が「ケガ」をしたことがあるので早く作って下さい。	ワイルドネイチャープラザの名称は、自然のままである(自然を活かした場所である)というワイルドさを表現しています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	河川敷を地元の人が使用できる様にして下さい。(スポーツ公園)	河川整備計画原案(案)では、川と人とのふれあいについては、川と人とのふれあいの増進として、右記載箇所のとおり考えております。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	川とふれあえるようになりたいです。	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	堤を今以上に楽しく利用しよう。	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	河川敷を有効に利用して、レク用広場等の整備・オートキャンプ等の規制緩和をしてもっと活用できる場にした方がよいのでは。	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	私の知る限りでは河原もとてもきれいになっていて、小学校で凧揚げに行くなど楽しめる川でもあると思います。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	みんなで安全に遊べる所を確保してほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	魚を増やしたい 子どもの遊べる川。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	川辺に接し、老若男女が楽しくまたいやされる川にしていきたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	河川に親しめるような川づくりを目指してもらいたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	1(災害が無く安全な川)2(河川の水量が豊かな川)3(自然環境が豊かな川)4(堤防や川辺がきれいに管理されている川)5(レクリエーションが楽しめる川)までの川でありたい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	これまで治水管理面が重視され、整備されてきた。これからは七里の渡し付近の桜並木のように樹木、サイクリングロード、歩道など地元の住民の生活に密着した河川行政を推進する時期にきていると思う。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	揖斐川の河川敷に遊歩道とか施設自然環境を生かしたレクリエーションがあると良いと思う。(本阿弥新田～今尾にかけて)(長良川の千本松原周辺の辺りに)	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	木曾川も良く整備されてきたと思う。楽しく利用しています。東側も車のキャンプ場が計画されていると聞いておりますが早い時期の完成を望みます。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	②河川敷にスポーツ、レクリエーション(参考:歩道)等の整備をしてほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	木曾川左岸の河川敷を作ってスポーツ等ができる場をつくる。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	揖斐川右岸河川敷太田、田鶴地区を整備して運動場に出来ないか(木曾川、長良川では出来ているが)	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	木曾三川公園駐車場東にある(噴水のあがっている場所)土地をもっと一般の人にも自由に使えたらいいな。	河川整備計画原案(案)では「身近な川とふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援する。」としています。整備については関係団体と連携・調整を図ります。河川整備計画原案(案)では反映できずご理解をねがいます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	重要文化財の閘門付近の環境整備	河川整備計画原案(案)では船頭平河川公園の整備については、周辺施設とのネットワーク(散策道整備)等を関係団体と連携・調整を図ります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	個人的に川は怖い印象を持っているので吉之丸地区の様なもっと川を身近に感じられる場所があったらいいと思う。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
第4回ふれあい懇談会	桑名会場	揖斐川左岸には何も施設がない。スポーツやレクリエーション施設がほしい。夜散歩したりする人がおおいけどない。海津市内(平田町)にも欲しい。	公園等の整備や管理は市町での対応となりますので、いただいたご意見は関係市町とも調整してまいります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
アンケート	-	奥町に住んでいる為、木曾川の堤防が近く、小さい頃よく遊びに行きました。最近気づくと、公園や広場等、きれいに整備され、おどろきました。大きな花火大会もあり、たくさんのおどろける場所でもあります。これからもQ4の1(災害が無く安全な川)・3(自然環境が豊かな川)・4(堤防や川辺がきれいに管理されている川)・5(レクリエーションが楽しめる川)であってほしいと思います。ちょっと散歩にと出かけられる場所だと嬉しいです。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	42年前の川の方が水が豊かで子供たちと1日中川で過ごすことができました。河原にテント(脱衣所)お金はとりましたが、夕方迄川で遊んで帰りました。プールはありませんでしたので。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	138タワーのような場所を増やしてね。	公園計画に合わせ順次整備していきます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	揖斐川河川敷に「レクリエーション施設」を作る。両岸に散策できるコースを作る。平坦ではなく高低差のあるコース等毎日歩きたくなるようなコース等。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	揖斐川の河川敷にレクリエーション施設がないので考えて欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	揖斐川勢濃水門北の河川敷内に子供の遊ぶ広場を作って頂きたい。又、運動公園	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	「レクリエーションが楽しめる川」というより、子どもが遊べる川。	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	子どもが楽しく遊べる場所が少ない。	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	危険回避を学ぶことと共に大人が(観光だけでなく)川とふれあえる場所づくりをすべき。	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	河川敷の有効利用・多目的広場の増設(健康増進のため、軽スポーツ等が出来る広場 野球・ソフト・サッカー以外のスポーツ)	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	地域の住民が気軽にいつでも利用できる広場の増設	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	河原にあるトイレが今より水際に近くてわかりやすい所にあると思う。堤防にもトイレ休憩する所があると便利かなと思います。	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	魚釣りが安全・簡単にできる場所をつくってほしい。	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	安全に楽しめる空間のある公園を整備して欲しい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	豊かな河川環境を活かしたキャンプ場や河川公園などをもっと増やしてほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	川・川辺と親しめる場所を数多く、中・上流域へもつくっていただきたい。	拠点施設の整備については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	堤防沿いにサイクリングできる道があればと思う。出来れば上流から下流まで。	河川整備計画原案(案)では、川と人とのふれあいについては、川と人とのふれあいの増進として、右記載箇所に記載のとおり考えております。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	駐車場整備	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	ヨットハーバーとか砂浜を作ってほしい。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	河川敷を利用・整備してスポーツ公園として開放。	「木曾川水系河川環境管理基本計画」におけるゾーニング等を踏まえた整備をおこなっております。 なお、グランド等の整備については各自治体が行っております。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	活動拠点の設置	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	川岸でサイクリングが出来る専用道路の設置を希望します。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	長島一周可能なマラソンコース・サイクリングコース・散歩コースの整備	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	長島一周のサイクリング(マラソン・ジョギング)コースの整備	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	水と親しむ場所、癒される場所 特に下流域はロケーションが良いので全国から来訪者が来て楽しめるように交通手段・サイクリングでのアクセスを充実してほしい。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	春から秋にかけて家族がバーベキューなど楽しんでいる。特に夏には子供の水遊びが多い。しかしその水辺には駐車場がなく、交通トラブルが多い。河川敷を駐車場にできないか。	河川利用は原則自由使用になっています。利用にあたっては危険の無いようにご注意ください。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	犬山城の下でS34ごろ泳いだことが今でも思い出されます。川で遊ぶことができない現在もう少し川で泳げることができるといいなあと思います。川の横にプールを作ってみてはどうでしょうか。	河川での遊泳等は原則自由使用となっております。いただいたご意見は犬山市に伝えます。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	大人が楽しめる様に造られた場所(祖父江緑地のような)はあっても子供が気軽に利用できて、川にふれることができる場所があってもいい様に思います。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	子供たちが遊べる空間作りをお願いします。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	子供の頃からの遊び場	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておられません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
アンケート	-	もみじ、桜等を植えて、皆が楽しめる環境を作ってください。	樹木等の植樹については、「植樹基準」に基づいて許認可しています。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	江南会場	お困り本堤防は既に護岸堤防及び二重堤防が充分。その防水の供用に呈しているため堤防の用を改め道路としての用を重点に置換して地域の分断利用を改め住みよき街造りに進めて欲しい。	二線堤は、本堤から水が溢れたり、堤防が決壊した場合等の超過洪水対策のため維持保全をしていきます。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
ハガキ	-	突然ですが木曾川河川敷の樹木(雑木林)を生かした遊歩道兼サイクリングロードを作っていただきたい。長良川を始めあちらこちらに有るサイクリングロードは堤防上に作ってあり変化が無く、単調でおもしろ味に欠けます。その点、河川敷は林あり、草地あり、水陸にも近く、生物、植物に接するチャンスも多く、楽しさ倍増されます。維持管理は各種団体(自然愛好、自転車愛好、ウォーキング、市町村、その他)に協力して頂き、「自分達の木曾川」と言う思いで愛着も湧いてくるかと思えます。又、多くの人達が利用する事により風通しも良くなり、不法投棄も少なくなると思えます。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておられません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
ハガキ	-	堤防上を市民の憩いの場にする。地域の自慢になるプラタナスのような広葉樹の並木を作り、歩道と自転車専用道にする。そして、堤体は護岸コンクリート、護床ブロック等にたよらない。又、洪水、暴風時の倒木にも十分配慮出来る丈夫な自然工法による治水がある。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておられません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
ハガキ	-	「川を治めるものは国を治める」時代から川との共生の時代へと治水の策定も変化しております。犬山橋(ツインブリッジ)直下から犬山市側犬山城下郷瀬川合流点(彩雲橋)までの左岸堤防法面は現在、コンクリートの人口階段が設置されているが、この地を訪れて城を背景にこのすばらしい景色をゆっくりとながめ、憩うゾーンとしては芝生の法面が最適と思料されます。また、その間の遊水池(3号地)にイカダ公園、川床公園、浸水公園等の設置は出来ないのか。要検討。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておられません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
ハガキ	-	3回のふれあい懇談会に出席の機会を得られて意見を述べ・付箋貼りましたが、改めて「木曾川水系河川整備計画」たたき台(素案)を読み20～30年先の我々子孫の為に計画でもあることを認識して次の提案を致します。 揖斐川右岸16～19km 河川敷を整備して公園他を作り揖斐川と親しみ自然とのふれあいを増し、河川に対する意識を強め、住民の健康も増進したい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水空間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所及び施行内容は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
ホームページ	-	もっと川を活用する為には、川により近づけることができるようにすることが望まれます。舟遊びの為に棧橋、川の水に触れられる水辺、ロマンティックな風景等、もっと人間味のある施設を考えてください。勿論、水害から守ることが第一ですが、その上で人間が情緒を感じることがこれからは重要ではないでしょうか。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2 川と人とのふれあいの増進
ハガキ	-	私は木曾川の側に住んでいます。夜になると水の音が疎音のように聞こえ、時は怖さを感じます。犬山はいままでに川の災害が一度の有りません。それは一番うれしい事です。ニュースで他の県の水害状況を見ると心が痛みます。もし木曾川が氾濫したならば多くの人達が不幸になります。今までに地方に行つて多くの川を見てきましたが木曾川のような優雅な河はそんなに多くありません。小、中学校のころ犬山城の下で泳いだ時の水の冷たさでした。もう一度川で泳ぎたいと思っています。安心した川をつくってもらい、又健康にも良い癒しの河川を作ってもらいたいです。河川の中に樹木を植えて木陰を作つて多くの人が散歩等で河川の視察をもらうために。	川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き地域のニーズの把握に努めつつ、関係機関と連携し、親水護岸等の整備を行う水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
ハガキ	-	私は長良川の大縄場大橋の近くに住んでいます。 ④堤防は大変肥沃な土地です。土手各種の花が咲き乱れますので堤防を水防のためだけでなく流域の活性化(木曾三川公園のように)にお金を投資し、子供たちが安全に遊べるところ、家族(おとしより)も楽しめるように工夫して頂きたいです。	①～③のご意見については、道路管理者に伝えます。 貴重なご意見ありがとうございます。(④、⑤)	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
ハガキ	-	木曾川八百津地内について 1.護岸の整備改良時に街側は堤防道路整備 イ.住民の川に親む(散歩・ジョギング・釣り・レジャーボート等) ロ.八百津橋上の公園他	ダム設置地域の周辺自治体、関係住民団体等と協力して水源地域ビジョンで計画された周辺地域活性化方策を進めてまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
ハガキ	-	高齢化社会になると自転車での走行が健康面から非常に大切です。一般道路は車であつて大変危険であり、木曾、長良川等の堤防が自転車走行に大変良い場所であり、ながめもばつぐんです。出来れば堤防途中に自転車用のアスファルトの斜めの道が出来ると一般道から堤防上の道路へ登り易いと思います。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
ハガキ	-	生まれ育つた木曾川はいつまでもふるさとの大切な自然空間です。岐阜県海津町側の河川敷の整備、固有施設が進んでいます。又、桑名市側においても同様に施設整備が進められています。八開村は現在、愛西市になり立田村まで木曾川に接しています。愛西市側にも平等に河川敷の整備だけでもしてほしいと思います。(リクレーション広場、多目的広場、サイクリングロード等)馬飼大橋の上流稲沢市のようにしてほしいと思います。	関係機関と連携し、川と人とのふれあい増進のため、引き続き、地域のニーズの把握に努め、水辺ふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項 2(1) 水辺のふれあい拠点の整備

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
ハガキ	-	第2回ふれあい懇談会(一宮開場)での木曾川水系河川整備計画たき台(資料-2)【治水】・【流水管理】・【水利用】等々専門的な事は口出し出来ませんが【環境】問題について、Ⅱ、川と人とのふれあいの増進の①水辺拠点の整備に伴う、連携を特に望みます。犬山までの日本ラインの流れから、中流域の河川水辺の散歩道、サイクリング道路等のとぐれとぎれになっているのを、市町村単位でなく、一本の川として連携有る開発を希望します。	川と人とのふれあいネットワークを構築するため、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点や河川利用施設等を結ぶネットワーク構想を関係機関と連携して策定し、遊歩道やサイクリングロード等の整備を行っていきます。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
ホームページ	-	各観光施設との連携した一体整備 等	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。また、景観の保全にも努めてまいります。	第3章第1節第3項2(1)水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	川に興味を持つ人が減っており、興味を持って欲しくて活動している。川の中にコメ石(花崗岩)がない。丸山ダムができて石が止められ、流れてこない。河原に石がないと川ではない。このままでは排水の川になる。	木曾川、揖斐川では、上流ダム群に堆積した土砂のダム下流域への還元や攪乱について調査・研究し、適切な対策を実施してまいります。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元
第1回ふれあい懇談会	江南会場	犬山や江南では、河原の石が非常に減少しているし、生物環境の多様性が失われてきている。上流のダムによって水が流れてこないのが原因である。河原の石が残り、生物環境の多様性が失われない整備をお願いしたい。	木曾川、揖斐川では、上流ダム群に堆積した土砂のダム下流域への還元や攪乱について調査・研究し、適切な対策を実施してまいります。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	ダムが、治水、利水の為に必要なのは理解しているが、丸山ダムによって上流からの石が下流に流れてこなくなった、ダムに堆積した石を下流に流せる施設を作ってほしい。	ダムからの土砂供給については木曾川水系河川整備計画原案(案)に記載しています。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	河川(河原)には石が絶対必要で有る。	総合的な土砂管理の観点から、河床材料の経年的変化だけでなく、硫土分布と量も含めた土砂移動の定量的な把握に努めるとともに、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組みます。また、上流のダム群に堆積した土砂のダム下流域への還元や攪乱について調査・研究し、適切な対策を実施します。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	木曾川、飛騨川全てのダムで堆積した石を下流に流す対策を水の利用者が負担して進めてほしい。	総合的な土砂管理の観点から、河床材料の経年的変化だけでなく、硫土分布と量も含めた土砂移動の定量的な把握に努めるとともに、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組みます。また、上流のダム群に堆積した土砂のダム下流域への還元や攪乱について調査・研究し、適切な対策を実施します。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	プロムナード周辺は、最近、草木が繁茂し緑地帯になってしまっている。長良川のこの地域くらいは、昔の石と砂の河原にしてほしい。本文に砂礫河原を再生するとあるのか、一時的なものか、それとも永続的なものか。	長良川の岐阜市付近における砂礫河原の再生については、河川整備計画原案(案)の右記載箇所に記載しております。対策後も、一時的なものではなく、砂礫河原が維持できるようモニタリングを行いながら実施していく。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	川に石がなくなり砂ばかりになってしまった。	砂礫河原の再生については、木曾川水系河川整備計画原案(案)の右記載箇所に記載しております。対策後も、土砂の堆積状況や樹木の繁茂状況等モニタリングを継続的に実施し維持してまいります。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	砂利採取によって押しが無くなり、砂ばかりになった、	流砂系の健全化を図るため、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組み、安定した河道の維持に努めてまいります。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	上流の工事によって砂がたまった。	流砂系の健全化を図るため、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組み、安定した河道の維持に努めてまいります。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	川に石がなくなった対策をこの30年でどう対策するのか聞きたい。	流砂系の健全化を図るため、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組み、安定した河道の維持に努めてまいります。	第3章第1節第3項5(2)堆積土砂の下流域への還元

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	皆で横のつながりをしていくこと。	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	流域住民が川に近づける様なイベントの開催	水生生物調査等の環境教育や自然体験活動を実施していきます。イベントの情報については、事務所ホームページ等をご覧ください。 木曽川上流河川事務所ホームページ : <a href="http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojiyo/">http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojiyo/</a> 木曽川下流河川事務所ホームページ : <a href="http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/">http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/</a>	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	地域と一体になった岐阜県のシンボリック的存在	ありがとうございます。川と海のクリーン大作戦を今後とも恵贈していきたいと思います。継続することにより、活動の輪がさらに広がることを期待します。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	河川環境は河川法の改正で配慮されることになったが、昔の河川に戻るには長い年月がかかる。河川は、生活の一部であり、また、観光などにも多くの恩恵を与えている。河川環境については様々な意見があることから一部河川沿に生活している人と、たまに来る遠くの人との考え方は180° 違うからである。河川整備とどのように共生していくのか皆で考えていくことである。	河川整備計画原案(案)では、地域と連携する取り組みや、マナー対策については、地域と連携した取り組みとして右記記載箇所のとおりと考えております。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	30年先は此の世とおさらばしていると思うが地球温暖化にともなう異常気象で今計画されている内何%が実現できているか想像できないが、少子化に依る老人人口の増加後10年で全人口の1/3は65才以上になる時、堤防の●道、遊歩道、サイクリング道の維持管理をシニアクラブのボランティアで特徴ある花道堤防にしたいものだ。	ご意見頂いたように、堤防除草等河川の管理については、河川環境への影響を低減するため、地域住民や自治体等関連機関と連携して行きたいと考えております。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	子どもの頃、揖斐川堤防は「桜堤」とよばれていた。こんな桜堤を復活させ、その木の下で色々な河川に関するイベントなどができるようになるとよいと思う。	現在整備している桜堤については、計画堤防断面の外側に桑名市が整備しました。関係機関との連携・調整を図ります。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	下中屋向山の環境保全に力を貸して頂ける事を期待しております。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曽三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援していきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	ぼたる。ひょうたん池を使って生物を育てていきたい。しかしカワニナを採取するところが長良川にない。支川等で採取して長良川、木曽川へ広めていければいいと思う。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曽三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援していきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	高水敷を駐車場やスポーツの場所として整備するだけでなく畑等を整備して子供たちが農業体験をさせてはどうか。	今後の河川行政の参考とさせていただきます。畑の整備や管理は、市町での対応となりますので、関係機関に伝えます。市町で計画されたものについて、基盤整備部分の施工に対応することとなります。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	多様なパッケージとした利用法 (例)ツーリングコース設定 ・健康ツーリングコース ・歴史ツーリングコース ・自然・環境ツーリングコース ・遊びツーリングコース ・運動ツーリングコース ・防災学習ツーリングコース	貴重なご意見ありがとうございます。 河川管理者として、これまで治水の歴史や木曾三川の自然等を題材とした総合学習を実施してきておりますが、引き続き、流域の豊かな自然環境を保全しつつ、より良い河川環境を実現していくため、水生生物調査等の環境教育や自然体験活動を通じて、地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動を関係機関と一体となって実施します。	第3章第1節第3項 2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	水辺の楽校を活発に利用してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。桑名の水辺の学校については、関係機関と連携調整を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	水辺の学校へ、学校の児童生徒を招いて水辺に親しむ企画を実施してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。桑名の水辺の学校については、関係機関と連携調整を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	子ども達に川の体験学習の機会や場所を作ってほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。桑名の水辺の学校については、関係機関と連携調整を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項 2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	堤防道路がロマンチック街道と呼ばれて日本ラインロマンチック街道マラソン等が行われ、又、住民の散歩、ジョギングなど利用されていますが、防犯灯が設置されれば利用価値が上がると思います。	いただいたご意見は、施設管理者である美濃加茂市及び坂祝町に伝えてあります。	第3章第1節第3項 2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	催し物とセットして参加者を増やし、遊覧船の発着を実現してほしい。	「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。整備要望については、関係機関と報告及び調整して行きたいと考えます。具体的施行箇所は河川整備計画原案(案)では反映されておりません。ご理解願います。	第3章第1節第3項 2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	古い施設の見学会、講習会なども含めて今後も継続してほしい。	ありがとうございます。今後、「治水事業の歴史」を情報発信する上で、参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	川がきれいになったら、定期的に遊覧船などを運行しPRするとよいと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、「河川愛護の普及」を推進する上で、参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項 2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	水郷資料館スタンプラリーのような企画を積極的にPRし、多くの人に参加してもらってはどうか。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、「河川愛護の普及」を推進する上で、参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	治水事業の歴史を市民・県民に知ってもらいイベントを開催してはどうか。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、「治水事業の歴史」を情報発信する上で、参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	川への愛着は、どうしても川沿いの住民に偏るのは避けられないが、何かの企画、活動を通じて市民をはじめ、多くの人に関心を集めたい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、「川と人とのふれあいの増進」を考える上で、参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	川への関心や親しみを高めるため、流域という視点でものをみることも大切ではないか。そのため、流域全体の「川マップ」を作成してはどうか。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、「川と人とのふれあいの増進」を考える上で、参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	今回の様な企画は、もっと弥富市と国交省が共同で住民にPRしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後もふれあい懇談会の開催案内について、様々な手法を使い、できるだけ多くの方に参加いただけるよう努めて参ります。関係する市町村にもご協力いただきPRしていきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	自然環境の変化について、漁師や周辺住民の意見を聞き、総合的に把握してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。我々も今回の「ふれあい懇談会」ような企画を今後も考えて行きたいと思っております。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	下流河川事務所内における住民対象窓口(サポートセンター)の対応を、利用しやすいものに改善してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	船頭平公園でイベントを増やすなど、さらに有効活用してはどうか。	河川整備計画原案(案)では「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。船頭平閘門の保全・活用については、今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	船頭平閘門で、「～まつり」の開催「何でも市」など、公園を利用する企画を話し合う機会を設けてほしい。	河川整備計画原案(案)では「川と人とのふれあいの増進については、木曾三川を特徴づける歴史的、自然的、文化的な河川景観や親水区間としての良好な水辺景観の保全・整備を図るとともに、沿川に存在するまち並みと調和した水辺空間を保全、活用するため、関係機関等と連携した、水辺のふれあい拠点の整備を推進し、河川景観の保全に努めるとともに、地域住民やNPO等との連携を推進する。」としています。船頭平閘門の保全・活用については、今後、関係機関と十分な協議・連携を図り議論を深めて参ります。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	城南地区に、過去の被害などの歴史を説明する看板を設置してほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	城南地区浜の地蔵さん付近の旧堤防が川の中に入ってしまったので旧堤防の説明看板を設置してほしい。	いただいたご意見は、河川整備計画原案(案)に反映しています。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	歴史、文献わかりやすいものを教えてほしい。	地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備、管理を実施していきます。我々も皆さんの学習に役立つ情報の提供に努めてまいります。歴史については、木曾川文庫をおたずねください。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	瑞穂会場	水路に季節に関係なく水量を確保することは水質の保全も住民の協力が必要で土と草の水際が復活してもよいのでは。	今後、地域の実情や地域要望も踏まえ、必要に応じて検討してまいります。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	一宮会場	河畔林が増えており、町内でも問題にしており、要望もいろいろでいる。生態系の維持といった面もあり、住民の中でも意見の食い違いもあることから、継続的な委員会などを立ち上げて方向性を考えて欲しい。	今後とも関係機関と連携し、引き続き、地域のニーズの把握に努めていきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	環境団体(リバーサイドの)の連携、ネットワーク化	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	・多種の集団(会)を結成して、河川ボランティアを自主的に行っています。運営は個人負担による所が大きく、財政的な面で重たくなってきています。 ・広範囲の助成制度が有れば参加者も増えると思います。 ・ボランティアの活動では「団塊」の世代を活用する今がチャンスです。 ・河川を利用した地域おこしが楽しみです。	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。河川整備基金の活用等様々な制度がありますので、ご活用いただければと思います。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	桑名の住吉、船頭平にある防災サンバシをNPO、市民団体に開放してほしい。子供の自然学習、防災訓練に使用して災害発生時に防災サンバシとして市民活動にも使用できる様にしていきたい。	災害時に確実に機能がはたせるよう、適切に管理していきたい。 住吉・船頭平大棧橋は防災棧橋として建設した物であるが、平常時には公共的目的であれば、河川一時使用届を提出していただくことにより自由に使用できる。	第3章第1節第3項2(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	①木曾川の場合、往時の清流、具体的には昭和20年代前半を想定、に限りなく近づけてほしい。これには、地域住民の積極的協力:少なくとも容易に自然に同化しない、所謂ゴミを気安く放棄しないことから始めることが不可欠です。	今後の河川整備の参考とさせていただきます。 なお、地域住民の積極的な協力については、私どもの大変重要だと考えており、右欄記載箇所のとおり河川整備計画原案(案)に反映しています。 不法投棄に対して、地域住民の方々等への啓発活動に努めます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	河川付近に住む人の心情も考慮された河川環境整備をお願いしたい。	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	カヌーイスト野田さんを招いて講演会を開いてほしいです。	貴重なご意見ありがとうございます。河川愛護に係る取り組みをできるだけ多くの方に分かっていたらよい、様々な手法を使い、PRに努めて参ります。参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	夏の川でのイベントを!	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
アンケート	-	三川で各部分毎にワークショップを実施して、「こんな河川、楽しい河川作り」をテーマにするとよいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	川のない土地で育ちました。川のそばに住むようになり川の恵みを心身共に受けています。普段の川は見ているだけで心落ち着く姿ですが、増水すると姿を変えます。川を守る様皆が関心を持つように川のイベントを増やしたり、勉強できる機会を使っていたきたい。	地域住民等の参加と連携による木曾三川を基軸とした活力ある地域作り推進するため、地域住民等との協働による「川と海とのクリーン大作戦」など河川清掃活動等のイベントを開催しています。 また、木曾川三派川地区の自然共生研究センター及びその周辺の関連施設では、木曾三川の河川に関する環境について学ぶことができますのでご利用ください。 なお、イベントの情報については、事務所ホームページ等をご覧ください。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	川の楽しさや怖さを知る為子供会やPTAの活動を通して川についての話し合いや体験活動を行う。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	歴史に興味があります。いろいろ勉強できたらと思います。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	小学生も親しめる様な教育に生かされる様な川でありたい。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
アンケート	-	生活の中の一寸した心がけにより生活雑排水の垂れ流しを減らす「ブルーリバー作戦」	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	江南会場	もっと木曾川に関心を持たなくてはいけないと思いました。川がこんなに変化していたことにびっくりしました。	河川整備計画原案(案)では、地域と連携する取り組みや、マナー対策については、地域と連携した取り組みとして、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	江南会場	初めての事で見学させて頂きましたが川に対しての勉強不足で今後河川について勉強させて頂きたいと思います。	地域住民やNPO等との連携して、河川学習の場を考えております。これについては、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	可児会場	行政が整備できないこと、例えば植栽(ヤマザクラ、モミジ等)やレンガによる整備など、住民でできることはボランティアでやっていければいいと思う。(住民との連携・協働)	流域の豊かな自然環境を保全しつつ、より良い河川環境を実現していくため、水生生物調査等の環境教育や自然体験活動を通して、地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動を地域住民やNPO等関係機関と一体となって実施します。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	地域住民の木曾川話をもっとしてほしいです。	地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	北方会場	河川を整備するには、本来の河川としての効用を重視するのかそれとも自然を保全するために整備をするのかであるが、従来はどちらかといえば、災害対策としての整備が重点的であったが、今日は、地域住民を巻き込んでの自然環境の保全や生態系への環境作りが行われるようになり、地域住民としても川に近づきやすい環境が作られるようになったと思われる。しかしながら、作られた後の保全や管理については、最終的には近隣市町村の重荷となって乗りかかっており、今後の課題は地域住民の管理意識の喚起であるが、大人だけが自然環境や保全に関わるのではなく、子供も積極的に共に参加するような方法を考え、川に対する愛着意識の長期化を図るのも必要ではないか。	貴重なご意見ありがとうございます。地域住民や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	河川巡視をさせていただいて日頃の河川行政についてあらあめて認識することができました。	貴重なご意見ありがとうございます。いろいろな意見をされたことについてうれしく思います。我々も現場を見ていただいた後に、ご意見を伺うという、このような企画を今後も考えて行きたいと思えます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
ハガキ	-	河川はみんな自分の顔です。河川を大切に自分の顔です大切に河を愛し、水害のない町にしたい。みんな一人一人が河川を大切にしていきたい。	河川整備計画原案(案)では河川環境の保全については、河川環境の整備と保全として右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
ハガキ	-	揖斐川には河川活動のエリア、設備が有りません。名神高速道路下流(すぐ南)は堰(セキ)があり又ワンドあり広い河川敷がありしかも河床掘削時生態系にやさしい環境に配慮した水辺が作られています。名神高速道路下より福東大橋迄をそれらを生かした環境活動に指定した場所と河川維持管理にも地域が主体となれる場所としてほしい。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係機関と連携、協力して支援していくこととしています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
ハガキ	-	年々歳々、木曾川をはじめして河川整備が進められて嬉しく思っています。可児市史近現代の産業経済部門を担当し、今渡ダム(可児市)には堰堤に魚道や筏水路もあることを知りました。歴史を重んじ整備のみならず継続発展の立場に感動しています。今後、歴史と伝統を生かしたイベント(EX 木曾の筏流し、EX 渡し船-岡田式)の企画等もぜひお願いします。未来にはばたく子供のために。	地域住民やNPO等との連携の推進については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
ハガキ	-	職場のみなさまのご努力により特に洪水防止のための諸施策は概ね完了したと思っております。これからは市民がもっと川に親しむようなイベント(堤防ハイキング、蛸あげ大会、堤防すべりっこ(子供)、競歩(水の中)、ダム見学会等)を企画し、開催されたらどうでしょうか。また上流から下流までを紹介する映写会もシリーズで行っては如何でしょう。	地域住民やNPO等との連携の推進については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	地域の住民の声を取り入れた、地域の状況にあった河川環境づくりをしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。我々も今回の「ふれあい懇談会」ような企画を今後も考えて行きたいと思えます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	それにしても名勝に適した木曾川にして頂きたい。ゴミ、河川敷の竹、その他のブッシュの繁茂、水の汚濁一岩にベトリとついている泥(水量の多い時とそうではない時にかかわらず)などの除去が必要。	いただいたご意見に関することは、地域連携の項目として河川整備計画原案(案)に記載されています。いただいたご意見は、関係する団体にも伝えてあります。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	どこでハマグリとれるかなども、季節にあわせて情報を流すとよいと思う。	ハマグリについては、河口の干潟に生息しますが、密猟者多く、漁業関係者が取り締まりに苦労しています。折角増えた桑名のハマグリを保護していくことも河川管理者の一助と考えております。ご理解願います。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	環境や治水の歴史等について、子ども達を含めて住民に対して勉強会などの機会を増やしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、「河川愛護の普及」を推進する上で、参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	最近の教育では、川は危険だとして寄りつかない様という風潮にある様に思う。自分の子供の頃には、平気で遊んだことを思うと淋しいものがある。危険を避ける管理や、整備を進めるなどで、一般から愛着がますます願っている。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、「川と人とのふれあいの増進」を考える上で、参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	高須輪中会場	揖斐川河川敷は、徳山ダムも完成し治水も安心でき、河川敷の利用もしやすくなるので、住民の健康管理にかかわる環境整備を考えてください。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行ってまいります。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	インラインスケート場の近くでさきやかな花壇を作って居ります。住民と省庁とのふれあいがあればと思うのですが。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係機関と連携、協力して支援していくこととしています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	河川の恵み、大切さ、恐ろしさ、歴史を、特に子どもたちに伝えるために、子どもを対象に川に親しみ、川を知るため企画を実施してほしい。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	ゴミ拾いやヨシ植えなど、教育委員会などと連携して子ども達が学習できる機会を作ってほしい。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	小学校の子供たちと遊ぶボランティアをしているので、「水辺の楽校」を利用したいと思う。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援していきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	川遊び体験企画の支援を一層よろしく願います。	河川整備計画原案(案)では、河川環境の保全については、河川の特質を踏まえた環境の保全として、右記記載箇所のように考えています。ご理解願います。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	長島会場	木曾三川の美しさをアピールして、住民が楽しめる行事があるとよいと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考にさせていただきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	北小学校では総合学習で木曾川をフィールドに活動している。アユやウナギの放流、清掃活動、EM菌による水質浄化など。子供たちが大きくなったときに川を大切に作る大人になる土壌ができています。	貴重なご意見ありがとうございます。環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	住民へのPRやアンケートの活用して、河川敷の使い方を考えていくことが大切である。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考にさせていただきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	私共の地域には「疫神祭」という夏祭りの一つに家々の一年の「疫」を、御輿(竹やまこもで組んだもの)に乗せ川へ流す行事がありました。ここ数年前から、川へ行く事が危険とか、川が汚れるとかで行事がなくなりました。地域の中では残念がる人々が多くみえます。流し方や、汚れない方法などいろいろと考えはできると思います。先祖伝来伝えられている祭りの灯を消したくはないのですが、そのような祭りについて川の管理側としてはどう御考えになるでしょうか。又、そのような復活の為の御相談はどうしたらよいのでしょうか。	地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動を地域住民やNPO等関係機関と一体となって実施するように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	犬山会場	小中学生への体験学習等です。	河川環境教育については、右欄記載のように考えています	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	揺りかごから墓場までの国民の人生の過ごし方を考える場合に、身近な河川と如何に関わっていくかはとても重要なことと思う。これは身近に自然と触れ合う最良の教育環境でもあるので、情操教育の現場になり得る。規制緩和に平行して、子供たちに「川との関わり方」を教育していく必要がある。このような観点に配慮した河川事業の推進を期待する。	河川環境教育については、右欄記載のように考えています	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	養老会場	子供の楽しめる遊園地など、また河川環境保全に関する学習場所を作って欲しい。	河川環境教育については、右欄記載のように考えています	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	大河は氾濫することが怖い、穏やかなときは「気」をもらえる。また、川は見方によって感じ方が異なる。子ども達に、このようなことを教えていかなければならないと感じた。	河川環境教育については、右欄記載のように考えています	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	自然環境について学べる場・保全の場が充実されるとよい。今や子どもも大人も水辺の果たす役割について忘れてたり知らなかつたりしている。木曾川本流の側にも、堤内住居地に近いところにも(特に学校周辺)生物保全、観察の環境を整備してはどうか。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	桑名会場	子ども達に川の体験学習の機会や場所を作ってほしい。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	この地域の昔の木曾川の流れの様子と今までの整備と現状について調べ、子どもたちに伝えようとしています。旧水資源開発公団の発行の「KISO」大変参考になりました。今のうちに古老に聴き取りをしておきたいと思うことがあります。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	本日の懇談会はいわば「大人向け」「子供向け」あるいは「教育向け」のイベントももっと開催してほしい	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	各務原市外で木曾川学を3年実施されています。揖斐川学を西濃地域市町村で開催されたが揖斐川の文化・歴史・治水とう市民が少しでも学習し川に対する考え方を変えてもらいたい。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	市の「パークレンジャー」加入の「八木山自然の会」では八木山三山を地域住民として、小学校、中学校の子供たちの学習トレーニングの場としてサポート活動をやっております。もちろん里山の道の整備、清掃、倒木等の整理は日常活動としてやっております。 「木曾川自然の会」を立上げ、小中学生の教育、遊びの場として木曾川を利用して行くことが必要ではないかと思っております。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	各務原会場	下中屋向山代表の一人ですが民有地(共有)の有効利用と一緒に考えて頂きたいと願っております。期待が前に進む様な気がしてうれしいです。	地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	ごみ掃除をしながら、共同で環境整備に当たっていこうと思っている。ただし、構造的に解決する部分は補修工事と同様に地元から提案させていただき、ますます環境整備に効果が出るようにしたい。	地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	(イベントで終わらないこと)市民は2つの川の自然の良さ(歴史・文化)を知らないのではないかと次世代のため我々が立ち上がる必要あり。	地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	羽島会場	河川敷に一般の方が利用出来る畑が多くあれば良いと思う。	地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	洪水後の川全体、川床の状態をよく知る機会を作り、市民が川を見る(観察力)を養って下さい。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	現在、多くの学校で学習として魚の放流や水生植物の観容、水質調査などを行っており、子供達が川の水に触れ、生き物や植物を取ったり、川に触れ、川遊びを楽しむ姿が見られる。 しかし、川での遊びについては危険な部分もあり、川遊びの体験を通して、危険を学ぶ必要もある。 学校活動として川遊びはするが、休日に子供達が川で泳ぐ姿は減ってきている。 行政と学校、保護者、ボランティアの人々との連携で、安全に川遊びが出来る環境作りが必要であると考えている。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	・観光土地としての維持。	地域住民が身近な自然ある木曾三川に親しむための活動については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	輪之内会場	子供達に水の源が何なのかを教えたい。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	扶桑会場	私たちくらいまでの年代は川に親しんでいた。今の子供たちは川を怖がっている。整備はされているが、作り物という感じがする。学校の参加も少ないため、働きかけてはどうか。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	大垣市の河川の水源、用水路幹線、排水路、準用河川、一級河川のマップ。特に上石津の34の河川等学習の場をつくれ。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	江南会場	川をきれいにしようPR	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	環境整備に関しては、地域住民の参加が肝要であり、そのような参加の場を多くするべきである。	地域住民やNPO等との連携の推進については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	美濃加茂・坂祝会場(共同開催)	河川環境改善のためには、地域ボランティアを育成することで川の再生と生き物との共生を図るべきと考えます。	地域住民やNPO等との連携の推進については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	北方会場	「ふれあい懇談会」の一員として河川環境についての情報も多く、環境全体に対する意識も自分としては高まって来ていると思う。しかし一般の方、特に河川の近くに住む方達の意識は低いのではないか。治水だけ、特に水害時だけに片寄っているのではないか。環境を守る一員としての意識を育てるには国土交通局、河川事務所の努力が必要。	地域住民やNPO等との連携の推進については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	子ども達に、川への興味・関心を抱かせることが、大人の役割だと思う。	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	川の水が汚れて生物も昔と変わってきました。昔の草花何種類かがなくなりヨシ又はぐずの繁る川となった。川の中を見ますと青もがつき、魚の餌となる昆虫がへり、魚の住めない川になっています。河川美化運動も大切ですが河川の水質を少しでも昔の水質に戻れるように住民は何をして善いかわかりません。ご指導をお願いします。	貴重なご意見ありがとうございます。 地域住民等との連携して、美化活動を行っています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	揖斐川会場	河川環境の変化におそろしいものがあります。まず河川に自生している草花については昔の川原には月見草とか河原なでしこ、たんぽぽ等が生えてきれいな花畑であったのが今は草木も変わり、ヨシ、クズの繁る川になってきました。川の中を見ると青もが付着し、石は砂に埋り砂一面の河川になって来ました。この様な状態では水中昆虫も住めないし、魚の餌となる昆虫がいないので魚も育たないあり様です。国土交通省の皆様も色々御考えられ、あの手この手をつくしていただいておりますが、私は根本的に何が原因かをさぐっていただき、住民の皆様が何が協力できるのかを教えてください。河川美化活動も必要であると思っておりますが昔の河川を取り戻すには何から手をつけたいのか住民には分かりません御指導をお願いします。	河川環境の整備と保全を行っていく上では、住民の皆様のご協力は大変重要だと考えています。 流域の豊かな自然環境を保全しつつ、より良い河川環境を実現していくため、地域住民の皆様に参加いただきながら水生生物調査等の環境教育や自然体験活動を実施していくとともに、身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援していくこととしています。 このような活動にご参加いただきながら河川環境について理解を深めていただければと考えております。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第1回ふれあい懇談会	北方会場	桜堤、水害があった場合に利用する土等を集めて、上部に桜を植えて住民の楽しみを作ってあった。感動した。陸開、設置があるのは、見て知っていたが初めて使用する意味がわかった(何度か使用した事があるか?)	貴重なご意見ありがとうございます。皆様にも親しんでいただける整備と共にPRもしていきたいと考えております。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	水資源公団の役割について住民に多くPRしたら?	そのようなご意見があったことを水資源機構に伝えます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	大垣会場	岐阜市を中心に長良川学を経費は会場費のみで、あと清掃等ボランティアで出来ないか。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	9月26日には、毎年伊勢湾台風の追悼行事をしてほしい。	平成21年は50周年にあたるため、記念式典を計画したいと考えております。	—
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	災害をなくすための治水は第1番目に重要ですが、環境保全も重要な課題であると考えます。環境問題は貴事務所の一つの課だけの所掌でなく、全課で取り組む問題と考えます。貴事務所のホームページ上でその取り組みの姿勢がわかるようにしてほしいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。事務所の取り組みをできるだけ多くの方に分かっていただけるよう、様々な手法を使い、PRに努めて参ります。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	柳津町合併時原三所より山田省三郎をクローズアップすべきで、岩国藩→石碑を岐阜市民は学習すべきである。そこから本日の催しも始まる。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の河川行政の参考とさせていただきます。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	河川法が変わったが住民は良く解らない。住民が河川に関して勉強する機会があった方がよい。生涯学習の機会を国が設けてはどうか。	貴重なご意見ありがとうございます。地域の方や関係機関と連携を図りながら適切な河川整備を実施していきます。我々も皆さんの学習に役立つ情報の提供に努めてまいります。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	資料一2(22頁)に「河川利用のルール策定とマナー教育」という項目がありますが、マナー違反者に対し指導ができる何らかの社会的体制づくりを目指してほしいと思います。例えば、バーベキューセット・アドバイザーないしアウトドアライフ・インストラクターというような資格制度(普通運転免許証程度のもの)を国交省河川局がもち、バーベキューセットを購入・使用するには有資格者に限るとする、とかを考えられるのはいかがでしょうか。かなりむずかしいとは思いますが、現状の野放し状態を今後も20年、30年とそのままにしておくのはいいかかなものかと思えます。	河川愛護団体等との連携を行い、改善を図っていききたいと考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	住民の生涯学習	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	中部大学での庄内川下流河口域の今講座の開設、Q&Aとの関連	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	川とは何か、誰のものか、時代が変わってきた。住民は、河川法改正から10年それぞれ挑戦	環境教育については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進

「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	河川堤外地の草木対策が三川含め支流も必要。水道に近づけない箇所が多く人々河川が遠ざかっています。官民一体で整備し、水環境を再生しなければいけないと感じています。	地域住民やNPO等との連携の推進については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	桑名会場	環境については、一番、地域住民をまきこんでの取り組みが可能です。それぞれの“川”別に右岸、左岸流域住民サミット	地域住民やNPO等との連携の推進については右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	環境の保全のためには、貴事務所内における情報の共有はもちろん、中部地方環境事務所や岐阜農政事務所、県のレッドデータブック、県の研究所等、市町村といった関係官署との情報の共有が大事であることは、ご承知のことと思います。情報の共有を図りつつ環境問題に取り組んでいます、といった姿勢がわかるようなホームページにしていきたいと思えます。例えば、サイトマップのところで「河川環境問題への取り組み」という項目があって、その先には「関係官署との情報共有について4半期ごとに情報交換会を設けている」とかの説明があって、関係官署へのリンクが貼られているというようなイメージです。ご検討のほどよろしくお願います。	現在でも、関係機関と連携を図り、様々な取り組み、情報交換を行っています。また、随時、ホームページで公開を行っております。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	大垣会場	デレーケ以前の見様の研究し 河道意識 輪中のコミュニケーションのあり方、 川に対する考え方、 リーダーのとる方向すばらしい遺産を皆さんで学習できないか。 災害のあるところに人は住み、学習し生活してきている。	木曾三川では輪中や河川改修により濃尾平野が形作られてきたという、我が国を代表する治水の歴史と文化を持つことを踏まえ、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係団体と連携、協力して支援を進めてまいります。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第2回ふれあい懇談会	岐阜会場	陸間日本一長いことや	長良橋に設置されている大宮・長良陸間は、市街地への浸水を防ぐ施設です。重要な防災施設であるとともに、地域の特徴的な川との関わりを示す施設でもあります。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
ハガキ	-	支流からの土砂の流入を防ぎ、砂防堰堤作りの強化、国交省が支川の管理者を指導し本流にも土砂が流入しないようにその上で本流の土砂を取り除いて頂きたいと思えます。揖斐川中部は川が砂、石で生き物がかくれる所ありません鵜の害も大です。沈床を作り川で遊べる所を作り人と自然が親しめる場所作りを一日も早く作って頂きたい。	河川の整備にあたっては、支川管理者と連携・調整して実施して行きます。また、流砂系の健全化を図るため、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組み、安定した河道の維持に努めていきます。	第3章第1節第3項5 流砂系の健全化
第1回ふれあい懇談会	岐阜会場	河原の石をきれいにするには？	貴重なご意見ありがとうございます。 石に付着する土砂に関しては、流砂の健全化を図り、解消することを考えており、右欄記載のように考えています。	第3章第1節第3項5 流砂系の健全化
第1回ふれあい懇談会	稲沢会場	砂丘に関して 50～60年前に比較してだいぶ少なくなっている。これ以上少なくならないよう、対策を充分していただきたいと思えます。	砂丘に関しては、流砂系の健全化として、調査・研究等行っていくこととしています。	第3章第1節第3項5 流砂系の健全化
第1回ふれあい懇談会	江南会場	犬山や江南では、河原の石が非常に減少しているし、生物環境の多様性が失われてきている。上流のダムによって水が流れてこないのが原因である。河原の石が残り、生物環境の多様性が失われない整備をお願いしたい。	流砂系の健全化として、調査・研究等行っていくこととしています。	第3章第1節第3項5 流砂系の健全化



「多くのご意見をいただきましたので、現時点では河川管理者の考え方の記述に精粗がありますことをご容赦願います。」

意見をいただいた方法	開催場所	いただいたご意見	いただいたご意見に対する考え方	記載箇所
第2回ふれあい懇談会	美濃加茂会場	木曾川でも今渡側では昭和初期迄は水浴場として利用しておりましたが、今渡ダムの建設後水流の炭化とダムの為、砂礫河原が溶滅しましており長良川のようにダムのない川と木曾川のように多くのダムが出現した川では、下流へは押流すが上流からの砂礫の流下は望むべきでは無いかも知れませんが・・・なんとか水浴場として利用出来る河原がほしいと思います。	良好な自然環境の保全を図りつつ、失われた又は劣化した環境の再生に努めるため、多自然川づくり、自然再生事業を一体的に実施していきます。また、流砂系の健全化として、関係機関とも連携しながら土砂について調査・研究し、適切な対応を実施することとしています。	第3章第1節第3項5 流砂系の健全化
第3回ふれあい懇談会	岐阜会場	上流部からの土砂流出の対策として、治山の計画はどのようにになっているのが教えてほしい。	森林の果たす土砂流出防止効果は大変重要であると考えております。貴重なご意見ありがとうございます。上流域においては土砂流出の防備機能等の保全を図るため森林の適正な管理の取り組みについて右欄記載箇所に記載しています。	第3章第1節第3項5 流砂系の健全化
第3回ふれあい懇談会	一宮会場	ダムに堆積した土砂、礫岩の一部をダム底部から定期的に排出させる構造は黒部川流域では既に実現しているように伝聞している。新丸山ダムに於いてもこれが実現を図られては如何でしょうか。勿論これは更に一部上流部ダムでの改築必須ということで容易なことではないでしょう。せめて砂礫だけでも。	総合的な土砂管理の観点から、河床材料の経年的変化だけでなく、粒度分布と量も含めた土砂移動の定量的な把握に努めるとともに、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組みます。また、上流のダム群に堆積した土砂のダム下流域への還元や攪乱について調査・研究史、適切な対策を実施します。	第3章第1節第3項5 流砂系の健全化
第1回ふれあい懇談会	可児会場	理想は、大人も子供も”ふるさとの川”を愛する心をもてることであり、木曾川をランドマークにすることである。	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係機関と連携、協力して支援していくこととしています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	可児会場	流れにより、土砂、石等が堆積して川の流れがじぐざぐになっている。	流砂系の健全化を図るため、土砂移動に関する調査・研究に関係機関と連携して取り組み、安定した河道の維持に努めていきます。	第3章第1節第3項5(1) 関係する機関と連携した調査・研究の推進
第1回ふれあい懇談会	岐南・笠松会場(共同開催)	昔、水が生活用水として利用されていた頃の様に個人、自治体が監視し、生物の生態を守る必要がある。	貴重なご意見ありがとうございます。河川環境の整備と保全について、良好な自然環境の保全を図りつつ、消失した環境の再生に努めてまいります。	第3章第1節第3項1 河川環境の整備と保全
第3回ふれあい懇談会	桑名会場	〇舟のごぎ方、防災の居場所等災練の認識を確認できるよう場所の提供、指導を行ってほしい。(現状設備を利用して有効利用)(天王祭等に参加、楽しい川)	身近な川とのふれあい、ふるさとの川を育むため、木曾三川を活動や学習の場としている市民団体等について地方公共団体や関係機関と連携、協力して支援していくこととしています。	第3章第1節第3項3(3) 地域住民やNPO等との連携の推進
第1回ふれあい懇談会	一宮会場	ボート、舟等で川の水面で遊べる様に、上流の方にも感謝する。	今後とも関係機関と連携し、川と人とのふれあいの増進を図るため、引き続き、地域のニーズの把握に努めつつ、水辺のふれあい拠点の整備に関する計画の追加・見直しを行っていきます。	第3章第1節第3項2(1) 水辺のふれあい拠点の整備
第1回ふれあい懇談会	弥富会場	枯れたヨシや流木への放火事例がある。対策を講じてほしい。	河川整備計画原案(案)では、地域と連携する取り組みや、マナー対策については、右記載箇所に記載のとおり考えています。	第3章第1節第3項3(2) 河川利用のルール策定とマナー教育